

昭和 61 年度

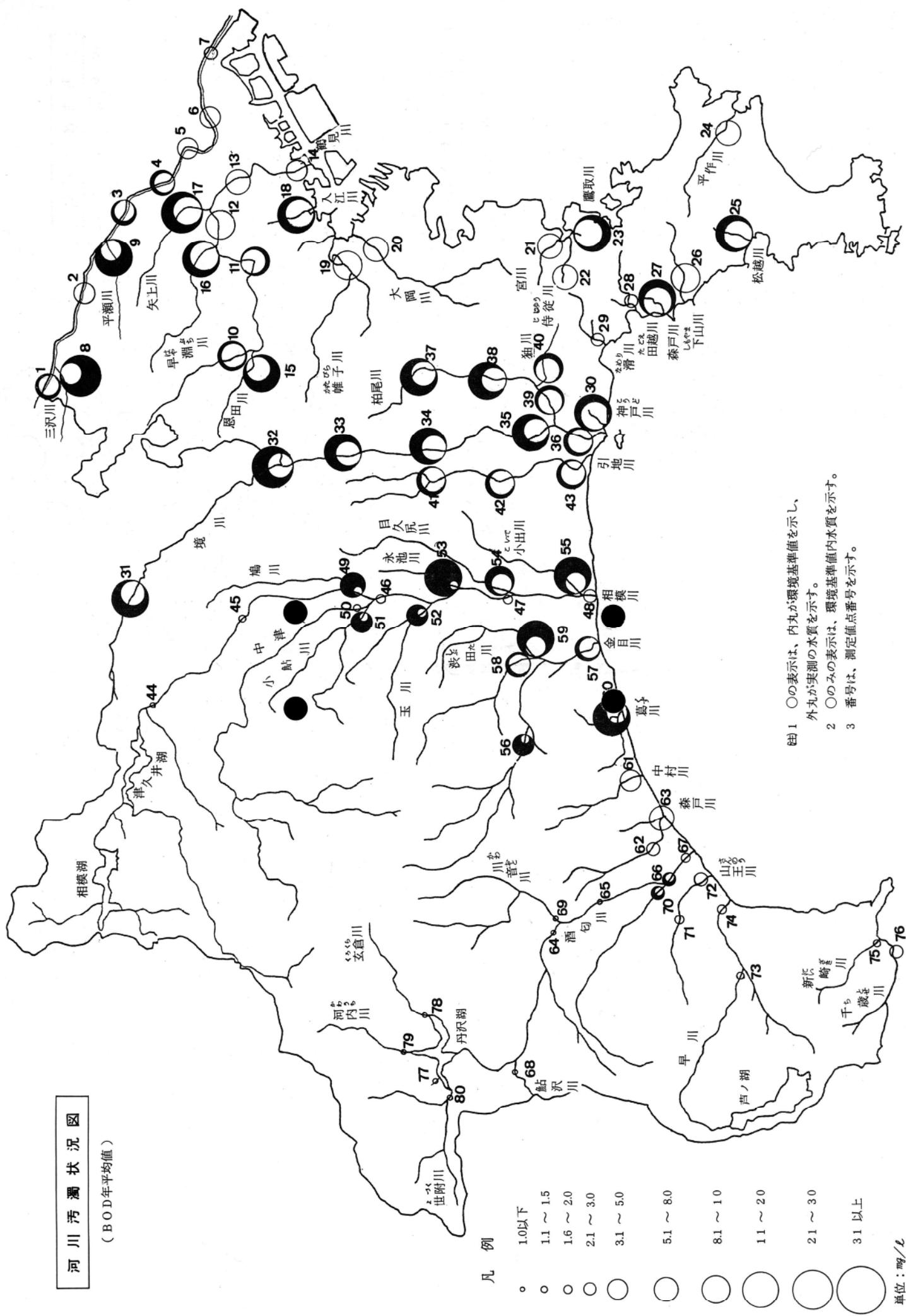
公共用 水域水質測定結果

神奈川県・横浜市・川崎市

横須賀市・藤沢市・相模原市

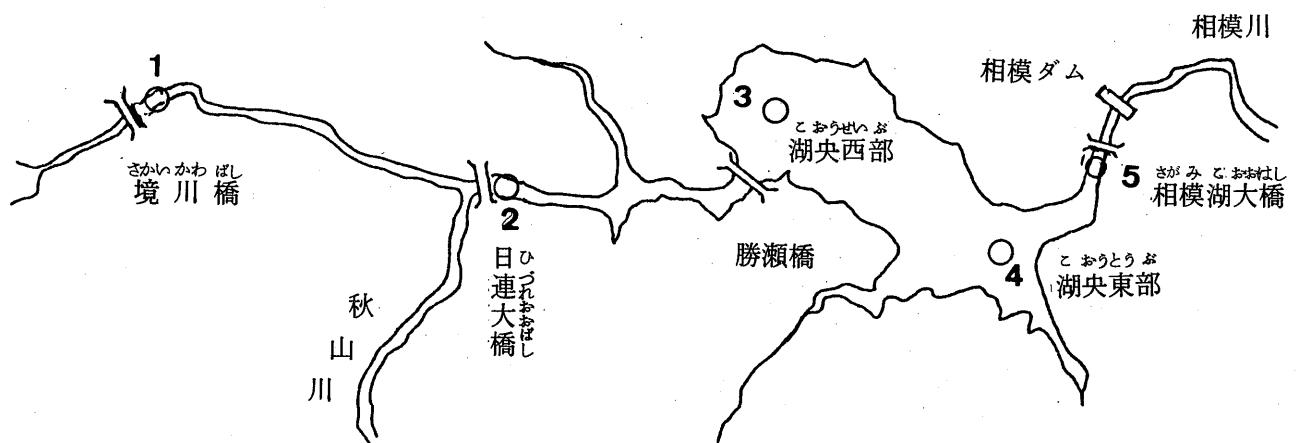
河川汚濁状況図

(BOD年平均値)



相模湖汚濁状況図

(BOD年平均値)



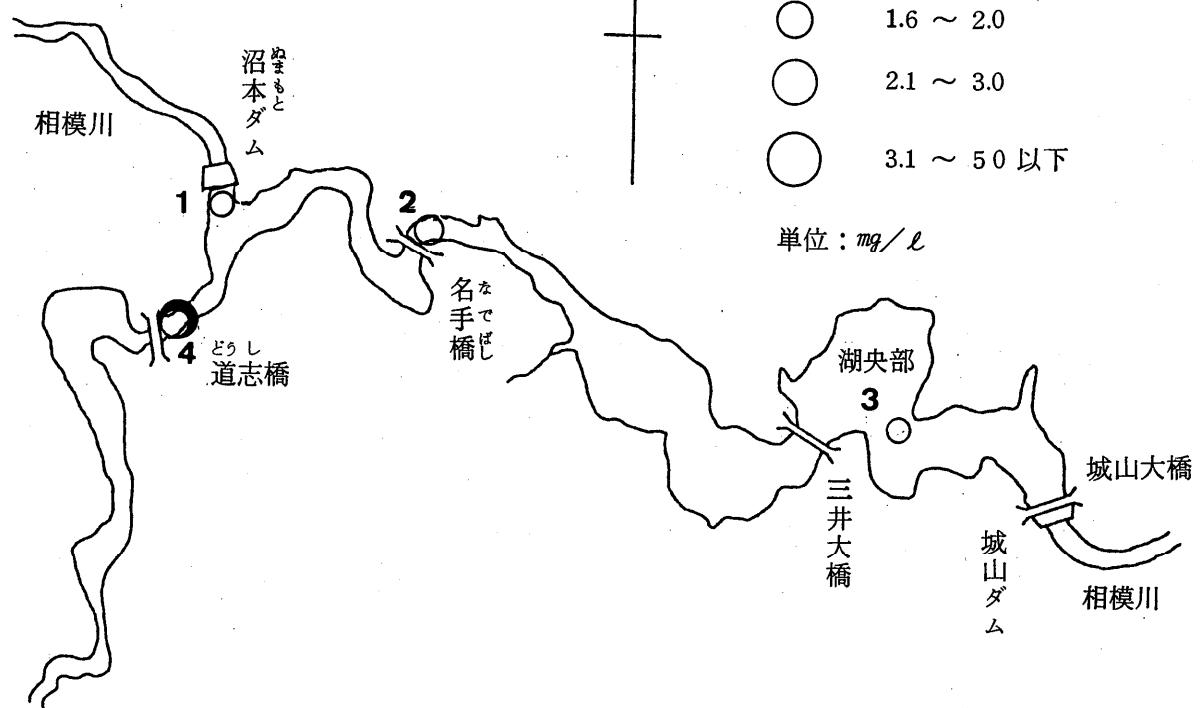
津久井湖汚濁状況図

(BOD年平均値)

凡例

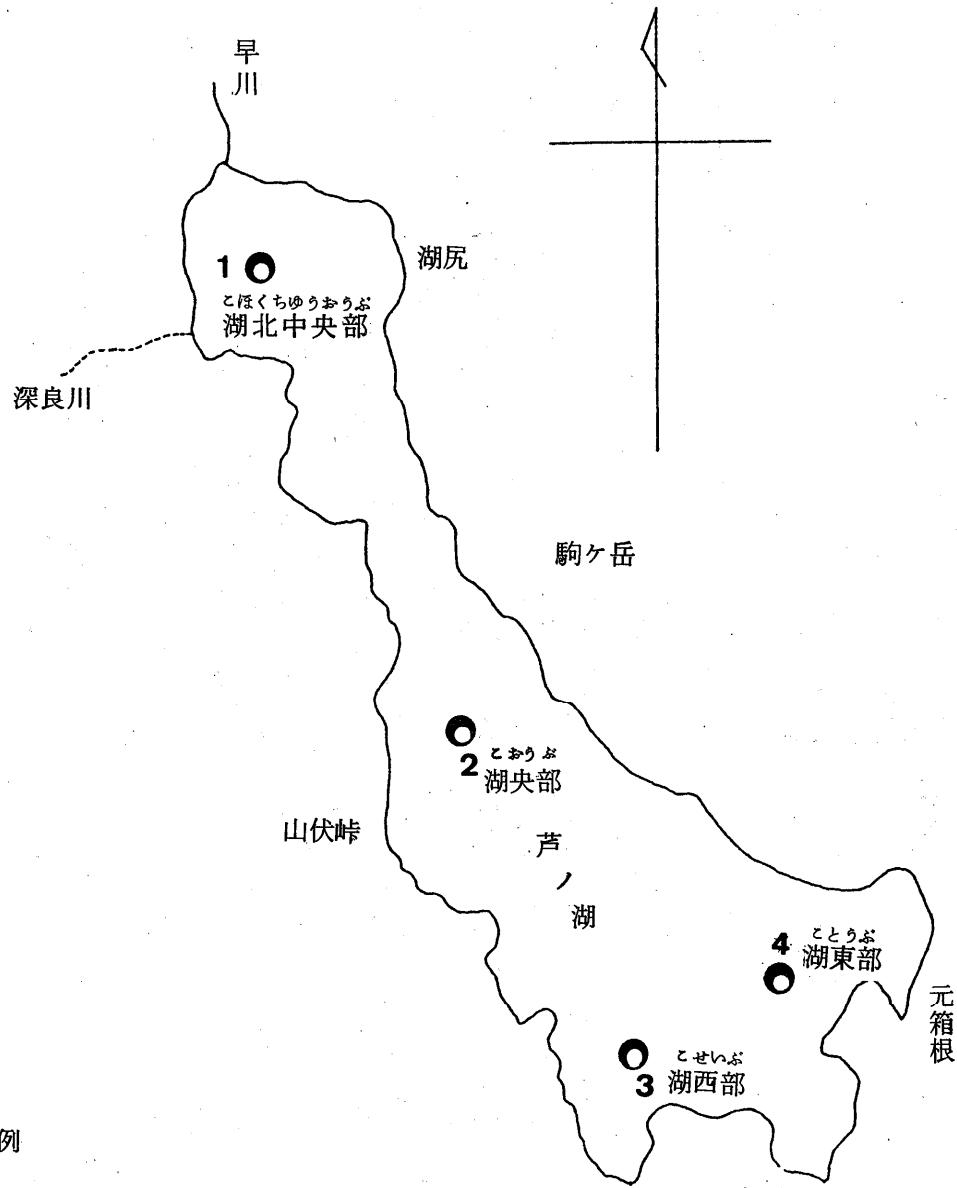
- 1.0 以下
- 1.1 ~ 1.5
- 1.6 ~ 2.0
- 2.1 ~ 3.0
- 3.1 ~ 5.0 以下

単位: mg/l



芦ノ湖汚濁状況図

(C O D 年平均値)



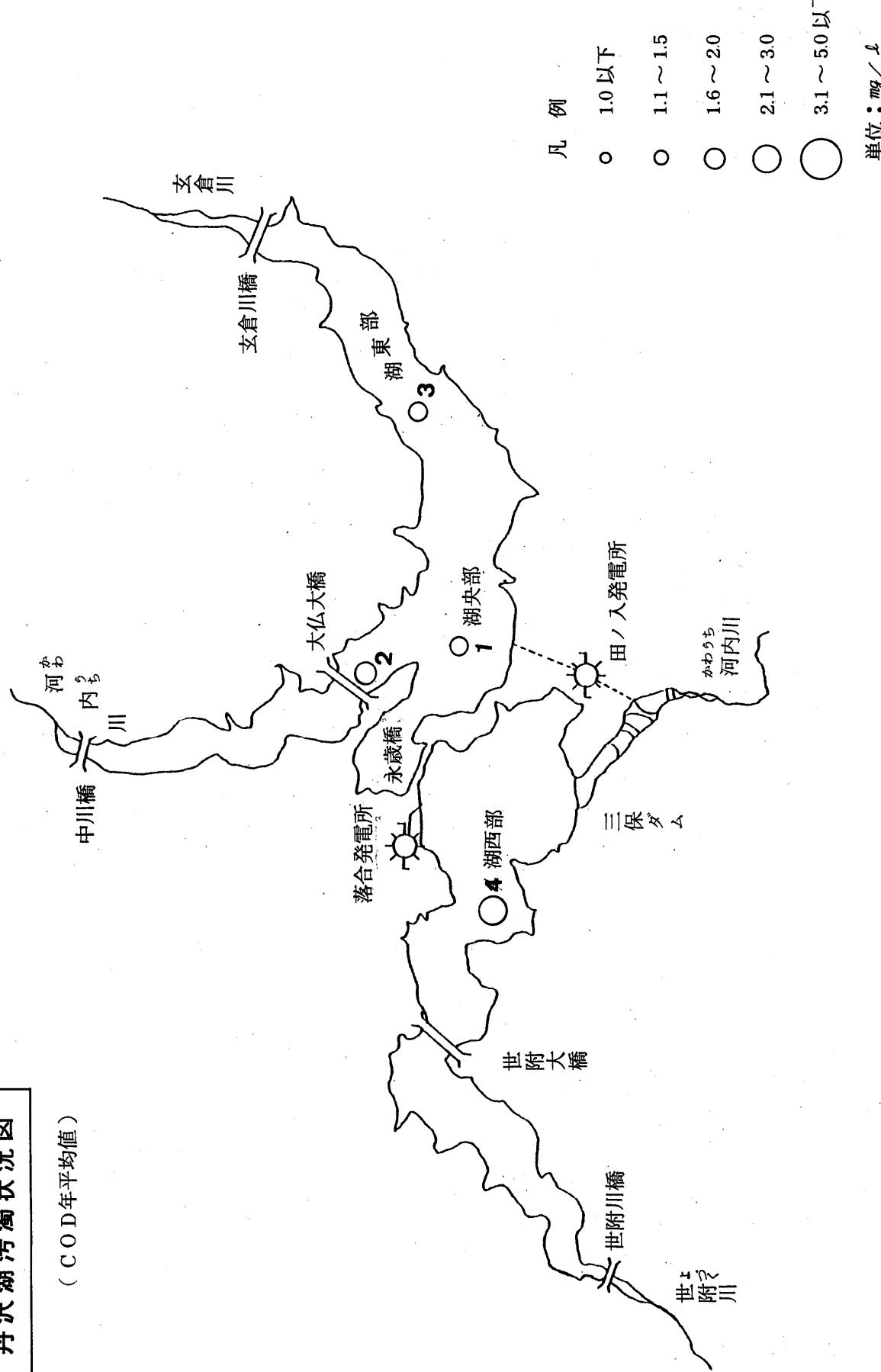
凡 例

- 1.0 以下
- 1.1 ~ 1.5
- 1.6 ~ 2.0
- 2.1 ~ 3.0 以下

単位 : mg / ℥

丹沢湖汚濁状況図

(COD年平均値)



単位: mg/l

東京湾汚濁状況図

(C O D年平均値)

東京都

千葉県

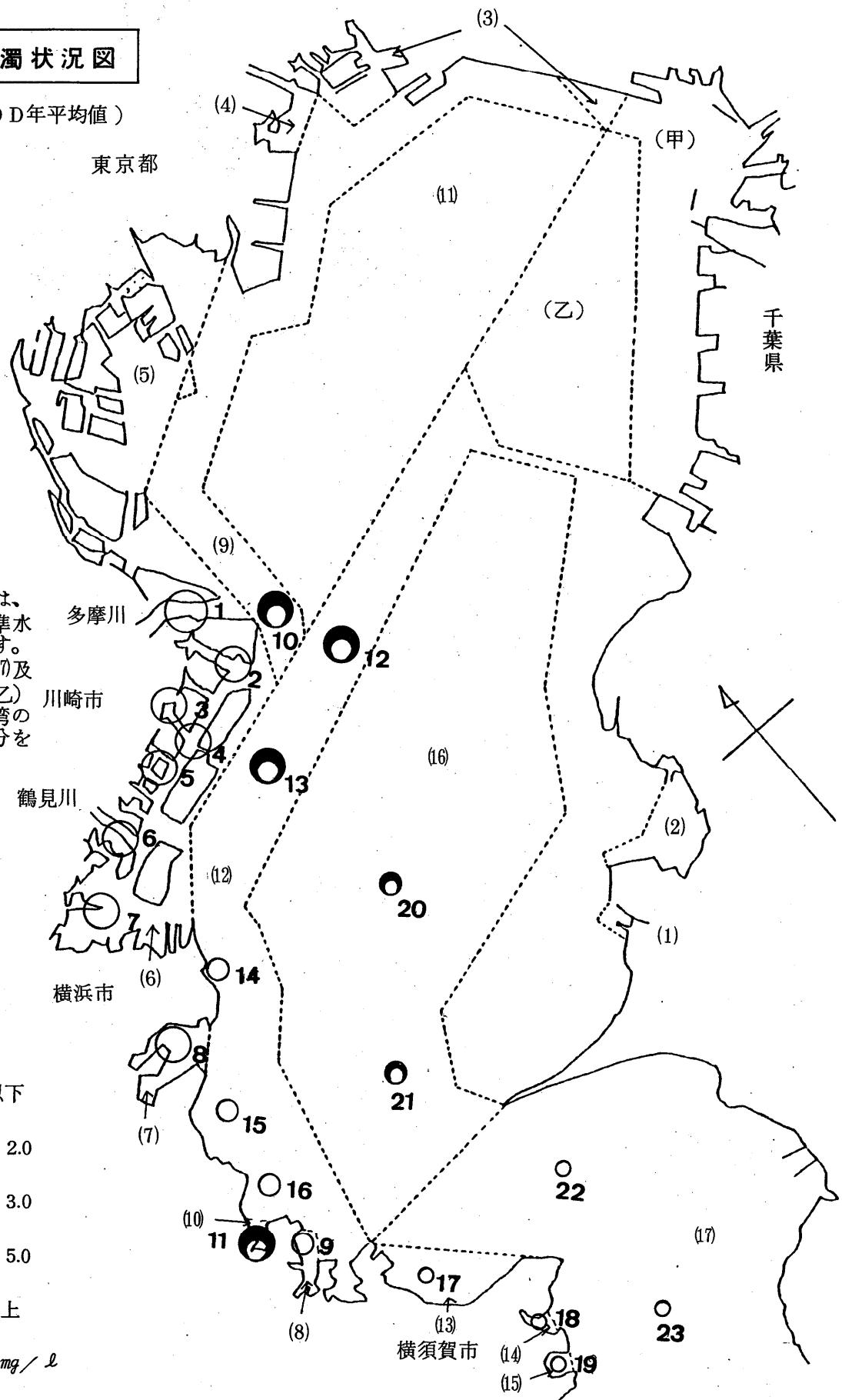
- 注 1. - - - は、
環境基準水域を示す。
2. (1)~(17) 及
び(甲)(乙)
は東京湾の
水域区分を
示す。

神奈川県

凡 例

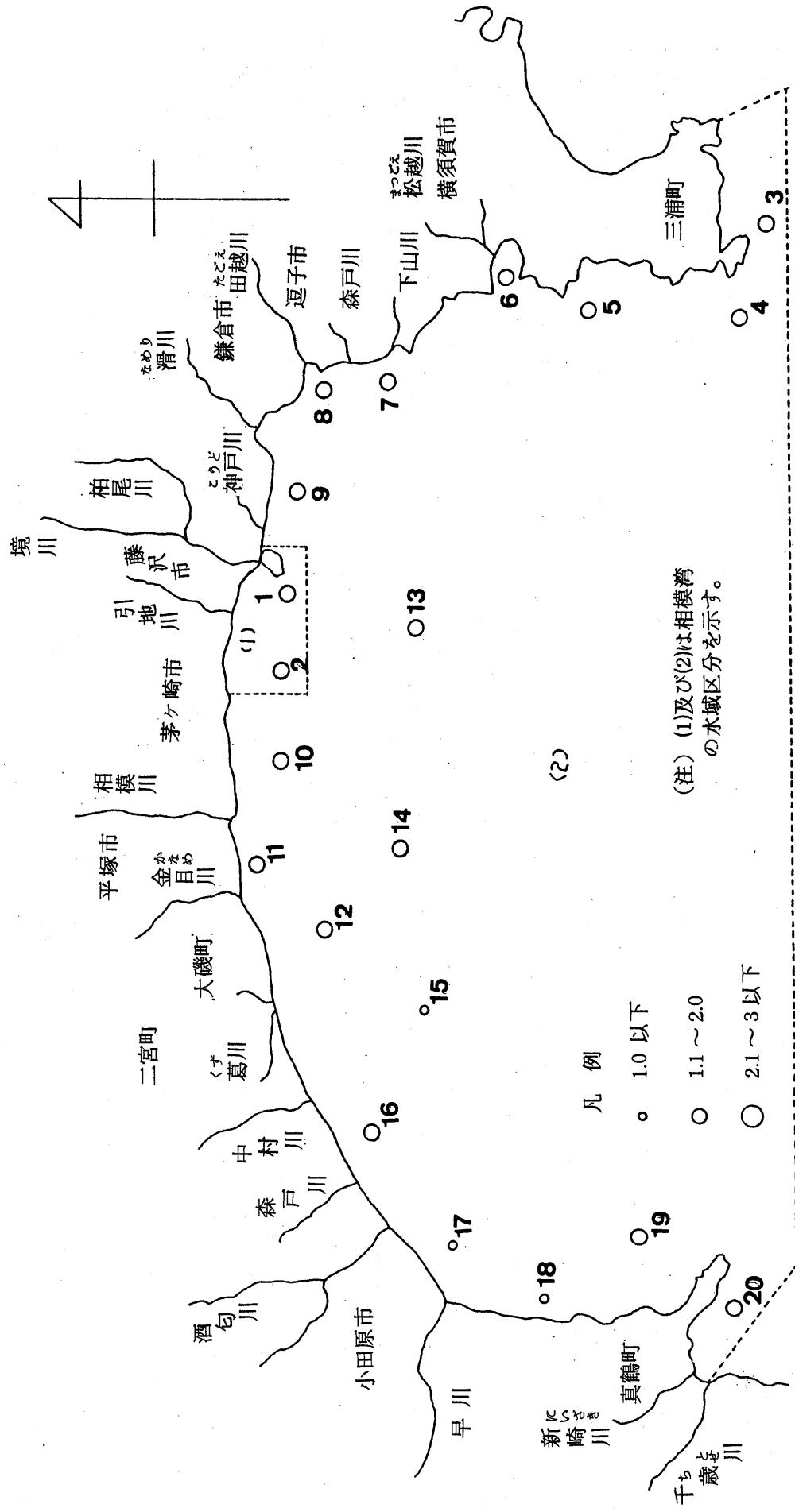
- 1.0 以下
- 1.1 ~ 2.0
- 2.1 ~ 3.0
- 3.1 ~ 5.0
- 5.1 以上

単位: mg / l



相模湾汚濁状況図

(C O D 年平均値)



目 次

I 測定結果の概要	1
II 測 定 結 果	8
1 測 定 内 容	8
(1) 測定水域及び測定地点	8
(2) 測 定 機 関	8
(3) 測 定 頻 度	8
(4) 測定方法及び分析項目	8
2 測定結果の考察	8
(1) 河 川	8
(2) 湖 沼	12
ア 相 模 湖	12
イ 津久井湖	12
ウ 芦 ノ 湖	13
エ 丹 泽 湖	13
(3) 海 域	14
ア 東 京 湾	14
イ 相 模 湾	15
(4) ま と め	16

図 表

1 河 川	17
B O D 縦断変化図 図 1	17
年平均値の推移 図 2	22
月平均値の推移 図 3	25
2 湖 沼	27
年平均値の推移 図 4 , 5	27
月平均値の推移 図 6	35

3 海 域	39
(1) 東 京 湾	39
年平均値の推移 図 7 , 8	39
月平均値の推移 図 9	47
(2) 相 模 湾	53
年平均値の推移 図 10 , 11	53
月平均値の推移 図 12	57

表

表 1 各測定地点における B O D (C O D) 年平均値の推移	63
表 2 各測定地点における B O D (C O D) 75% 値の推移	72
表 3 生活環境項目類型別総括表	81
表 4 生活環境項目の環境基準値を超えた割合	83
表 5 健康項目の環境基準値を超えた割合	85
表 6 特殊項目の判定値を超えた割合	87
表 7 B O D (C O D) の環境基準達成状況	89
表 8 B O D (C O D) の環境基準達成率	92

公共用水域水質測定結果表	93
--------------------	----

参 考 資 料

1 昭和 61 年度公共用水域水質測定計画 (抜粋)	193
2 水質汚濁に係る環境基準について (抜粋)	204
3 特殊項目の判定値について	211
4 県内公共用水域が該当する水質汚濁に係る環境基準の水域類型	212
5 県内公共用水域の概要	214

測定結果の概要

)

)

昭和 61 年度公共用水域水質測定結果の概要

昭和 61 年度の公共用水域水質測定計画に基づく水質測定は、県内の河川、湖沼、沿岸海域などの公共用水域、合計 140 地点について、建設省、神奈川県、横浜市、川崎市、横須賀市、藤沢市及び相模原市が共同で実施した。

この測定は、水質汚濁防止法の規定により昭和 46 年度から行っているもので、あらかじめ知事が定める公共用水域水質測定計画に従って、毎月、一定の地点を定められた方法によりそれぞれの機関が分担して測定しているものである。

昭和 61 年度の結果を全般的にみると、人の健康の保護に係る物質であるカドミウムなど 9 項目の有害物質からなる「健康項目」については、すべての測定地点において環境基準値に適合していた。

表一 健康項目の調査結果

健 康 項 目		調査検体数	環境基準値を超えた検体数
1	カ ド ミ ウ ム	2,233	0
2	シ ア ン	2,233	0
3	有 機 磷	196	0
4	鉛	2,233	0
5	クロム(6価)	2,233	0
6	ヒ 素	2,233	0
7	総 水 銀	2,443	0
8	アルキル水銀	182	0
9	P C B	196	0
計		14,182	0

生活環境に影響を与えるおそれのあるものとして定められた、PH(水素イオン濃度)やDO(溶存酸素量)などの「生活環境項目」について、調査検体数に対する環境基準値(利用目的の適応性により定められた基準値)を超えた検体数の割合は、河川で 18.7%、湖沼で 21.7%、海域で 10.7% となっており、それぞれ前年度の 18.6%、21.5%、13.4% と比べて河川、湖沼ではほぼ同様であるが、海域では減少している。

表-2 生活環境項目の調査結果

水域区分	生活環境項目		調査検体数	環境基準値を超えた検体数	環境基準値不適合率
河川	1	水素イオン濃度(PH)	3,679	57	1.5%
	2	生物化学的酸素要求量(BOD)	3,679	1,571	42.7
	3	浮遊物質量(SS)	3,671	135	3.7
	4	溶存酸素量(DO)	3,679	384	10.4
	5	大腸菌群数	876	769	87.8
	計		15,584	2,916	18.7
湖沼 (芦相ノ模湖湖・丹津沢久井湖湖)	1	水素イオン濃度(PH)	204	10	4.9
	2	生物化学的酸素要求量(BOD)	108	11	10.2
	3	化学的酸素要求量(COD)	96	54	56.3
	4	浮遊物質量(SS)	204	33	16.2
	5	溶存酸素量(DO)	204	39	19.1
	6	大腸菌群数	204	74	36.3
	計		1,020	221	21.7
海域	1	水素イオン濃度(PH)	516	8	1.6
	2	化学的酸素要求量(COD)	516	83	16.1
	3	溶存酸素量(DO)	516	123	23.8
	4	大腸菌群数	288	27	9.4
	5	n-ヘキサン抽出物質	408	0	0
	計		2,244	241	10.7
合 計			18,848	3,378	17.9

また、水質を示す代表的な指標であるBOD（生物化学的酸素要求量）又はCOD（化学的酸素要求量）の年平均値について環境基準値と比較すると、全測定地点140地点のうち基準値を超えている地点は52地点（37%）で、前年度の51地点（37%）とほぼ同様であるが、河川ではやや悪化し、海域では良化がみられた。

表-3 BOD(COD)の環境基準値を超えた地点数の推移

区分		57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
河川	測定地点数	79	79	79	79	80
	超過地点数	37	41	45	37	41
	超過地点数の割合	47%	52%	57%	47%	51%
湖沼	測定地点数	17	17	17	17	17
	超過地点数	5	5	6	4	5
	超過地点数の割合	29%	29%	35%	23%	29%
海域	測定地点数	43	43	43	43	43
	超過地点数	5	5	7	10	6
	超過地点数の割合	12%	12%	16%	23%	14%
計	測定地点数	139	139	139	139	140
	超過地点数	47	51	58	51	52
	超過地点数の割合	34%	37%	42%	37%	37%

（年平均値による。）

河川、湖沼、海域の別では次のとおりである。

1 河 川

県内50河川（支川を含む）の80の測定地点のうち、BODの基準値を超えているのは41地点（51%）と前年度の37地点（47%）を上回っている。

主な河川についてみると、多摩川は、本川7地点のBOD年平均値が3.0～6.0mg/lと前年度の2.4～7.3mg/lに比べ大きな変化はなく、3地点で基準値を超えている。流入支川では三沢川で23mg/l、平瀬川で15mg/lと、本川に比べ高い値となっている。

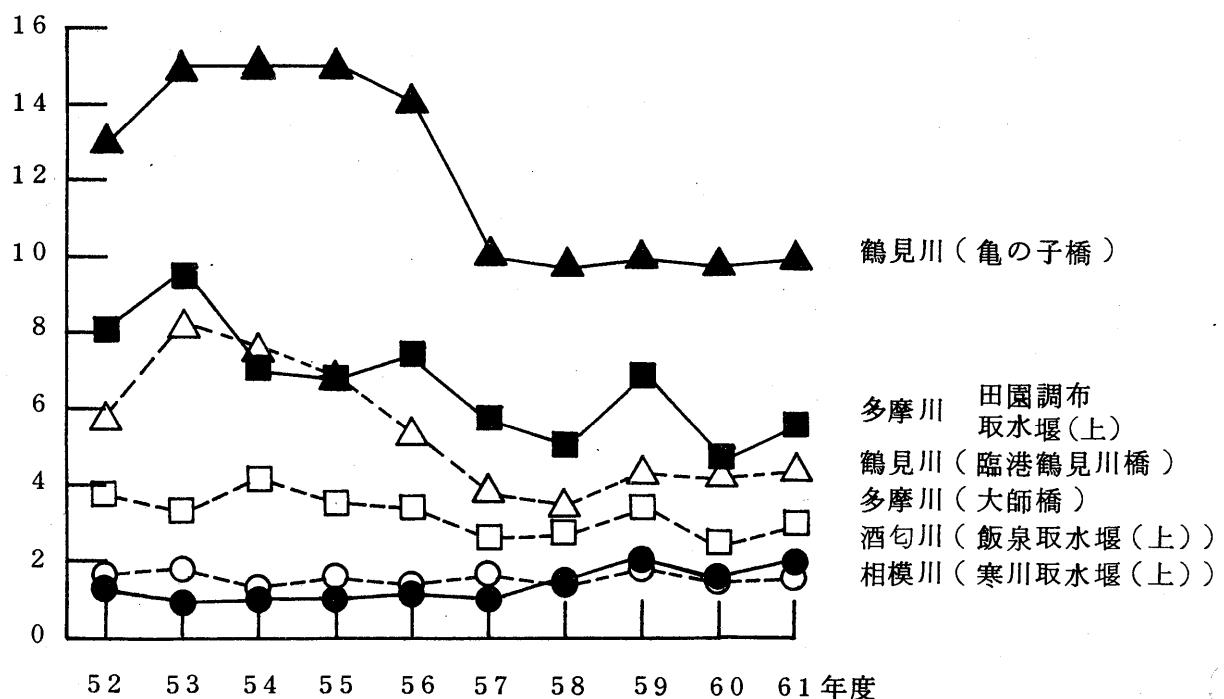
鶴見川は、本川5地点のBOD年平均値が4.3～10mg/lと前年度の4.2～9.9mg/lとほぼ同様であり、流入支川では恩田川で11mg/l、早淵川で13mg/lとなっており、生活排水の影響の大きい矢上川（一本橋）では28mg/lと前年度の33mg/lに比べ低くなっているが、依然として高い値となっている。

相模川は、県民の主要な飲料水源となっているが、本川5地点のBOD年平均値は、1.0～2.6 mg/lと前年度の0.9～2.2 mg/lに比べてほぼ同様であり、全ての地点で環境基準値以下となっている。流入支川では、鳩川の7.8 mg/l、永池川の13 mg/lなど中津川を除きいずれも本川と比べて高い値を示している。

酒匂川も飲料水源であるが、本川4地点のBOD年平均値は0.8～2.1 mg/lと前年度の0.7～1.6 mg/lに比べてわずかに高くなっている。飲泉取水堰(上)では2.1 mg/lとなっている。

これらの河川の主要地点におけるBOD年平均値の推移は次のとおりである。

図-1 河川の主要地点におけるBOD年平均値の推移
BOD mg/l



その他の主要な河川については、境川の本川6地点のBOD年平均値が9.5～22 mg/lと、中流域を中心として高い値を示し、金目川の本川2地点では4.8～8.0 mg/lとなっている。

この他の中小河川をみると、大岡川(横浜市内)、平作川(横須賀市内)、下山川(葉山町内)、滑川(鎌倉市内)などの河川が環境基準値に適合しており、新たに帷子川(横浜市内)が環境基準値に適合するなど、いくつかの河川で良化がみられた。なお、玄倉川(山北町)、千歳川(湯河原町)、早川(小田原市)などは従来と同様良好な水質が保たれている。

県内河川の水質の地域的な特徴は、従来と同様に全目川以東の都市とその近郊を流域とする一部の都市河川で汚濁が著しく、BODが10 mg/lを超えている河川が多いが、これに対して箱根、丹沢などを水源とする県西部の河川では清浄な水質となっている。

2 湖沼

県内4湖沼の17の測定地点のうち、BOD(COD)の基準値を超えているのは5地点(29%)と、前年度の4地点(23%)を上回っている。

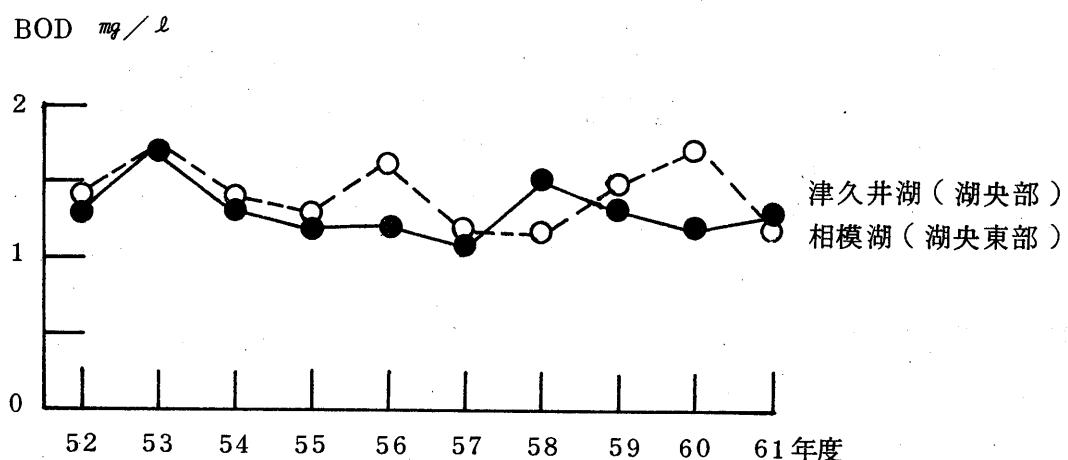
(1) 相模湖、津久井湖

相模湖の測定地点5地点のBOD年平均値は、 $1.0 \sim 1.2 \text{ mg/l}$ と前年度の $1.5 \sim 1.7 \text{ mg/l}$ に比べ低くなっている。全ての地点で環境基準値以下となっている。

津久井湖の測定地点4地点のBOD年平均値は、 $1.1 \sim 2.2 \text{ mg/l}$ と前年度の $1.2 \sim 1.7 \text{ mg/l}$ に比べてわずかに高くなっている。1地点で環境基準値を超えている。

なお、相模湖、津久井湖の主要地点におけるBOD年平均値の推移は次のとおりである。

図-2 相模湖、津久井湖の主要地点におけるBOD年平均値の推移



相模湖、津久井湖とも富栄養化が進み、夏期には上層のPH及びCODが下層に比べ高くなるなどの現象を呈している。

また、富栄養化の要因物質である窒素・磷も高い値を示し、アオコの発生が見られた。

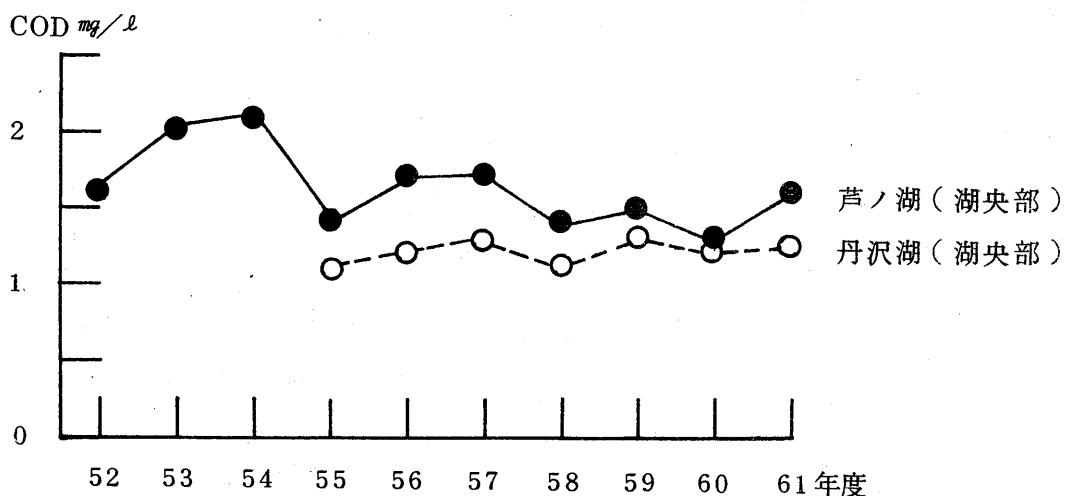
(2) 芦ノ湖、丹沢湖

芦ノ湖の測定地点4地点のCOD年平均値は、 $1.6 \sim 1.7 \text{ mg/l}$ と前年度の $1.3 \sim 1.4 \text{ mg/l}$ に比べやや高くなっているが、ここ数年でみると大幅な変化はみられない。芦ノ湖は自然環境の保全を目的に厳しい基準値が適用されているため、全地点でこれを超えている。

丹沢湖の測定地点4地点のCOD年平均値は、 $1.4 \sim 2.7 \text{ mg/l}$ と全地点で基準値以下となっているが、湖西部で、 2.7 mg/l と前年度より高い値を示し、夏季に淡水赤潮の発生がみられた。

なお、芦ノ湖、丹沢湖の主要地点におけるCOD年平均値の推移は次のとおりである。

図-3 芦ノ湖、丹沢湖の主要地点におけるC O D年平均値の推移



3 海 域

本県の沿岸海域の43測定地点のうち、C O Dの基準値を超えているのは6地点(14%)と、前年度の10地点(23%)を下回っている。

東京湾の測定地点23地点のC O D年平均値を地域的にみると、川崎市から横浜市、横須賀市にかけての沿岸部の9地点では、 $2.5 \sim 5.3 \text{ mg/l}$ となっており、全ての地点で環境基準値以下となっている。

川崎市の千鳥町沖、横浜市の平潟湾沖、横須賀市の大津湾などの10地点では、 $1.8 \sim 4.3 \text{ mg/l}$ と前年度の $2.3 \sim 4.7 \text{ mg/l}$ に比べて低くなっているが、4地点で環境基準値を超えてい。

湾央部の4地点は、 $1.4 \sim 2.4 \text{ mg/l}$ と前年度の $1.7 \sim 3.4 \text{ mg/l}$ に比べて低くなっているが、2地点(中の瀬北、中の瀬南)で環境基準値を超えてい。

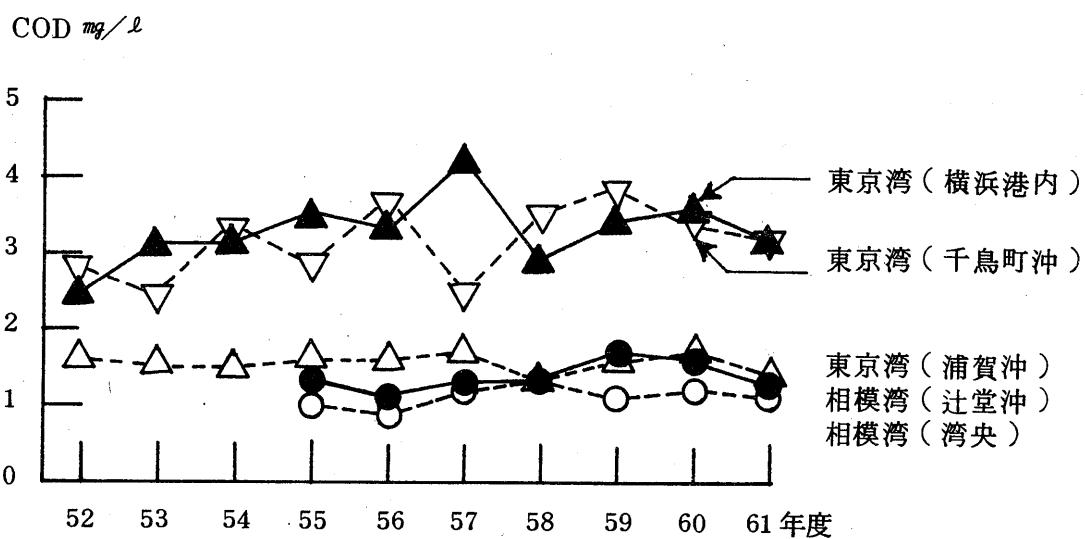
また、富栄養化の要因物質である窒素・磷についてみると、測定地点によって差異はあるものの全体として前年度とほぼ同様であるが、海域としては依然として高い値にあり、春から夏にかけて赤潮の発生がみられた。

相模湾の測定地点20地点のC O D年平均値は、 $1.0 \sim 1.8 \text{ mg/l}$ と前年度の $0.9 \sim 2.3 \text{ mg/l}$ に比べやや低くなっている。

また、窒素・磷は測定地点によって差異はあるものの全体として前年度とほぼ同様であった。

なお、東京湾、相模湾のC O D年平均値の推移は次のとおりである。

図一4 東京湾、相模湾の主要地点におけるC O D 年平均値の推移



測 定 結 果

1 測 定 内 容

(1) 測定水域及び測定地点

測定水域	33 水域
測定地点	140 地点
河 川	80 地点
湖 沼	17 "
海 域	43 "

(2) 測 定 期 間

測定期間は、昭和61年4月から昭和62年3月までである。

(3) 測 定 頻 度

測定頻度は、原則として次のとおりである。

河 川	毎月、1日6時間間隔で4回
湖 沼 海 域	毎月、1日1回2層

(4) 分析方法及び分析項目

分析方法は、環境基準及び排水基準に定められた方法等によった。

分析項目は、原則として毎月、環境基準の健康項目（河川及び海域それぞれ6項目、湖沼1項目）、生活環境項目（河川8項目、湖沼9項目、海域7項目）及び環境基準以外の項目（河川12項目、湖沼7項目及び海域7項目）について分析した。

なお、8月及び2月には、上記の項目以外の健康項目（河川及び海域3項目、湖沼8項目）、生活環境項目（河川1項目）及び環境基準以外の項目（河川2項目、湖沼8項目、海域7項目）についても分析した。

2 測定結果の考察

注()内の数値は、前年度を示す。

(1) 河 川

健康項目については、80地点、延10,352検体について測定した。この結果すべての項目が環境基準値に適合していた。

生活環境項目については、80地点、延23,571検体について測定した。このうち環境基準が定められているものは延15,584検体で、環境基準値を超えたものは延2,916検体

環境基準値を超えた割合（以下「不適合率」という。）は、18.7%（18.6%）となっており、前年度とほぼ同様であった。

項目別に不適合率をみると、PH1.5%（1.2%）、SSは3.7%（4.0%）といずれも低い状況にあり、DOは10.4%（11.7%）と例年の10%前後とほぼ同様であった。しかしBODは42.7%（41.6%）、大腸菌群数については、87.8%（85.7%）と依然として高い割合になっている。

特に河川の水質を示す代表的指標であるBODについて、利用目的に応じて定められた環境基準の類型別の不適合率をみると、A類型の地点で34.5%（35.3%）、B類型で5.6%（7.6%）、C類型で69.4%（65.2%）、D類型で52.7%（49.1%）、E類型で26.9%（28.7%）となっており、各類型とも前年度とほぼ同様であった。

特殊項目については80地点延5,890検体について測定した。このうち判定値を超えたものは溶解性鉄5検体、亜鉛1検体、フッ素1検体、ニッケル1検体であった。

ア 多 摩 川

本川7地点のBOD年平均値は、3.0～6.0mg/lと前年度の2.4～7.3mg/lに比べ、大きな変化は見られず、3地点で環境基準値を超えていた。

上流から下流へかけての水質変化をみると、上流部の多摩川原橋で5.9mg/lであったものが、多摩水道橋では4.5mg/lとやや低くなり、中流部の二子橋では人口密集地を流れる平瀬川等の流入支川の影響を受け、6.0mg/lと再び高くなっている。潮汐の影響を受ける下流部では、河口に近づくほど低い値を示し、ガス橋、六郷橋及び大師橋では環境基準値以下となっている。

流入支川の三沢川及び平瀬川は、それぞれ23mg/l、15mg/lと前年度の23mg/l、16mg/lとほぼ同様で、生活排水等が原因となり、本川に比べ高い値となっている。

イ 鶴 見 川

本川5地点のBOD年平均値は、4.3～10mg/lと前年度の4.2～9.9mg/lに比べほとんど変化は見られず2地点で環境基準値を超えていた。

上流から下流へかけての水質変化をみると、上流部の千代橋で9.5mg/lであったものが中流部の亀の子橋で10mg/l、大綱橋で9.5mg/lとなり、潮汐の影響を受ける末吉橋、臨港鶴見川橋ではそれぞれ7.9mg/l、4.3mg/lと低くなっている。

流入支川では、恩田川、早瀬川がそれぞれ11mg/l、13mg/lと前年度の9.9mg/l、11mg/lに比べやや高くなっているが、矢上川は、28mg/lと前年度の33mg/lに比べ低くなっているが、生活排水の影響が大きく、依然として高い値となっている。

ウ 横浜市内河川

大岡川、宮川、侍従川のBOD年平均値は、それぞれ6.1mg/l、7.1mg/l、6.0mg/lと

前年度の 7.3mg/l 、 10mg/l 、 9.5mg/l に比べ低くなっているが、3 地点とも環境基準値以下となっている。

入江川、帷子川の BOD 年平均値は、 15mg/l 、 10mg/l と前年度の 23mg/l 、 12mg/l に比べ低くなっているが、入江川では下水道の整備とともに水質の改善が見られるが依然として環境基準値を超えている。

エ 横須賀市内河川

鷹取川の BOD 年平均値は、 14mg/l と、前年度の 17mg/l に比べ低くなっているが、松越川では前年度と同様 13mg/l であった。この両河川とも生活排水の影響を受け環境基準値を超えている。

平作川は、 5.7mg/l と前年度の 4.8mg/l に比べ高くなっているが、環境基準値以下である。

オ 湘南河川

田越川、滑川の BOD 年平均値は、それぞれ 2.9mg/l 、 3.0mg/l と前年度の 2.2mg/l 、 2.4mg/l に比べわずかに高くなっているが、両河川とも下水道の整備が進み、ここ数年安定した水質を保っている。

下山川は、 9.4mg/l と前年度の 6.6mg/l に比べ高くなっているが環境基準値以下である。

森戸川、神戸川では、それぞれ 11mg/l 、 17mg/l と前年度の 9.3mg/l 、 14mg/l に比べ高くなっているが、環境基準値を超えている。この 3 河川とも、生活排水の影響を強く受けていることがうかがえる。

引地川は、下土棚大橋、石川橋ではそれぞれ 9.7mg/l 、 10mg/l と前年度の 9.9mg/l 、 11mg/l に比べやや低くなっているが、下流の富士見橋では、 8.3mg/l と前年度の 7.4mg/l に比べやや高くなり、環境基準値を超えている。

カ 境川

本川 6 地点の BOD 年平均値は、 $9.5 \sim 22\text{mg/l}$ と前年の $10 \sim 24\text{mg/l}$ に比べてやや低くなっているが、すべての地点で環境基準値を超えている。

上流から下流へかけての水質変化をみると、上流部の境橋で 12mg/l であったものが鶴間橋で 22mg/l と高くなっているが、高鎌橋で 14mg/l 、下流部の境川橋で 9.5mg/l と低くなっている。

流入支川の柏尾川についてみると、吉倉橋、鷹匠橋、本川合流前の川名橋でそれぞれ 11mg/l 、 12mg/l 、 9.0mg/l と前年度の 12mg/l 、 11mg/l 、 10mg/l とほぼ同様である。また、今年度から測定を開始した独川の独川橋では 9.7mg/l であった。

キ 相 模 川

本川5地点のBOD年平均値は、 $1.0 \sim 2.6\text{mg/l}$ と前年度の $0.9 \sim 2.2\text{mg/l}$ とほぼ同様であり、すべての地点で環境基準値以下となっている。

上流から下流へかけての水質変化をみると、上流部の小倉橋で 1.0mg/l であったものが、中流部の昭和橋で 1.3mg/l 、相模大橋で 1.7mg/l 、寒川取水堰(上)で 1.6mg/l となり、下流部の馬入橋では 2.6mg/l とやや高くなっている。

流入支川では、中津川が 1.1mg/l と前年度の 1.5mg/l とほぼ同様であり、鳩川、小鮎川、玉川では $4.6 \sim 7.8\text{mg/l}$ と前年度の $4.3 \sim 8.9\text{mg/l}$ とほぼ同様であるが、永池川では 13mg/l と前年度の 8.4mg/l に比べ高くなっている。

寒川取水堰において飲料水源として取水されていることを考慮すると、これらの流入支川の水質は良好とはいえない状況にある。また寒川取水堰より下流で本川に合流する目久尻川及び小出川では、それぞれ 1.0mg/l 、 1.7mg/l と前年度の 8.0mg/l 、 1.6mg/l に比べてやや高くなっている。

ク 県 西 河 川

金目川本川2地点のBOD年平均値は、上流の小田急鉄橋で 4.8mg/l 、花水橋で 8.0mg/l と前年度の 6.5mg/l 、 11mg/l に比べ低くなっているが、2地点とも環境基準値を超えている。流入支川の鈴川、渋田川はそれぞれ 7.0mg/l 、 11mg/l と前年度の 7.6mg/l 、 11mg/l とほぼ同様であった。

中村川は、 4.9mg/l と前年度 4.8mg/l とほぼ同様であった。葛川では、 11mg/l と前年度の 13mg/l に比べて低くなっているが環境基準値を超えている。

森戸川下流の親木橋は 6.4mg/l と前年度の 7.4mg/l に比べ低く、山王川の下流山王橋では 3.0mg/l と前年度の 2.8mg/l とほぼ同様であった。

早川の2地点は 1.5mg/l 、 1.7mg/l と前年度の 1.3mg/l 、 1.7mg/l とほぼ同様であり、いずれも環境基準値以下となっている。

新崎川、千歳川ではそれぞれ 1.5mg/l 、 2.1mg/l と前年度の 1.6mg/l 、 2.1mg/l とほぼ同様であり、いずれも環境基準値以下となっている。

ケ 酒 勾 川

本川4地点のBOD年平均値は、 $0.8 \sim 2.1\text{mg/l}$ と前年度の $0.7 \sim 1.6\text{mg/l}$ に比べわずかに高くなっています。飯泉取水堰(上)では環境基準値を超えている。

上流から下流へかけての水質変化をみると、十文字橋、報徳橋ではそれぞれ 0.8mg/l 、 0.9mg/l と良好な水質が保たれているが、飯泉取水堰(上)では、 2.1mg/l と前年度の 1.6mg/l に比べわずかに高くなっています。下流の酒勾橋では前年度と同様の 1.6mg/l となっています。

流入支川についてみると、鮎沢川、川音川は、それぞれ 0.8mg/l 、 0.6mg/l と良好な水質が保たれているが、狩川では、 2.2mg/l と前年度の 1.9mg/l に比べわずかに高くなり、環境基準値を超えている。

(2) 湖 沼

ア 相 模 湖

健康項目は、5地点、延140検体について測定した。この結果すべての項目が環境基準値に適合していた。

生活環境項目については、5地点、延540検体について測定した。このうち環境基準が定められているのは延300検体で、環境基準値を超えたものは48検体、不適合率は16.0% (20.3%) となっており前年度と比べやや低くなっている。

項目別に不適合率をみると、PH0% (13.3%)、DO 3.3% (6.7%)、BODは1.7% (25.0%) といずれも低い状況にあり、特にPH、BODは前年度に比べて大幅に低くなっている。SSは15.0% (6.7%) となっており、大腸菌群数については、60.0% (50.0%) と高い割合になっている。

特殊項目については、5地点80検体について測定した。この結果すべての検体が判定値に適合していた。

湖内5地点のBOD年平均値は、 $1.0 \sim 1.2 \text{mg/l}$ と前年度の $1.5 \sim 1.7 \text{mg/l}$ に比べわずかに低くなってしまっており全地点で環境基準値以下となっている。

湖沼の水質を示す代表的指標であるCOD年平均値は、 $2.2 \sim 2.9 \text{mg/l}$ と前年度 $2.7 \sim 3.0 \text{mg/l}$ に比べ大きな変化はみられない。

富栄養化の要因物質である窒素、磷についてみると、窒素の年平均値は $1.5 \sim 1.6 \text{mg/l}$ 、磷は $0.074 \sim 0.11 \text{mg/l}$ と依然として高い値にあり、春から秋にかけてアオコの発生が見られた。

イ 津 久 井 湖

健康項目については、4地点、延112検体について測定した。この結果すべての項目が環境基準値に適合していた。

生活環境項目については、4地点、延432検体について測定した。このうち環境基準が定められているのは延240検体で、環境基準値を超えたものは40検体、不適合率は16.7% (9.6%) となっており、前年度と比べて高くなっている。

項目別に不適合率をみると、DO 2.1% (12.5%)、SSは6.3% (0%) と低い状況にあり、PHは18.8% (4.2%)、BODは20.8% (14.6%)、大腸菌群数は35.4% (16.7%)

と高い割合になっている。

特殊項目については、4地点、延64検体について測定した。この結果すべての検体が判定値に適合していた。

湖内4地点のBOD年平均直は、 $1.1 \sim 2.2 \text{mg/l}$ と前年度の $1.2 \sim 1.7 \text{mg/l}$ に比べわずかに高くなっている。1地点で環境基準値を超えていた。

COD年平均値は $2.3 \sim 3.2 \text{mg/l}$ と前年度の $2.3 \sim 2.9 \text{mg/l}$ とほぼ同様であった。

窒素・燐についてみると、窒素の年平均値は $1.5 \sim 1.8 \text{mg/l}$ 、燐は $0.042 \sim 0.077 \text{mg/l}$ と依然として高く、津久井湖でもアオコの発生がみられた。

ウ 芦ノ湖

健康項目については、4地点、延112検体について測定した。この結果すべての項目が環境基準値に適合していた。

生活環境項目については、4地点、延432検体について測定した。このうち環境基準が定められているのは延240検体で、環境基準値を超えたものは延106検体、不適合率は44.2%（45.8%）となっており、前年度とほぼ同様であった。

項目別に不適合率をみると、PHは2.1%（0%）と低い状況にあるが、SS 29.2%（43.8%）、大腸菌群数43.8%（62.5%）、DO 45.8%（35.4%）、CODは100%（87.5%）といずれも高い状況にある。

特殊項目については、4地点、延64検体について測定した。この結果すべての検体が判定値に適合していた。

湖内4地点のCOD年平均値は、 $1.6 \sim 1.7 \text{mg/l}$ と前年度の $1.3 \sim 1.4 \text{mg/l}$ に比べわずかに高くなっている。自然環境保全の目的から厳しい環境基準が適用されているため全ての地点で環境基準値を超えていた。

窒素・燐についてみると、窒素の年平均値は $0.21 \sim 0.31 \text{mg/l}$ と前年度の $0.18 \sim 0.25 \text{mg/l}$ に比べわずかに高く、燐は $0.008 \sim 0.009 \text{mg/l}$ と前年度と同様であった。

エ 丹沢湖

健康項目については、4地点、延112検体について測定した。この結果、すべての項目が環境基準値に適合していた。

生活環境項目については、4地点、延432検体について測定した。このうち環境基準が定められているものは延240検体で、環境基準値を超えたものは延27検体、不適合率は11.3%（10.4%）となっており、前年度とほぼ同様であった。

項目別に不適合率をみると、PH 0%（0%）、大腸菌群数 0%（0%）といずれもここ数

年すべての検体が環境基準値に適合している。SSは14.6%(22.7%)と前年度に比べて低くなっているが、CODは12.5%(2.1%)と前年度に比べて高くなっている。またDOは前年度とほぼ同様の29.2%(27.1%)となっていた。

特殊項目については、4地点、延64検体について測定した。この結果、すべての項目が判定値に適合していた。

湖内4地点のCOD年平均値は、 $1.4 \sim 2.7 \text{mg/l}$ となっており、すべての地点で環境基準値以下となっている。このうち湖央部、大仏大橋、湖東部では、 $1.4 \sim 1.7 \text{mg/l}$ と前年度の $1.2 \sim 1.8 \text{mg/l}$ に比べほぼ同様であったが、湖西部では 2.7mg/l と前年度 1.7mg/l より高くなっている。

また、窒素・燐の年平均値についてみると、湖央部、大仏大橋、湖東部の窒素・燐はそれぞれ $0.53 \sim 0.60 \text{mg/l}$ 、 $0.007 \sim 0.013 \text{mg/l}$ と前年度に比べて大きな変化は見られないが、湖西部では窒素が 0.73mg/l 、燐が 0.022mg/l とそれぞれ前年度の 0.50mg/l 、 0.014mg/l に比べ高くなっており、夏季を中心として淡水赤潮の発生が見られた。

流入河川の玄倉川、河内川等のBOD年平均値は、 $0.5 \sim 0.6 \text{mg/l}$ 、COD年平均値は $0.8 \sim 1.2 \text{mg/l}$ と前年度とほぼ同様であった。

(3) 海 域

ア 東 京 湾

健康項目については、23地点、延1,794検体について測定した。この結果すべての項目が環境基準値に適合していた。

生活環境項目については、23地点、延1,932検体について測定した。このうち環境基準が定められているものは延1,044検体で、環境基準値を超えたものは延94検体、不適合率は9.0%(13.4%)となっており、前年度に比べて低くなっている。

項目別の不適合率をみるとn-ヘキサン抽出物質(油分等)0%(1.8%)、PH1.8%(10.5%)、大腸菌群数6.3%(6.3%)、DOは8.7%(10.1%)といずれも低い状況であるが、CODは22.5%(27.9%)となっている。

このうち、海域の水質を示す代表的指標であるCODの不適合率を類型別にみると、A類型の地点が37.5%(41.7%)、B類型が36.7%(41.7%)、C類型が0%(6.5%)となっており、A類型およびB類型で高い割合となっている。

特殊項目については、23地点、延322検体について測定した。この結果すべての項目が判定値に適合していた。

A類型に指定されている湾央部のCOD年平均値は、 $1.4 \sim 2.4 \text{mg/l}$ ($1.7 \sim 3.4 \text{mg/l}$) となっており、これら4地点の平均値は 1.9mg/l (2.3mg/l) と前年度に比べ低くなつたが、中の瀬北、中の瀬南では環境基準値を超えている。

川崎市から横須賀市の沖合にかけてのB類型に指定された10地点では $1.8 \sim 4.3 \text{mg/l}$ ($2.3 \sim 4.7 \text{mg/l}$) と前年度に比べ低くなっているが、このうち4地点で環境基準値を超えており、湾口部から湾奥部の水質を見ると、湾奥部になるにしたがって高くなる傾向がうかがえる。

川崎市から横浜市の沿岸部を中心とするC類型に指定された地点では、 $2.5 \sim 5.3 \text{mg/l}$ ($2.8 \sim 5.2 \text{mg/l}$) となっており、これら9地点の年平均値は 3.4mg/l (4.0mg/l) と前年度に比べて低くなっているが、すべての地点で環境基準値以下となっている。

全体をみると、ほとんどの地点で、COD年平均値は赤潮の影響を強く受けた前年度に比べ低くなっているが、ここ数年でみると、大きな変化はみられない。

窒素・燐についてみると、窒素の年平均値は、 $0.45 \sim 4.1 \text{mg/l}$ ($0.46 \sim 4.0 \text{mg/l}$) で全23地点の平均値は、 1.3mg/l (1.3mg/l) となっている。また、燐の年平均値は、 $0.034 \sim 0.250 \text{mg/l}$ ($0.036 \sim 0.22 \text{mg/l}$) で、全23地点の平均値は、 0.089mg/l (0.090mg/l) で、窒素・燐とも前年度とほぼ同様であるが、いずれも海域としては、依然として高い値となっている。

そのため、春から秋にかけて赤潮が発生し、上層のPH、COD、クロロフィルaが高く、透明度も1m程度まで低下する現象が見られた。

東京湾は奥行きが深く、湾口部が狭い閉鎖水域であるため外洋水との交換が悪く、さらに大量の汚濁物が流入することから、その水質改善ははかばかしくない。

イ 相 模 湾

健康項目については、20地点、延1,560検体について測定した。この結果、すべての項目で環境基準値に適合していた。

生活環境項目については、20地点、延1,680検体について測定した。このうち環境基準が定められているのは延1,200検体で環境基準値を超えたものは延147検体、不適合率は12.3% (13.3%) と、前年度に比べやや低くなっている。

項目別に不適合率をみるとn-ヘキサン抽出物質0% (0%)、PH1.3% (7.1%)、COD 8.8% (12.5%)、大腸菌群数は10.0% (8.8%) と低い状況にあるが、DOは41.3% (38.3%) と高い割合となっている。

特殊項目については、20地点、延240検体について測定した。この結果すべての項目が判定値に適合していた。

湾内20地点のCOD年平均値は $1.0 \sim 1.9 \text{mg/l}$ ($0.9 \sim 2.3 \text{mg/l}$) となっており、全20地

点の平均値は、 $1.2\text{mg}/\ell$ ($1.3\text{mg}/\ell$) と前年度とほぼ同様であり、各地点とも環境基準値以下である。

窒素・磷についてみると、窒素の年平均値は $0.24\sim0.92\text{mg}/\ell$ ($0.26\sim0.97\text{mg}/\ell$)、全 20 地点の平均値は $0.33\text{mg}/\ell$ ($0.34\text{mg}/\ell$) となっている。

また、磷の年平均値は $0.016\sim0.065\text{mg}/\ell$ ($0.018\sim0.062\text{mg}/\ell$)、全 20 地点の平均値は $0.024\text{mg}/\ell$ ($0.026\text{mg}/\ell$) と、窒素・磷とも前年度とほぼ同様である。

(4) ま と め

公共用水域の環境基準達成率は次のとおりである。

健康項目は、すべての地点で環境基準を達成している。

生活環境項目 (BOD 又は COD) は、全水域中 30 水域 (61%) で環境基準を達成しており、前年度の 28 水域 (57%) を上回っている。

これを河川、湖沼、海域別でみると、河川は 32 水域中 18 水域 (56%)、湖沼は 4 水域中 3 水域 (75%) と、それぞれ前年度と同様であり、海域は 13 水域中 9 水域 (69%) が達成しており、前年度の 7 水域 (54%) を上回っている。

昭和 61 年度においては、海域での良化が認められたが、ここ数年でみると河川、湖沼、海域とも大きな変化は見られず、水質改善のため以下の対策を一層推進する。

ア 工場・事業所からの排水については、水質汚濁防止法、神奈川県公害防止条例等に基づき、規制、指導による発生源対策をすすめる。

イ 生活排水については、下水道の整備促進を基本としつつ、生活排水対策推進要綱により、市町村と協力しながら合併処理浄化槽の普及や啓発活動をすすめる。

ウ 湖沼の富栄養化対策については、工場、事業所に対する窒素、磷の規制、指導を実施するとともに、環境基準の類型指定の検討をすすめる。

エ 海域の富栄養化対策については、「東京湾富栄養化対策指導指針」及び「相模湾富栄養化対策指導指針」により、工場、事業所に対する窒素・磷の削減指導をすすめる。

図表

※ 1日に複数の測定を行っている項目については、昭和57年度から日間平均値を求め、これによって年平均値を算出する方法に改めた。
これに伴い56年度以前の年平均値についても同様の方法により表示した。

※ グラフの表示方法は、原則として次のとおりとした。
〔図1（主要河川におけるBOD縦断変化図）、図7-2（東京湾における経年変化図）を除く。〕

実線 上層	破線 下層		
◆—◆ 透明度	+—+ pH	*—* BOD	x—x COD
x—x DO	▲—▲全磷	□—□全窒素	◊—◊ クロロフィルa

河 川

)

)

(1) 主要河川におけるBOD縦断変化図(年平均値)

図1-1 多摩川におけるBOD縦断変化図

年度 57 58 59 60 61
 BOD mg/l ↓ - □ ◆ - ○ ◆ - ▲ ◆ - ◇ ◆ - * ↑ : 流入支川を表わす

BOD
mg/l

25.0

20.0

15.0

10.0

5.0

0.0

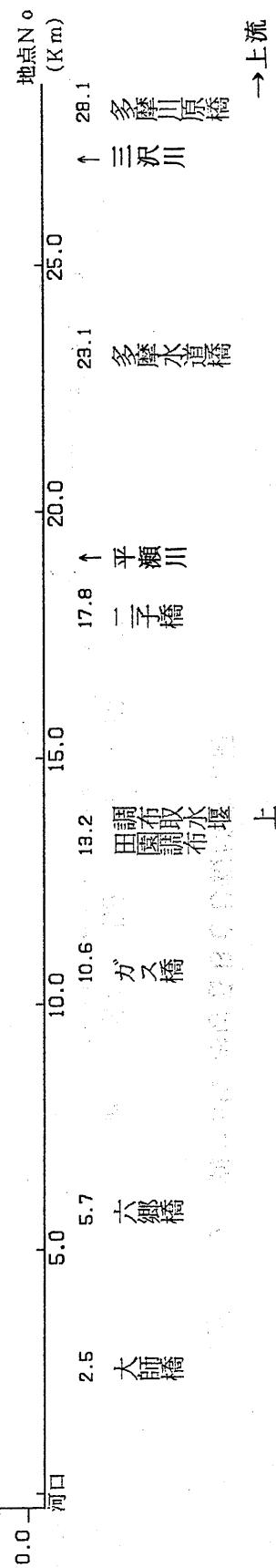


図1—2 鶴見川におけるBOD縦断変化図

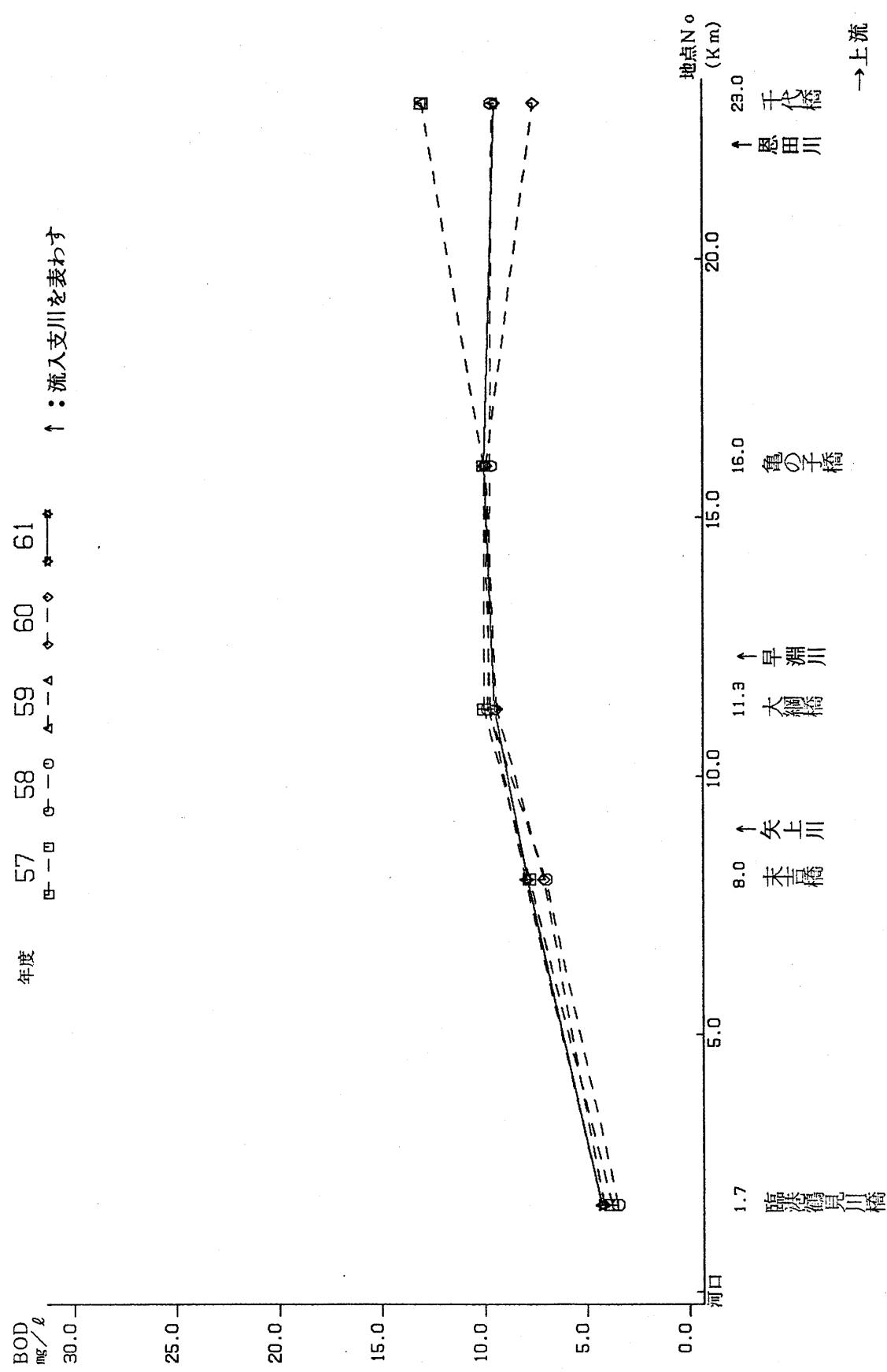


図 1—3 境川における BOD 縦断変化図

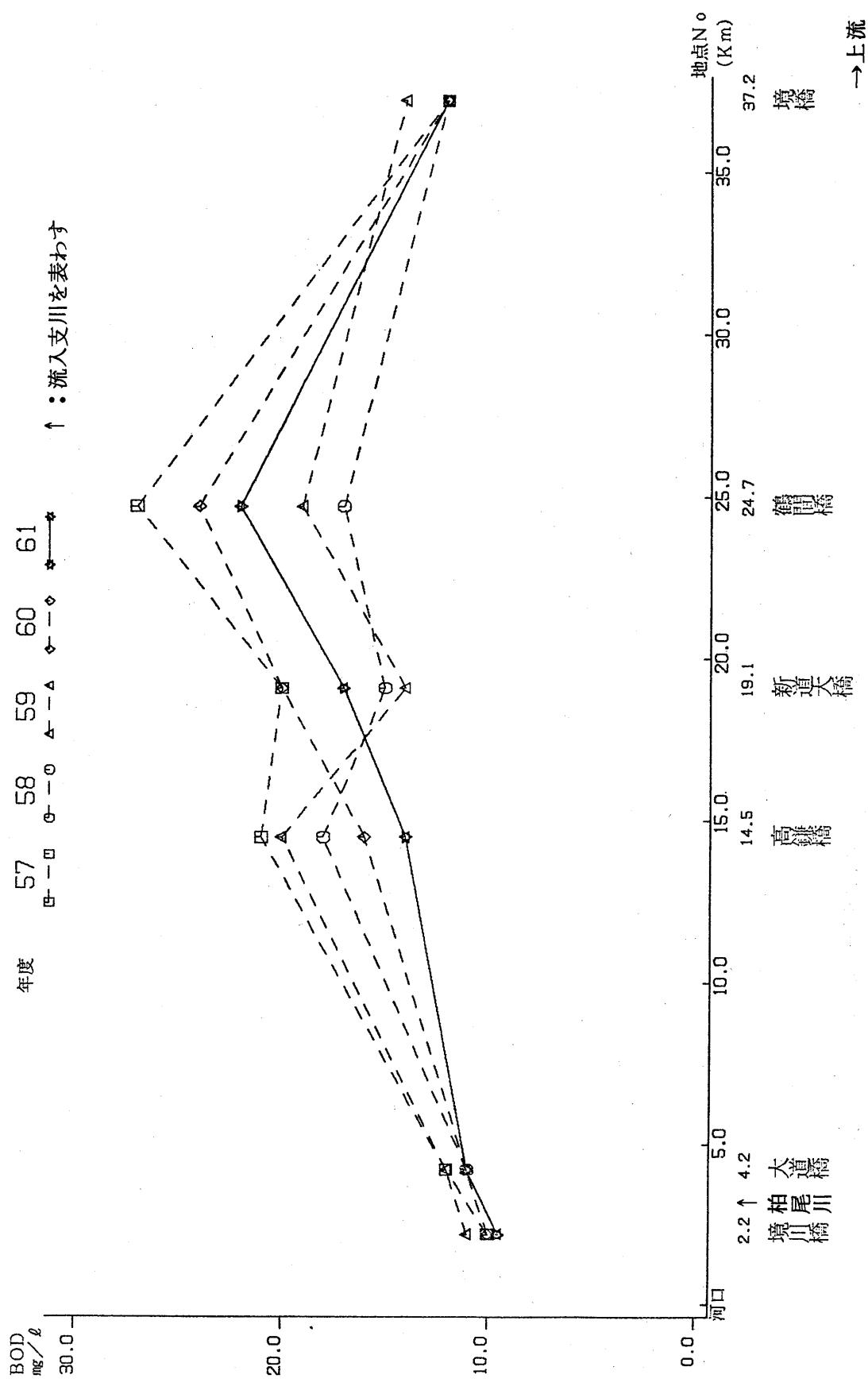


図 1-4 相模川におけるBOD縦断変化図

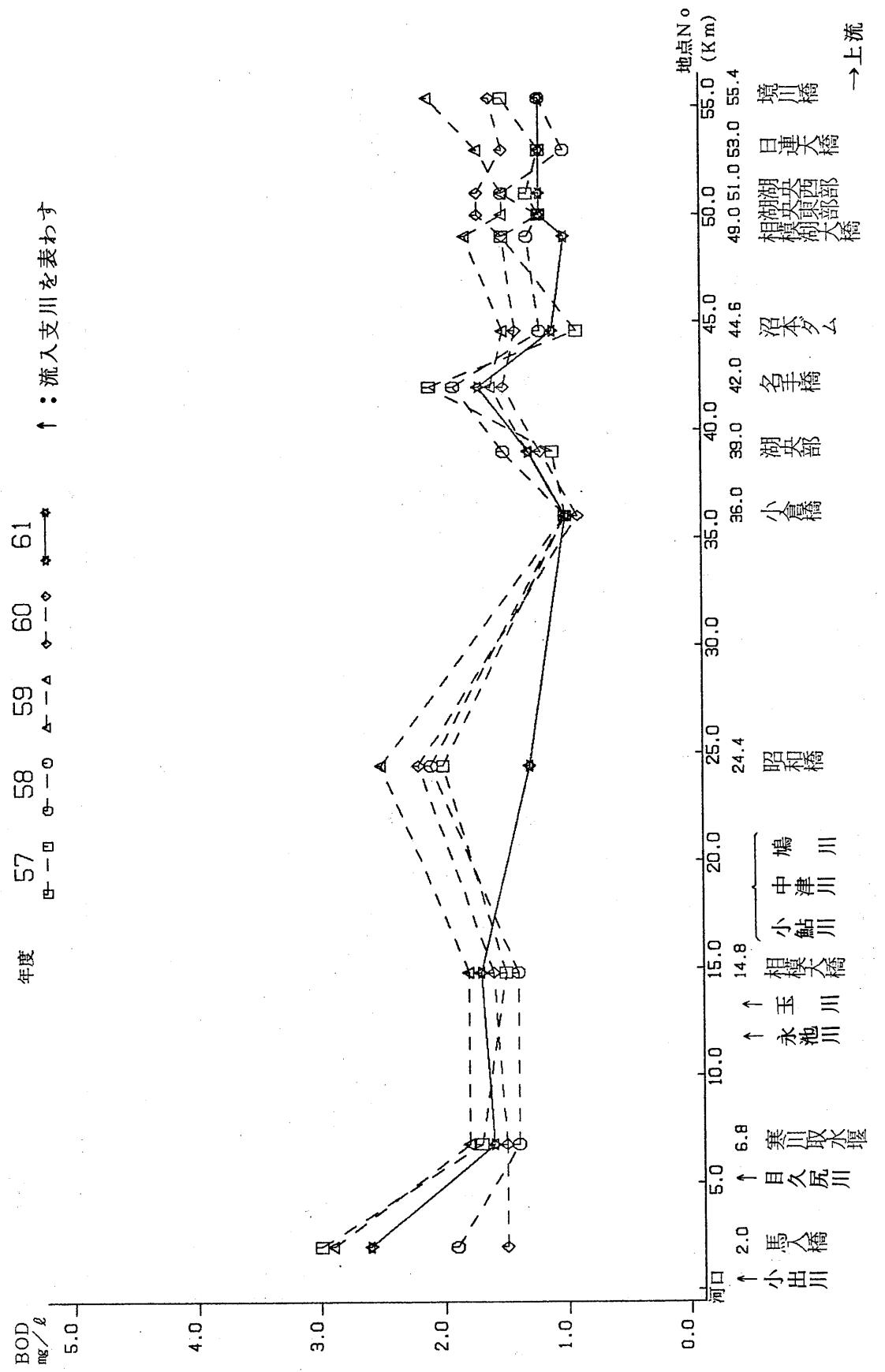
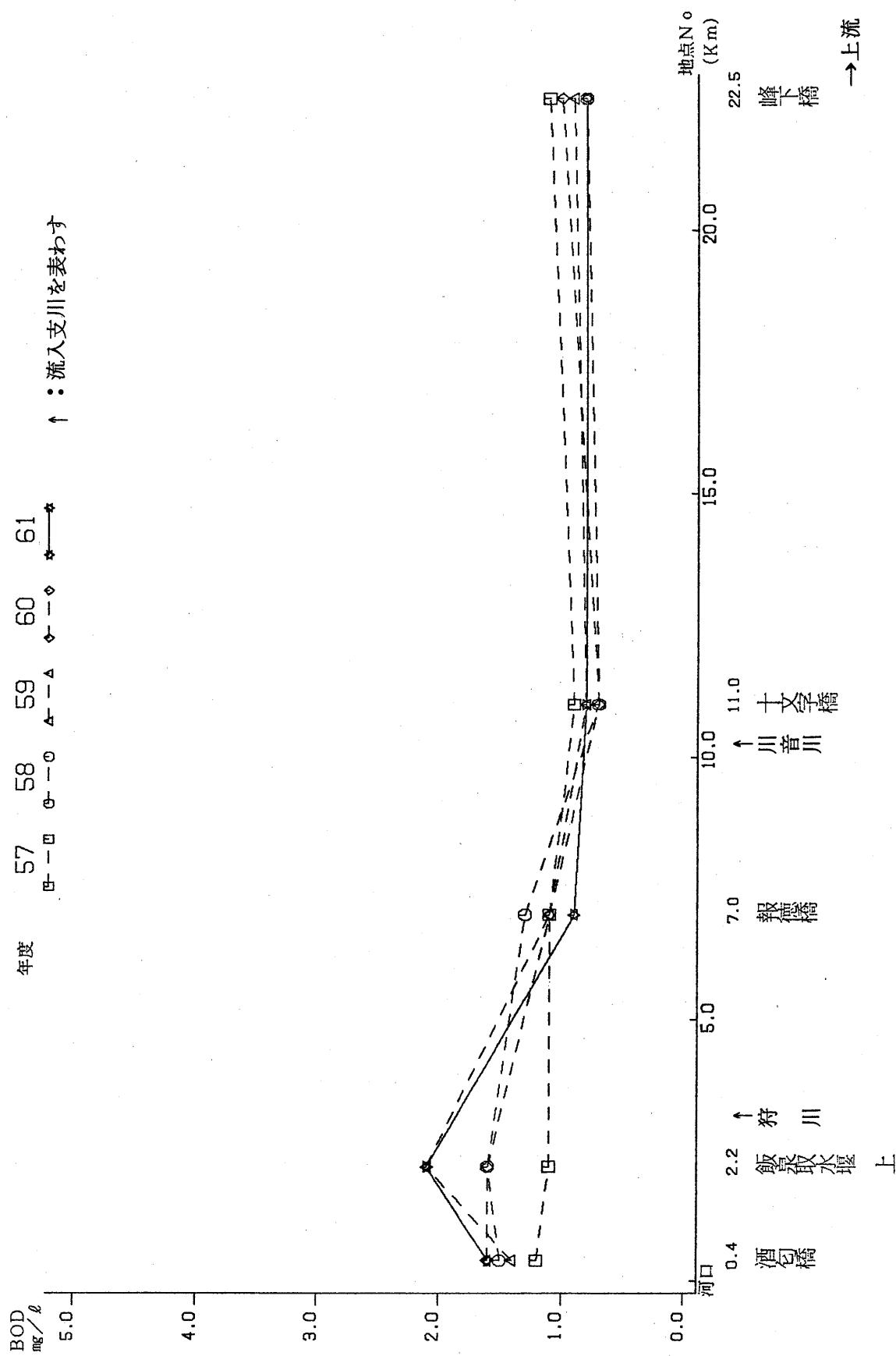


図 1—5 酒匂川におけるBOD維断変化図



(2) 河川の主要地点における年平均値の推移(年平均値)
(pH.BOD.COD.DO)

図2-1 多摩川(田園調布取水堰(上))

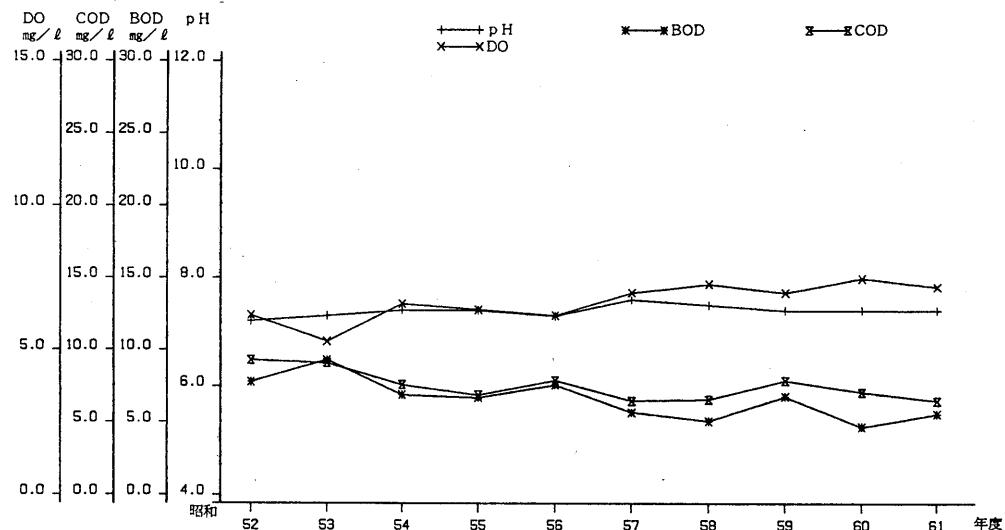


図2-2 鶴見川(大綱橋)

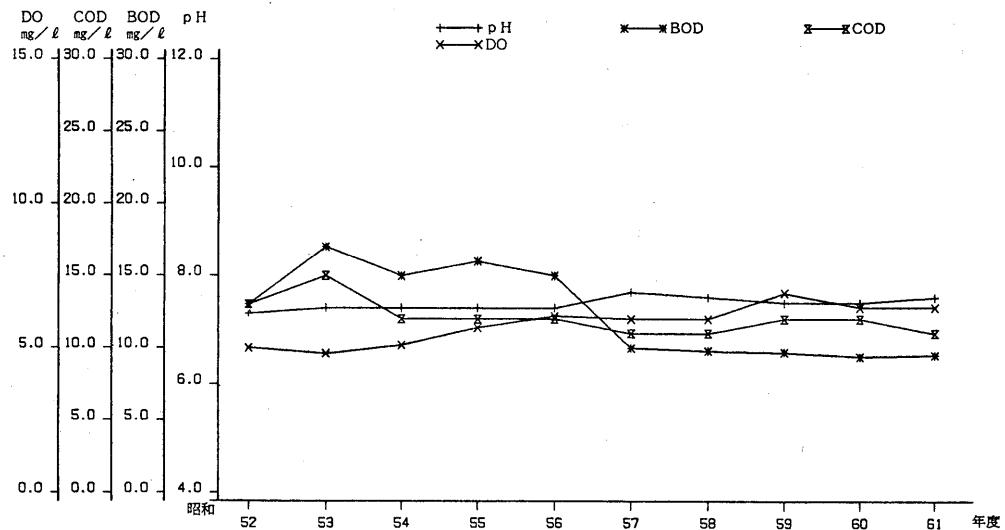


図2-3 大岡川(清水橋)

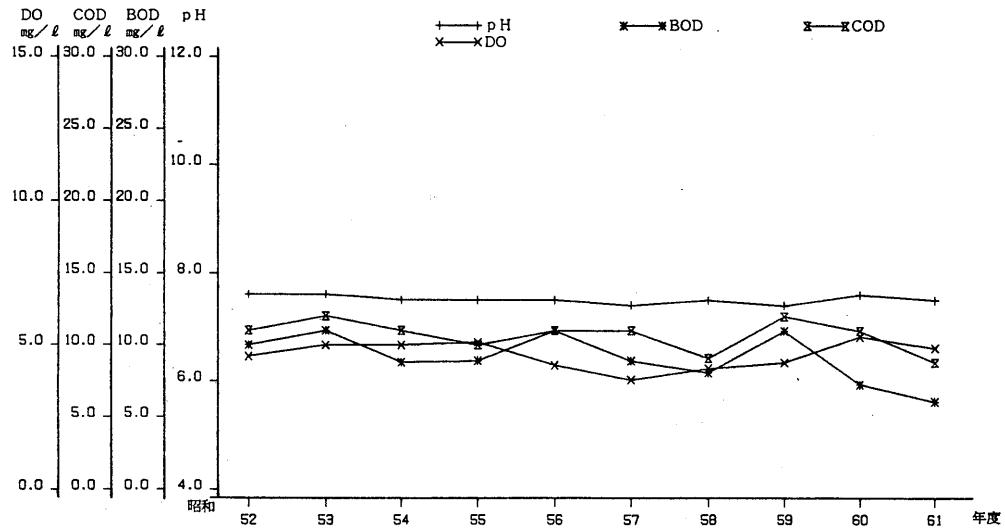


図 2-4 平作川(夫婦橋)

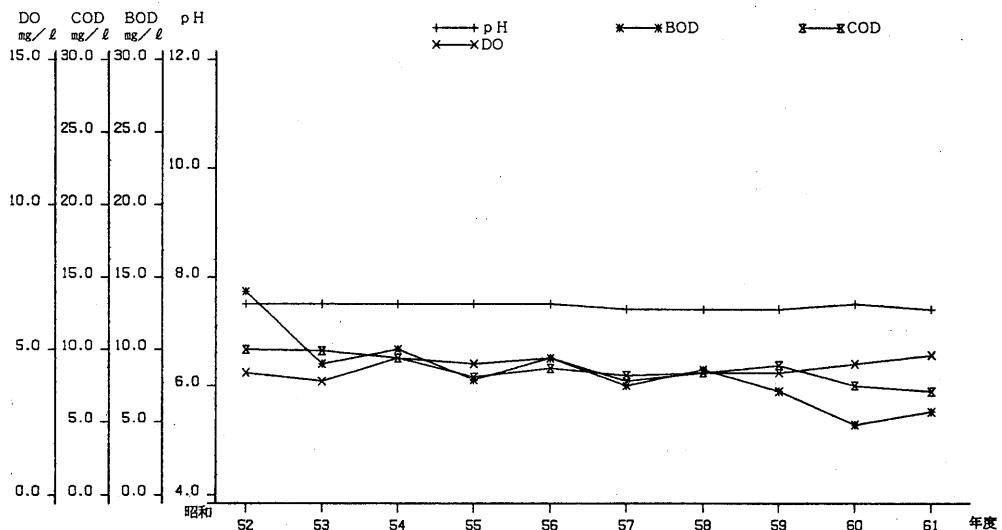


図 2-5 境川(境川橋)

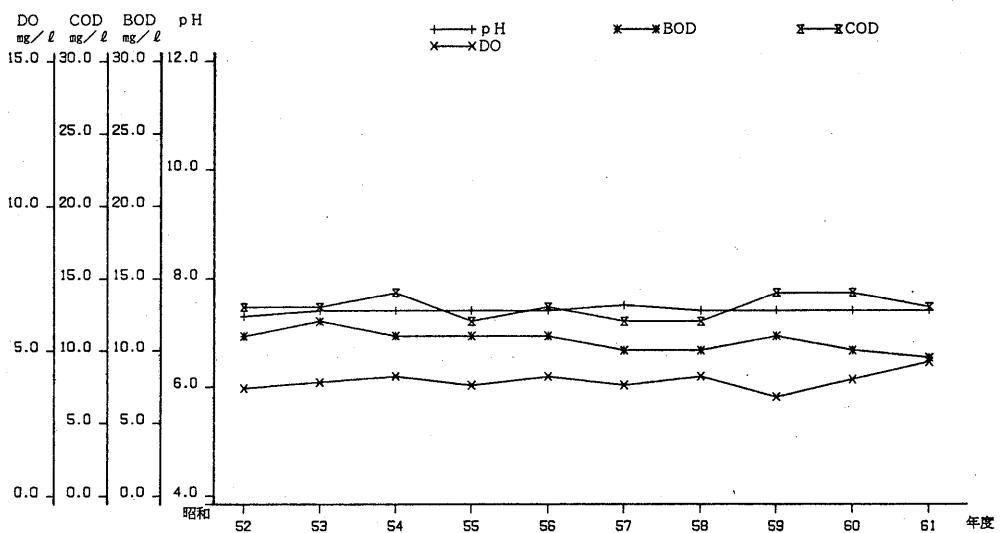


図 2-6 境川(境橋)

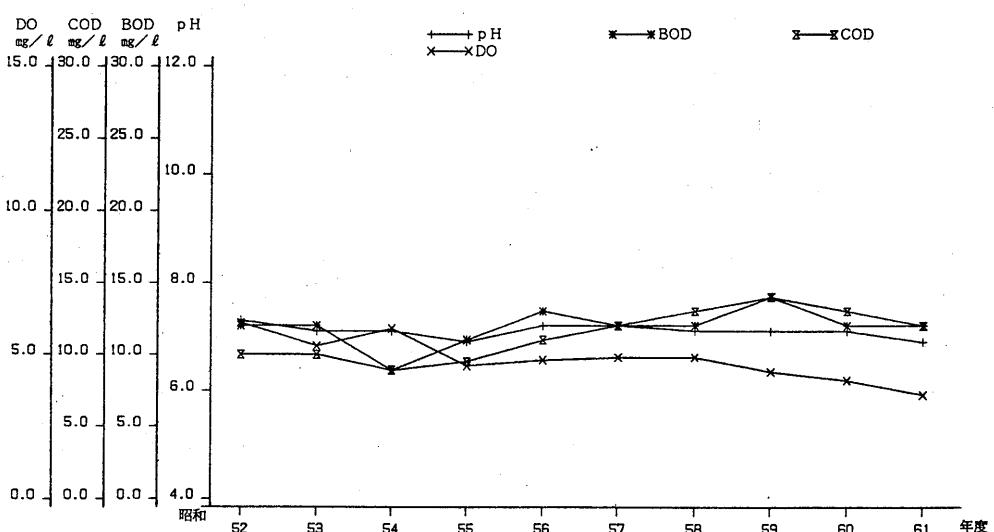


図 2-7 相模川(寒川取水堰(上))

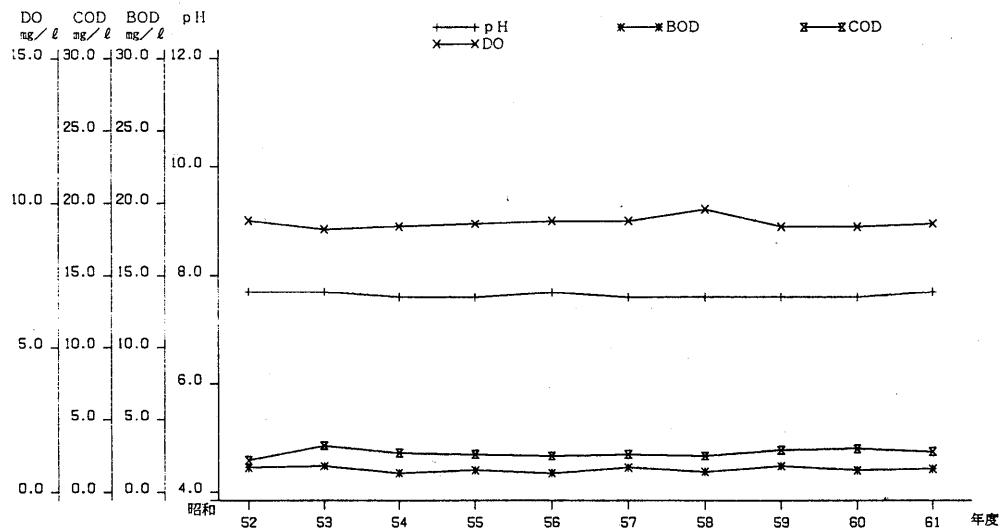


図 2-8 金目川(花水橋)

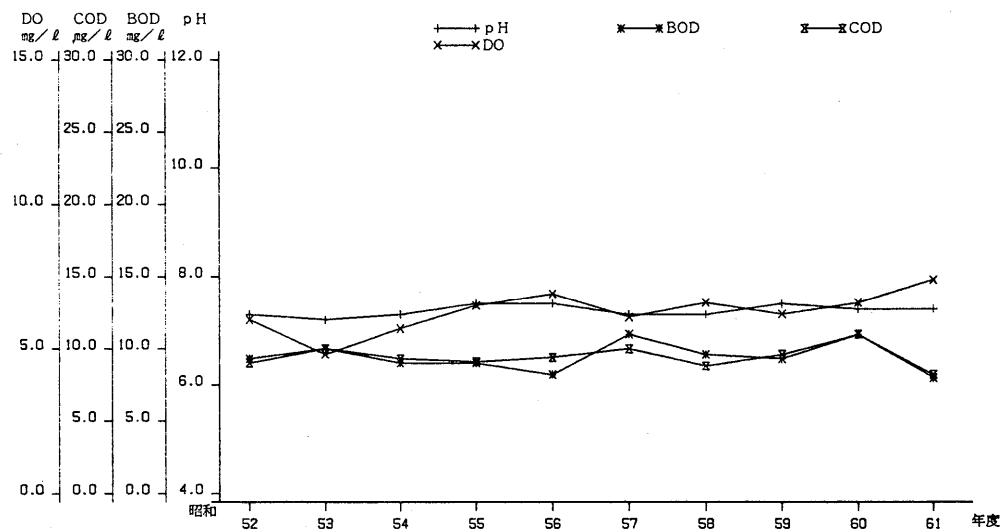
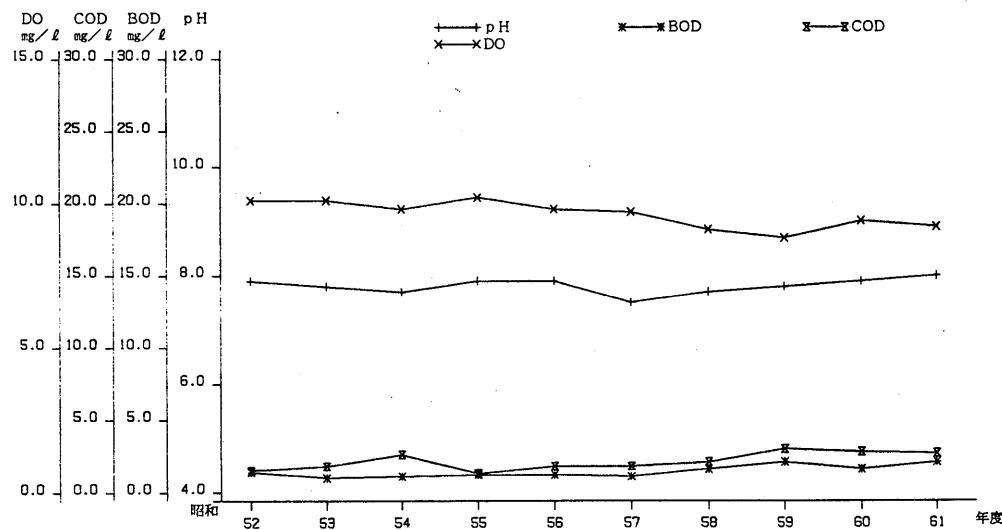


図 2-9 酒匂川(飯泉取水堰(上))



(3) 河川の主要地点における月平均値の推移 (BOD)

図 3—1 多摩川(田園調布取水堰(上))

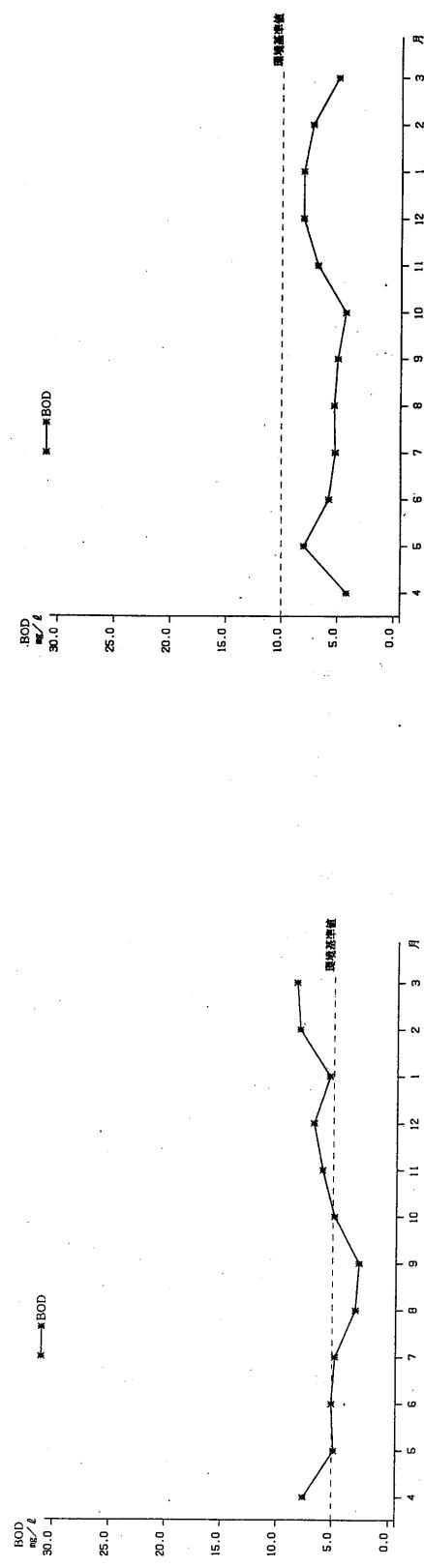


図 3—3 大岡川(清水橋)

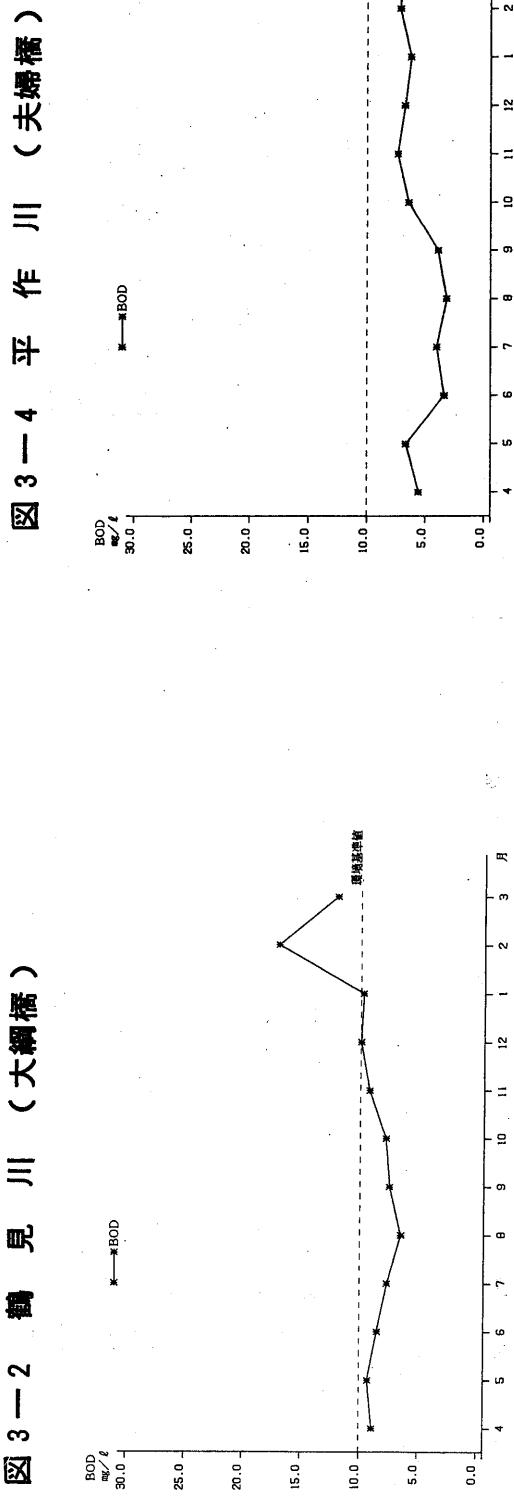


図 3—4 平作川(夫婦橋)

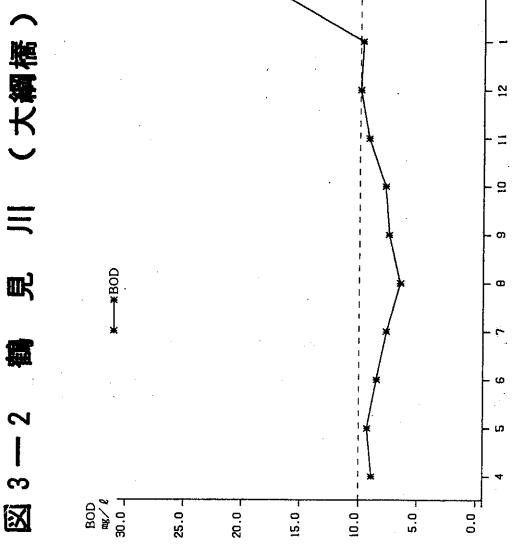


図 3—5 境川（境川橋）

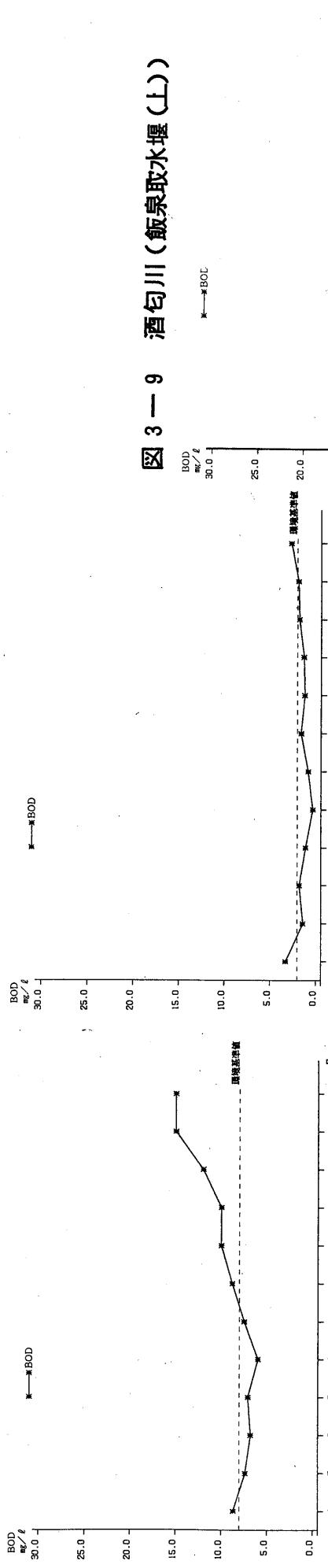


図 3—7 相模川（寒川取水堰（上））

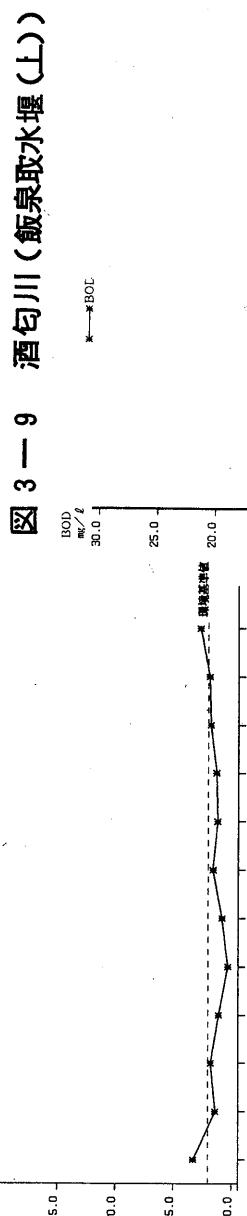


図 3—9 酒匂川（飯泉取水堰（上））

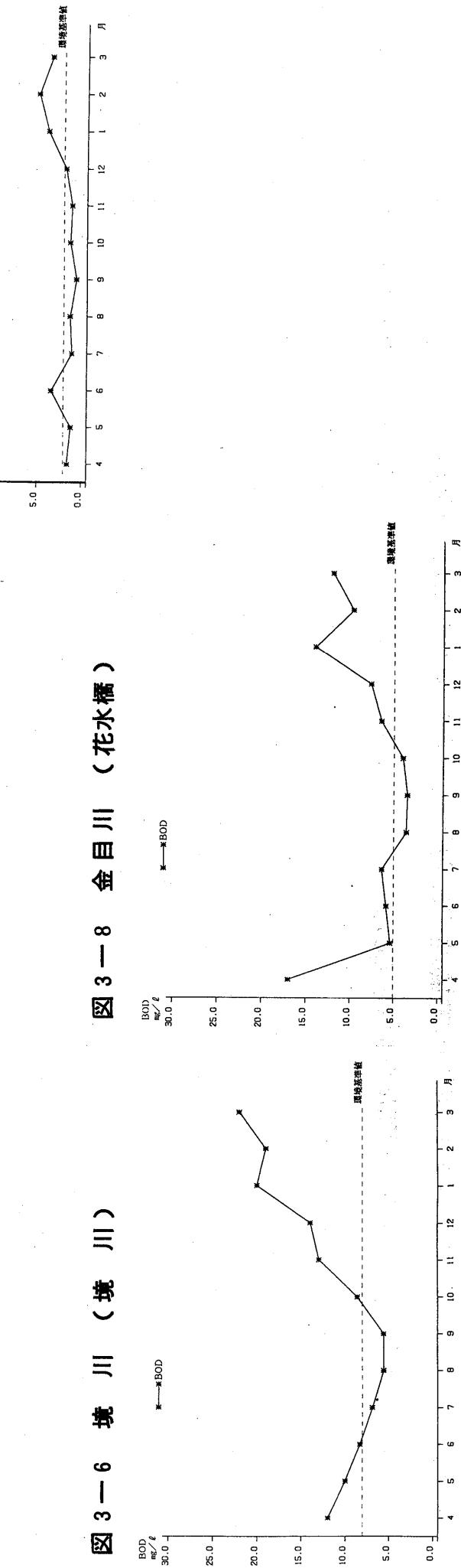
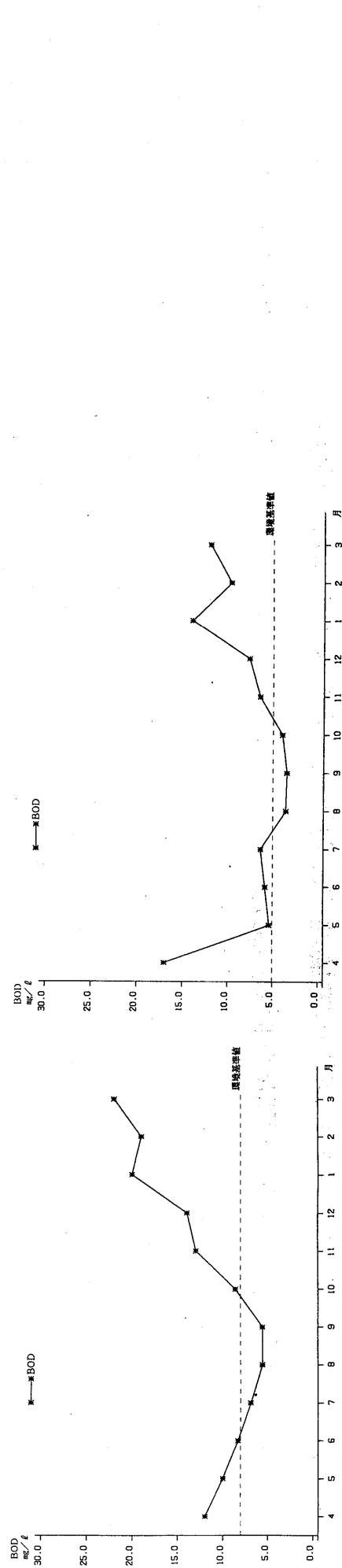


図 3—6 境川（境川）



湖 沼

)

)

(4) 湖沼における年平均値の推移(全測定地点の平均値)
 (透明度・BOD・COD・全窒素・全磷・クロロフィルa)

図 4-1 相模湖

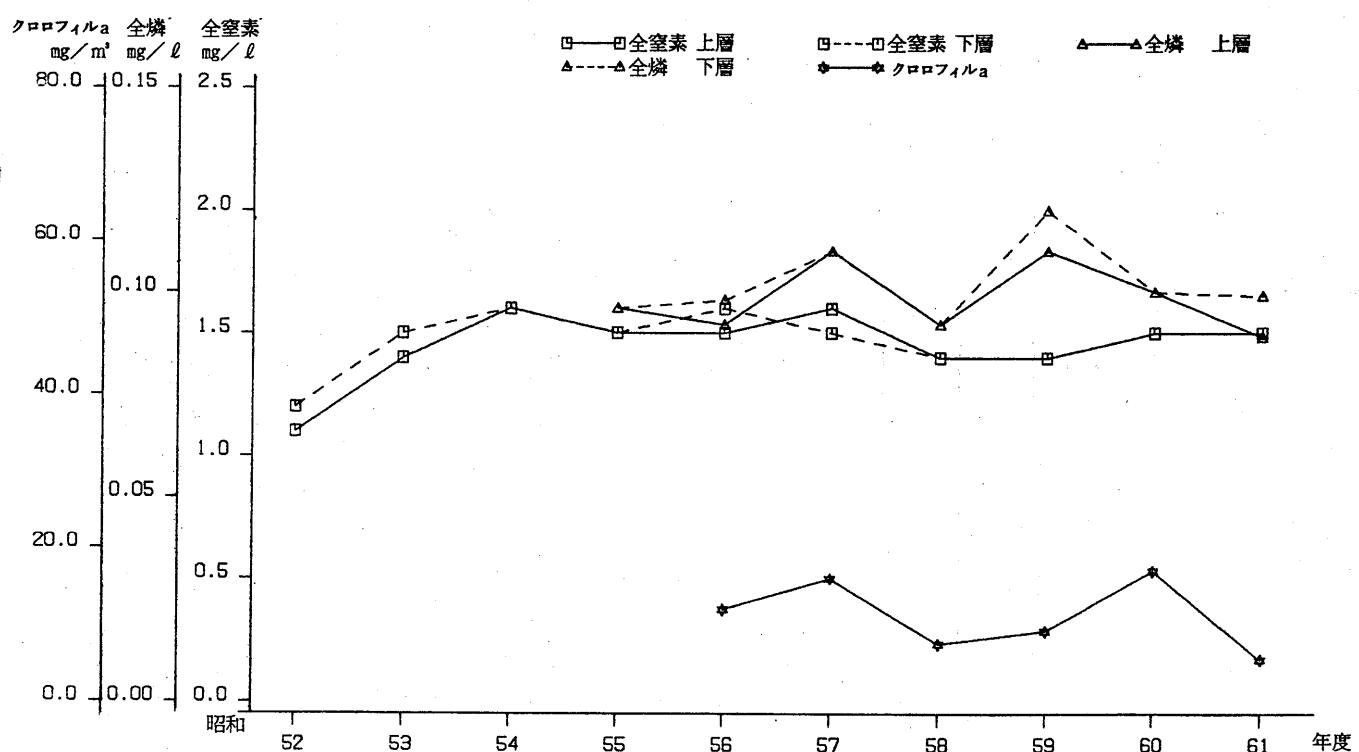
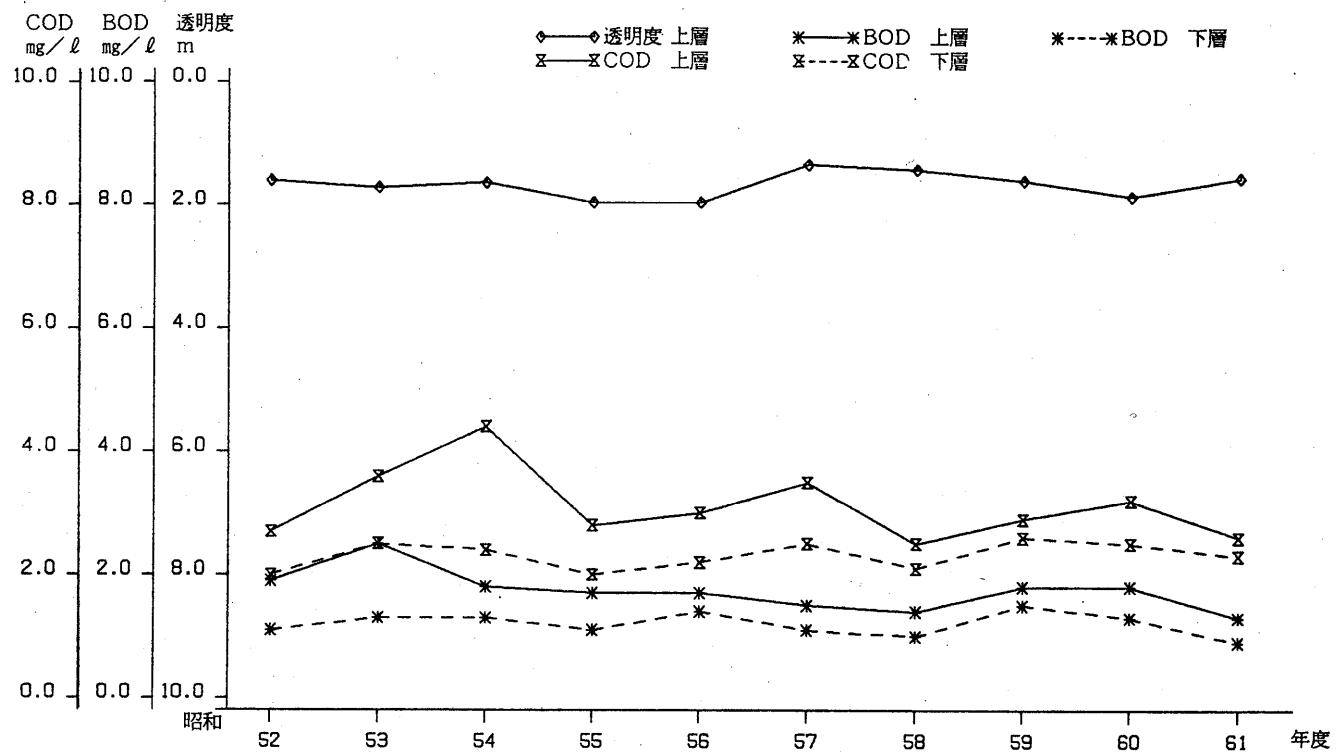


図 4-2 津久井湖

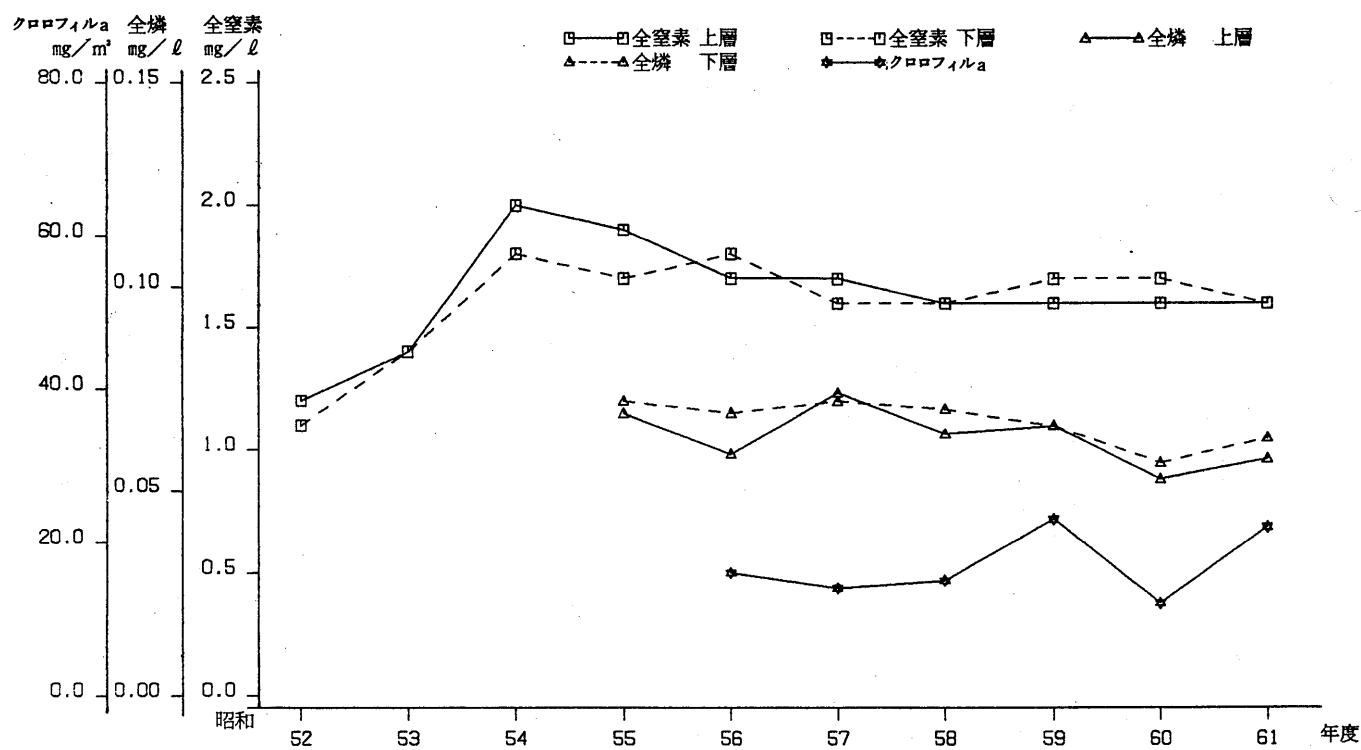
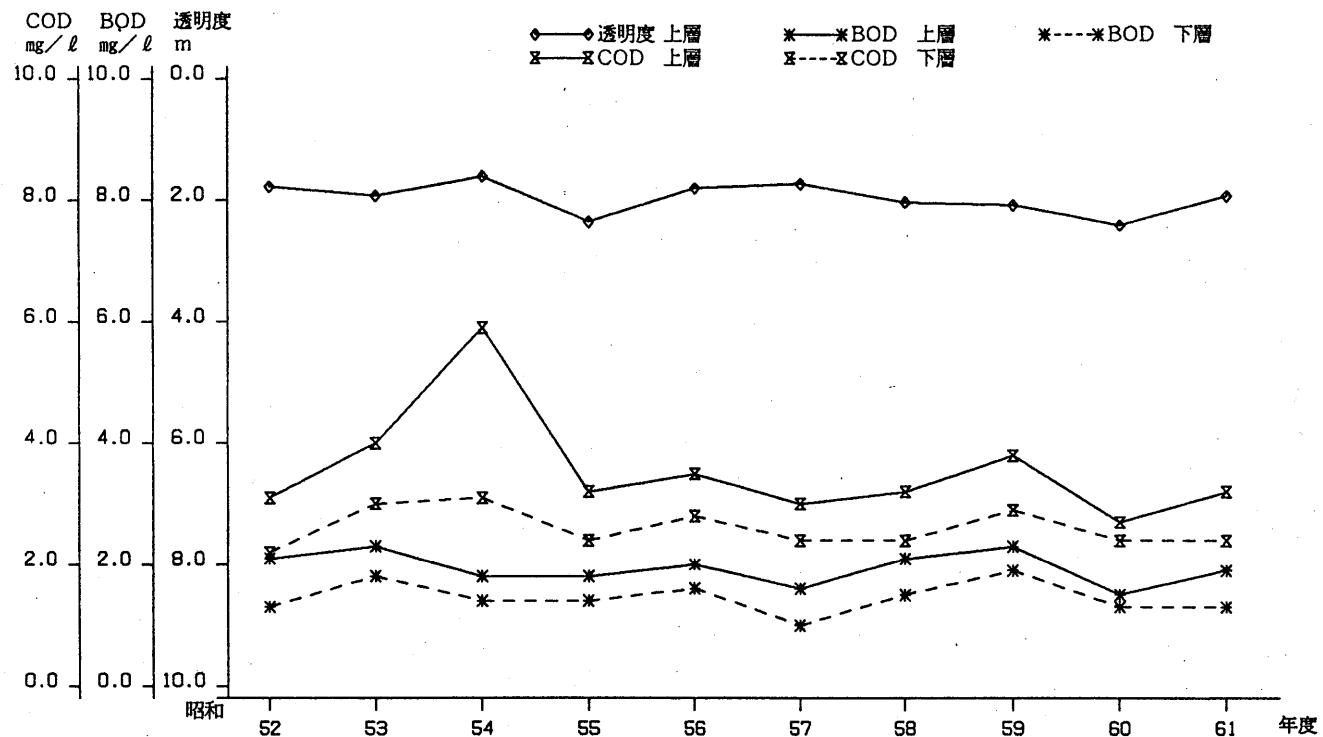


図 4-3 芦ノ湖

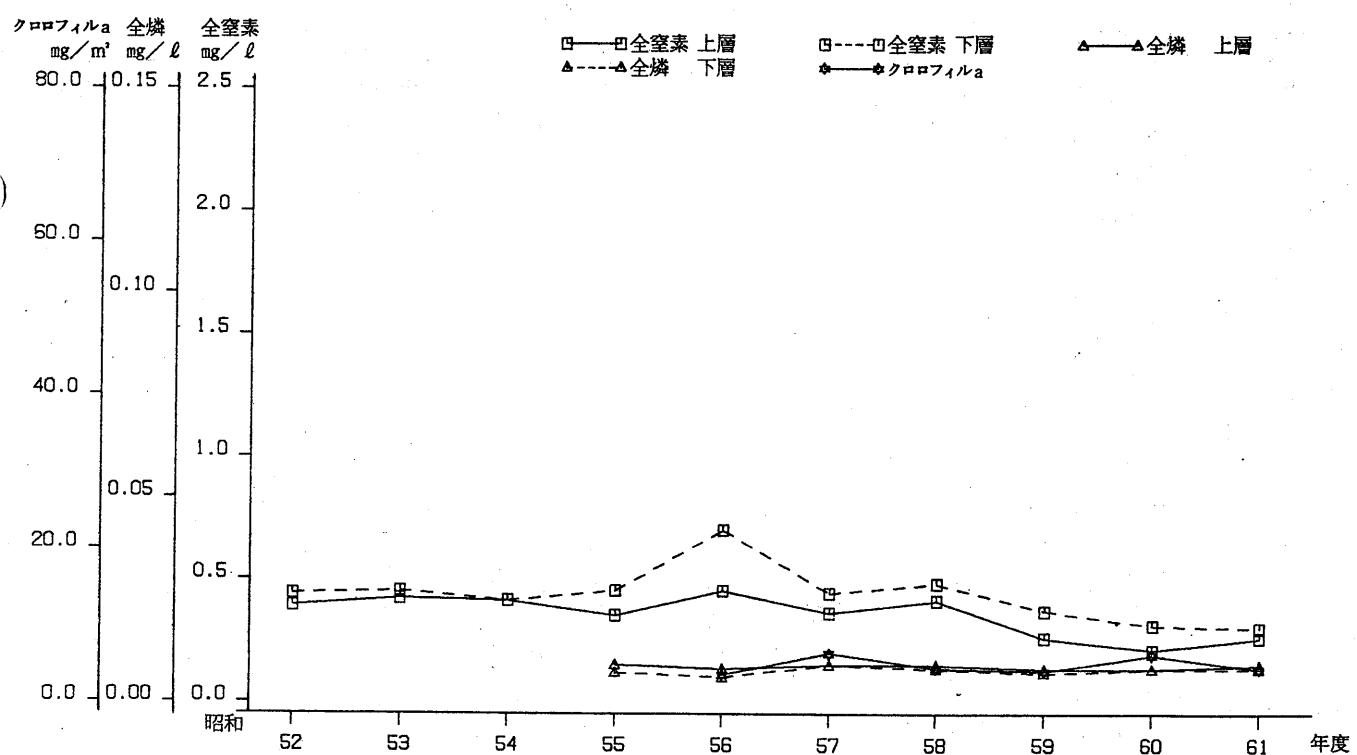
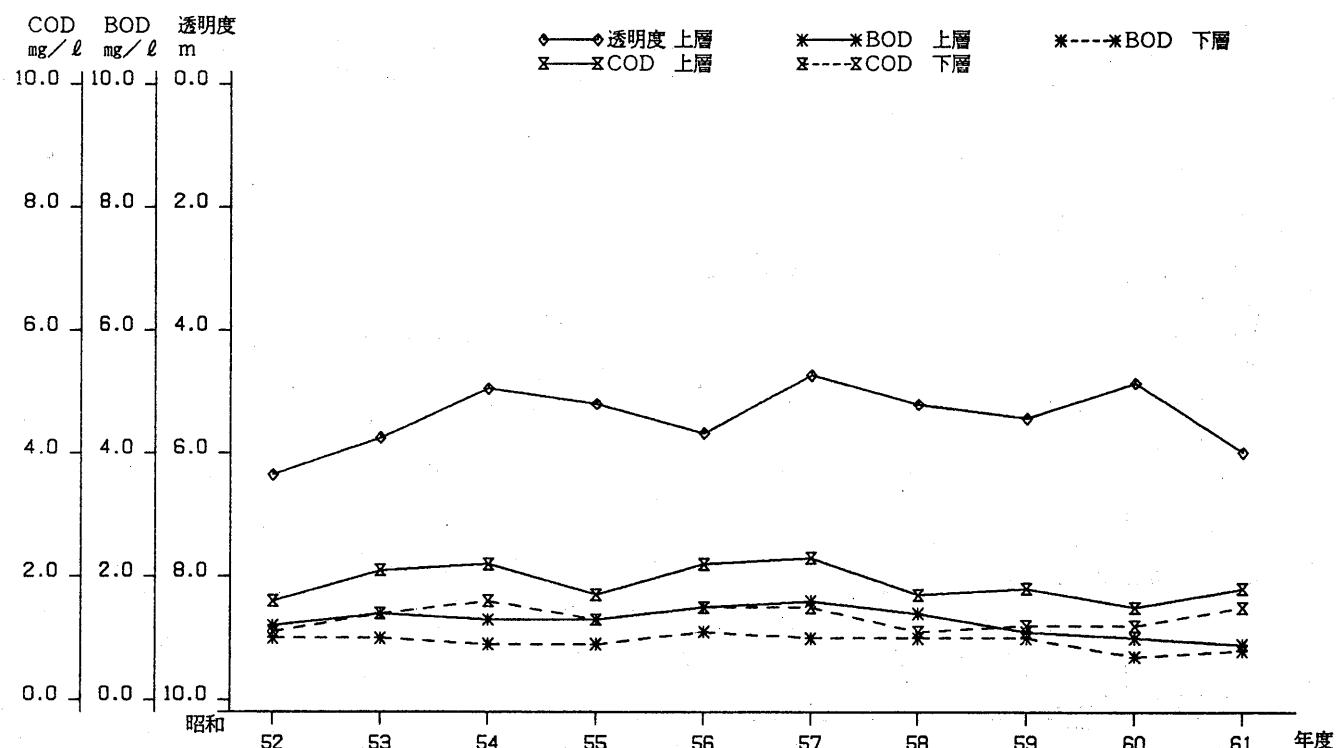
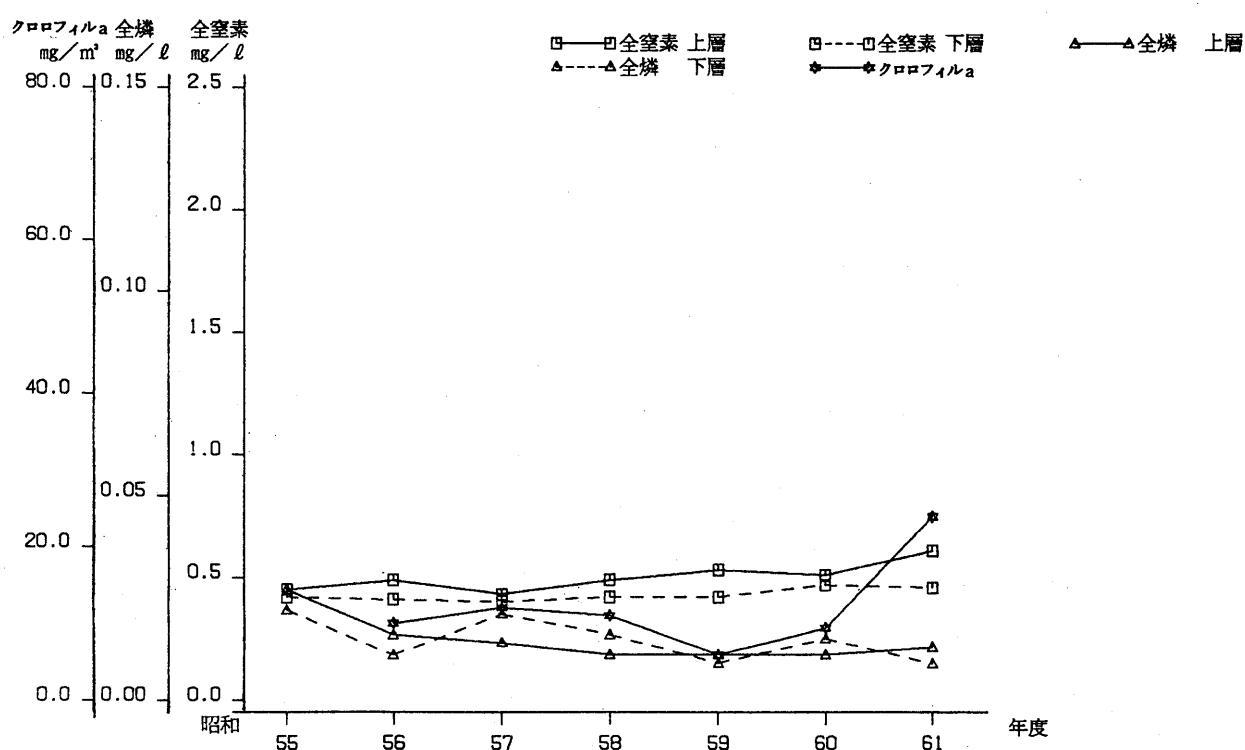
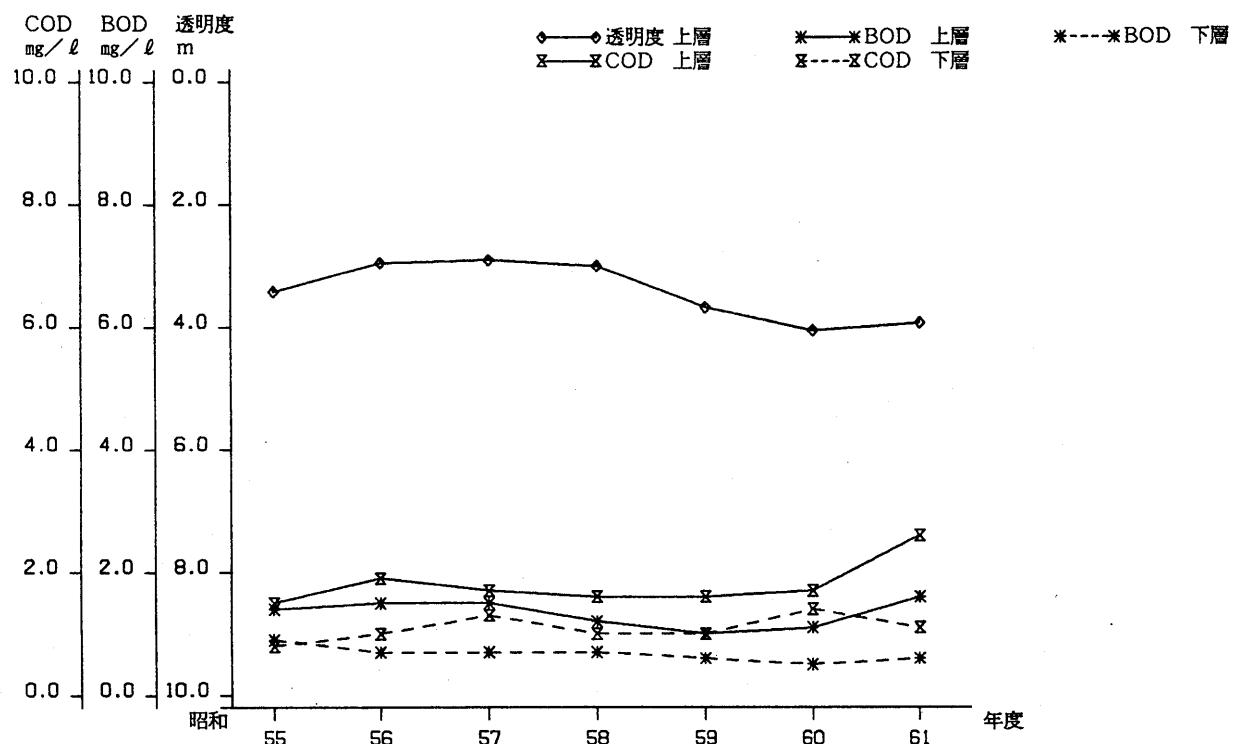


図 4-4 丹沢湖



(5) 湖沼の主要地点における年平均値の推移

(透明度・pH・BOD・COD・全窒素・全磷・クロロフィルa)

図5-1 相模湖(湖央東部)

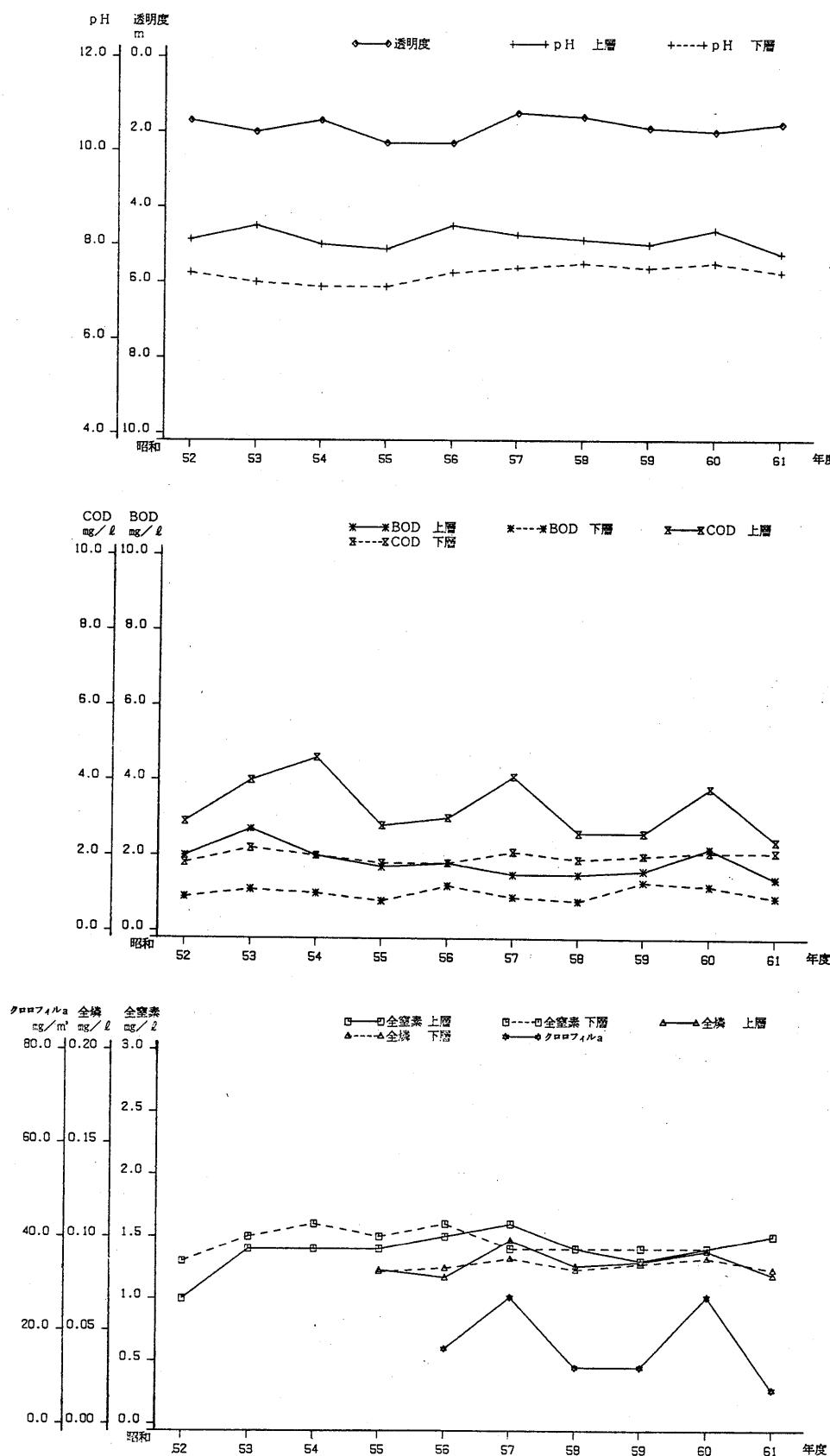


図 5-2 津久井湖(湖央部)

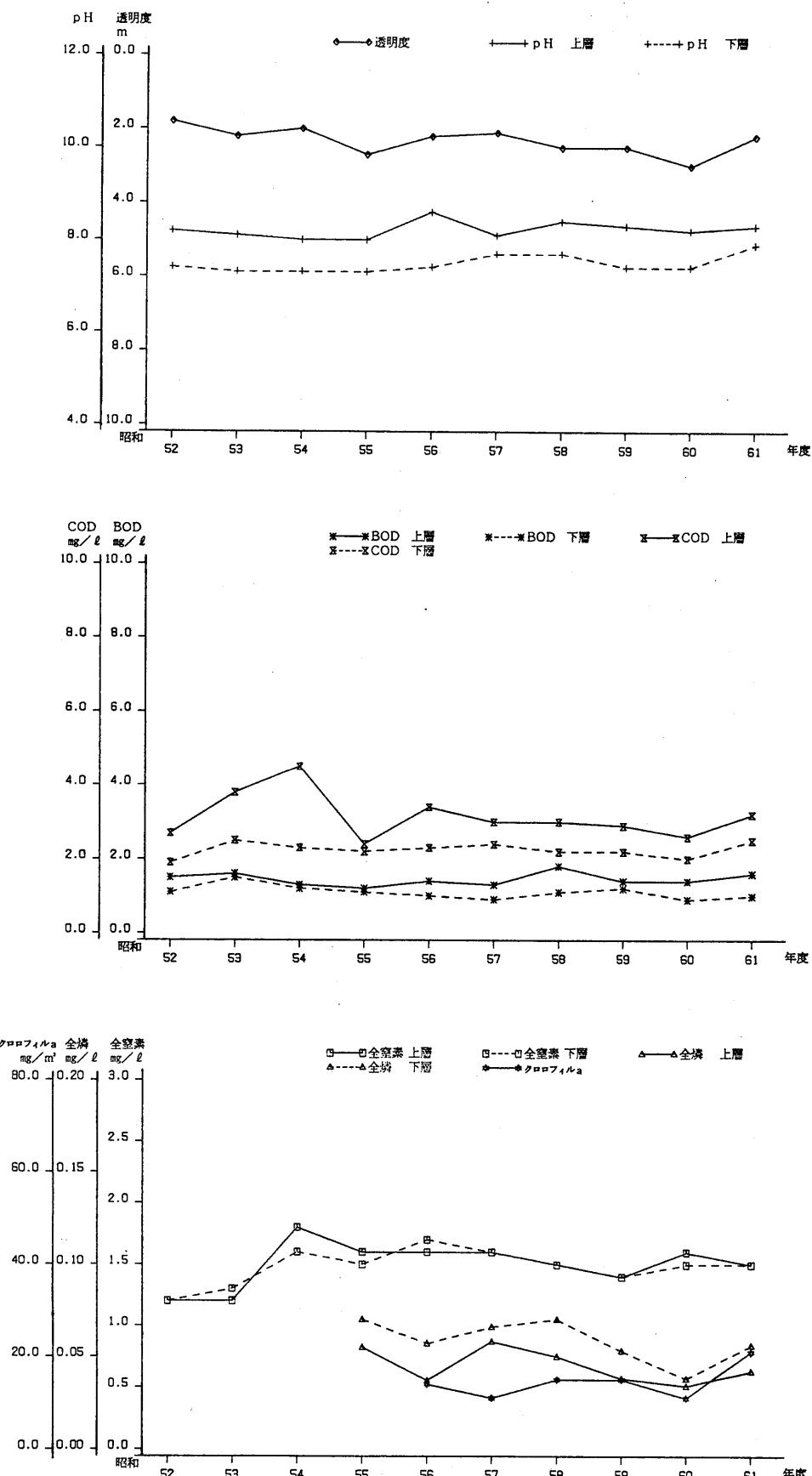


図 5-3 芦ノ湖(湖央部)

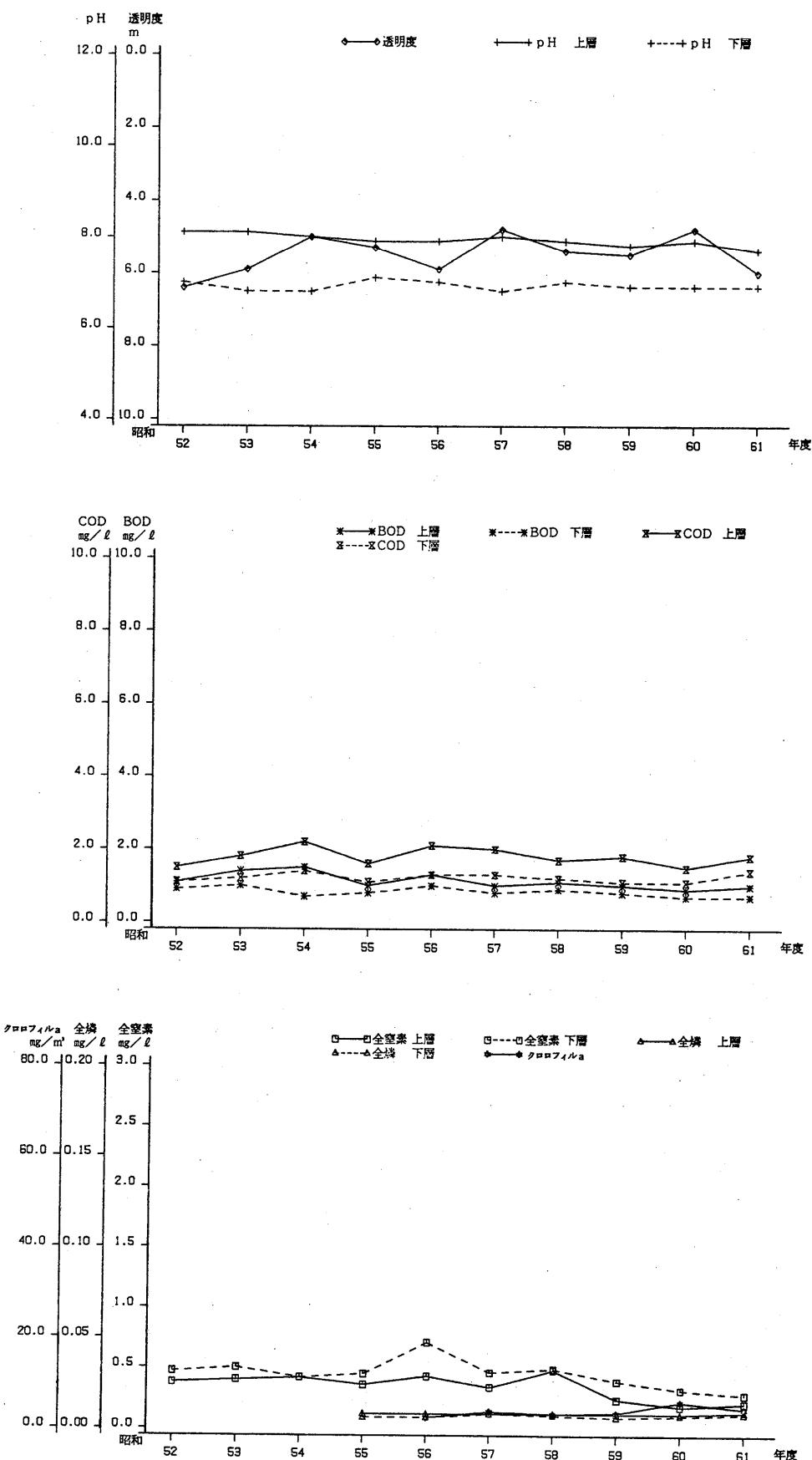
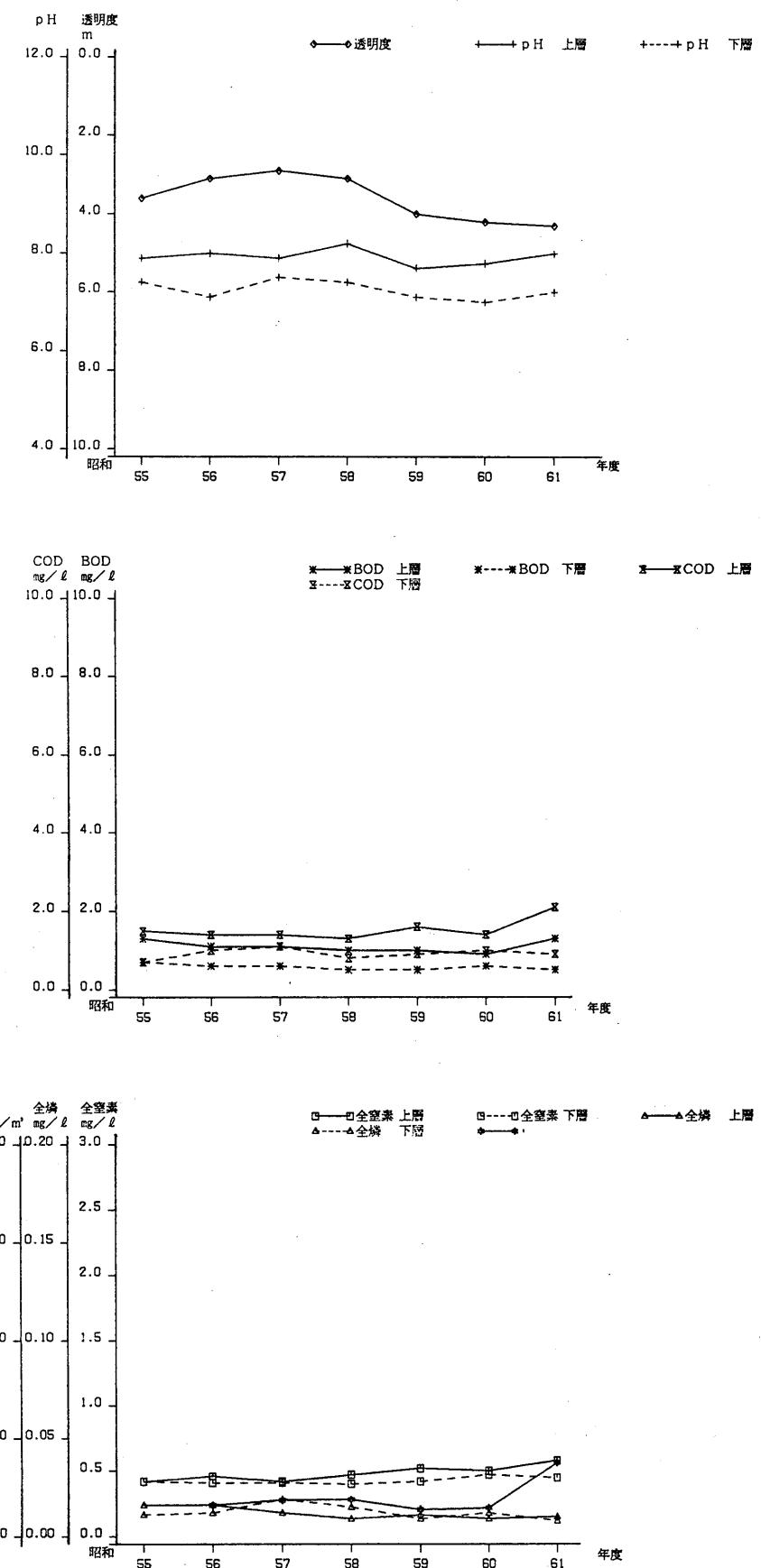


図 5—4 丹沢湖 (湖央部)



(6) 湖沼の主要地点における月平均値の推移
 (透明度・pH・COD・全窒素・全燐・クロロフィルa)

図 6-1 相模湖(湖央東部)

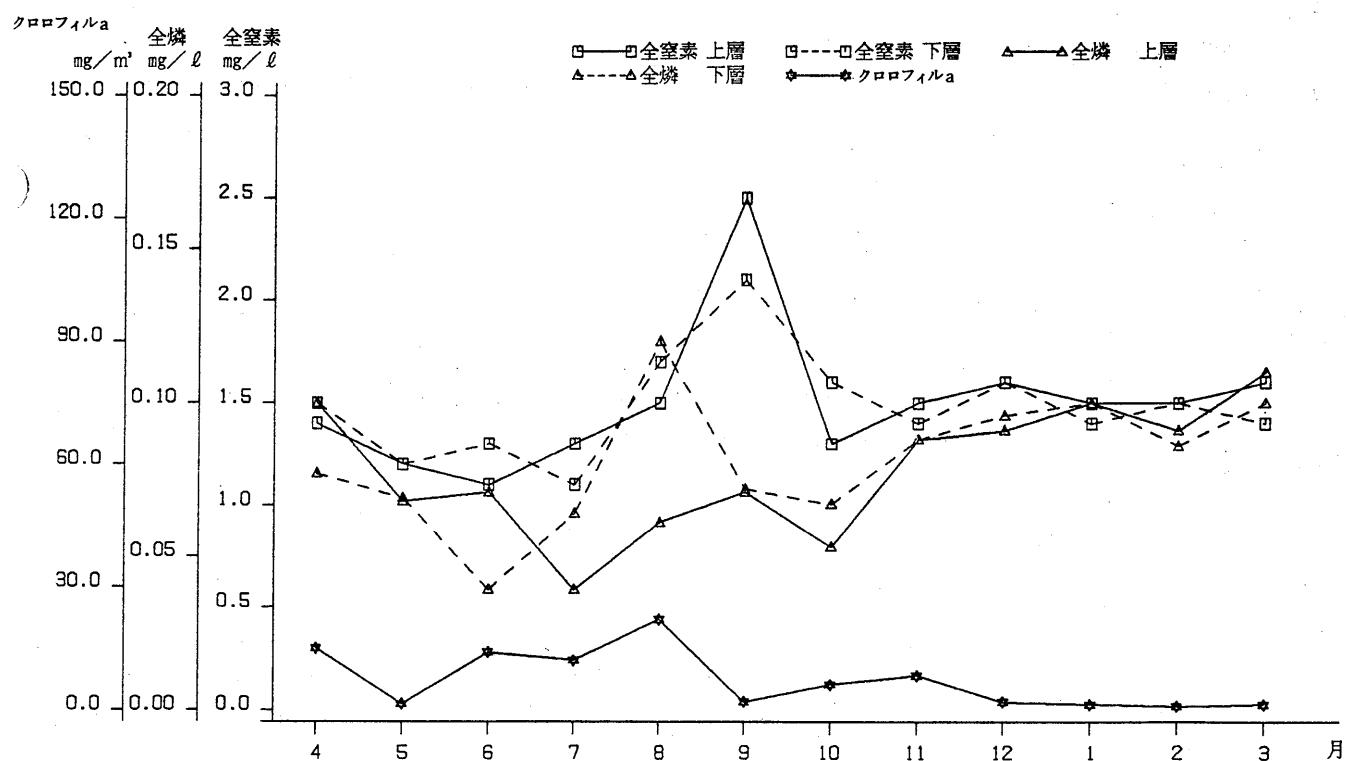
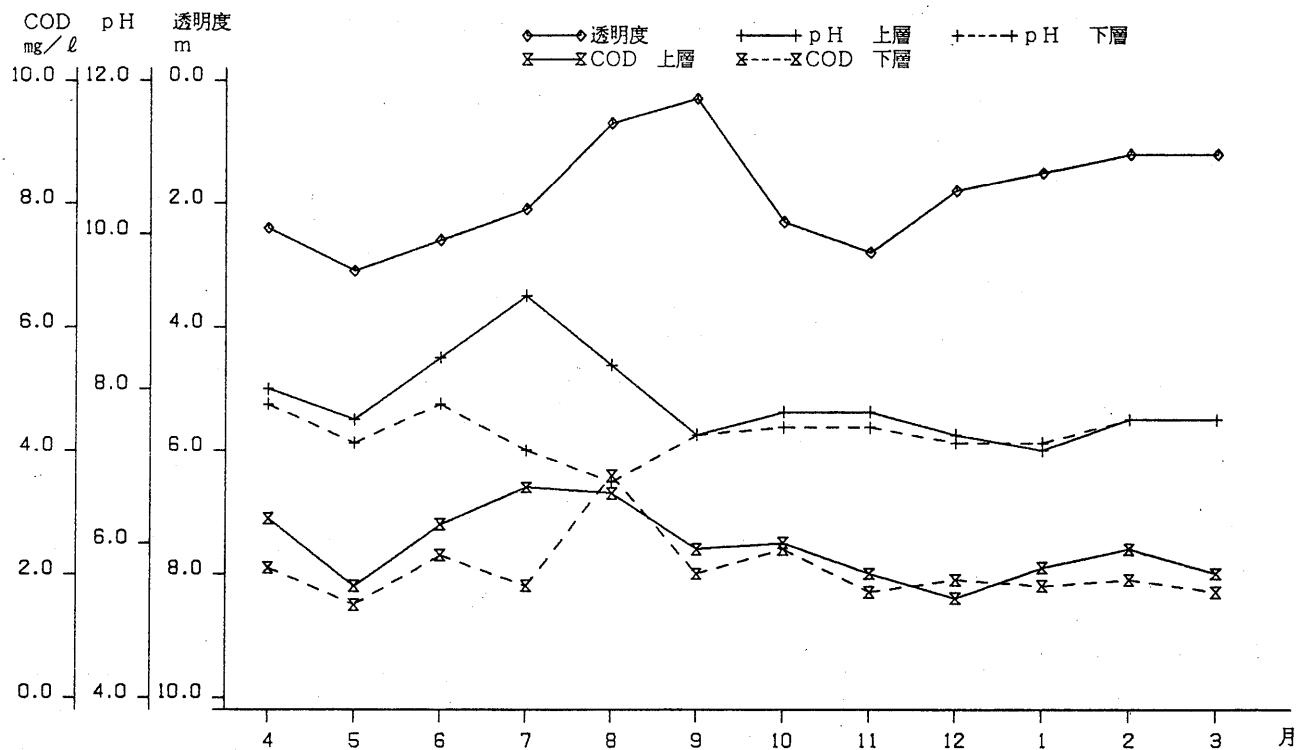


図 6-2 津久井湖(湖中央)

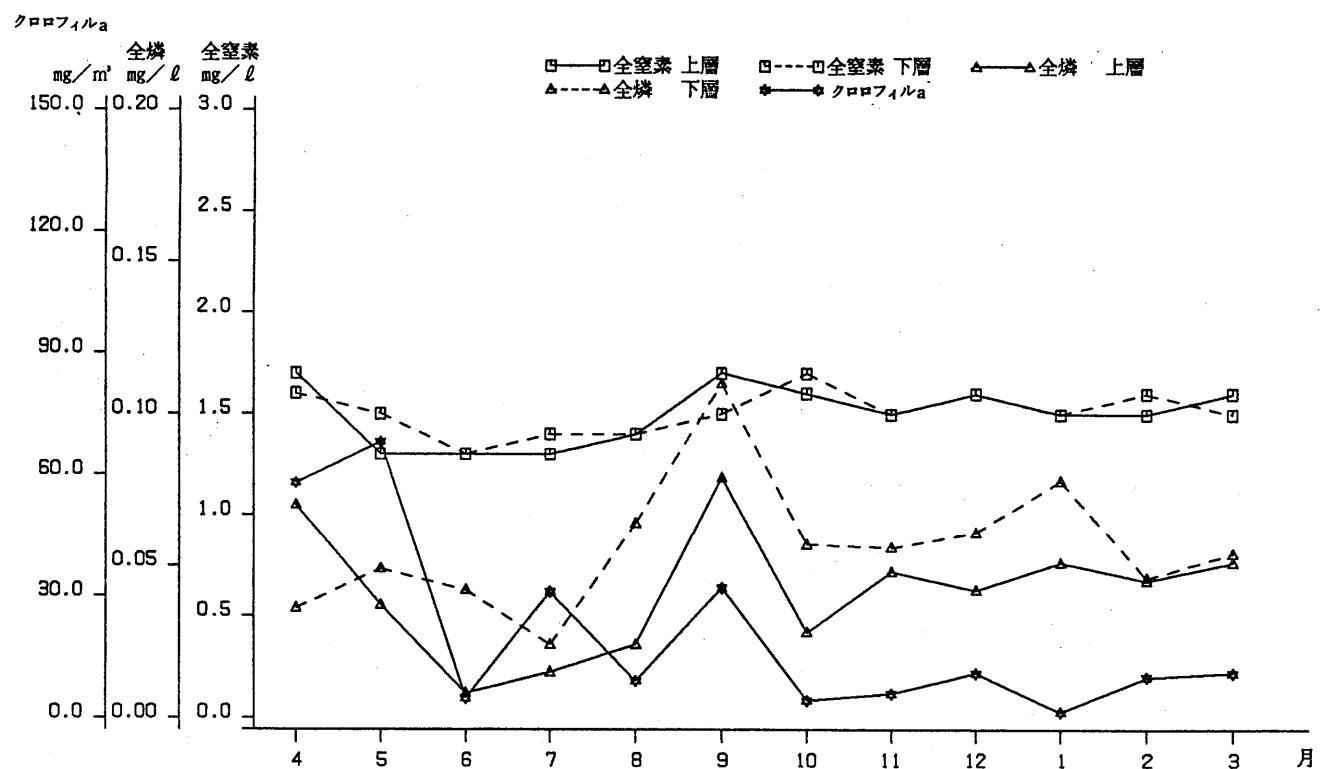
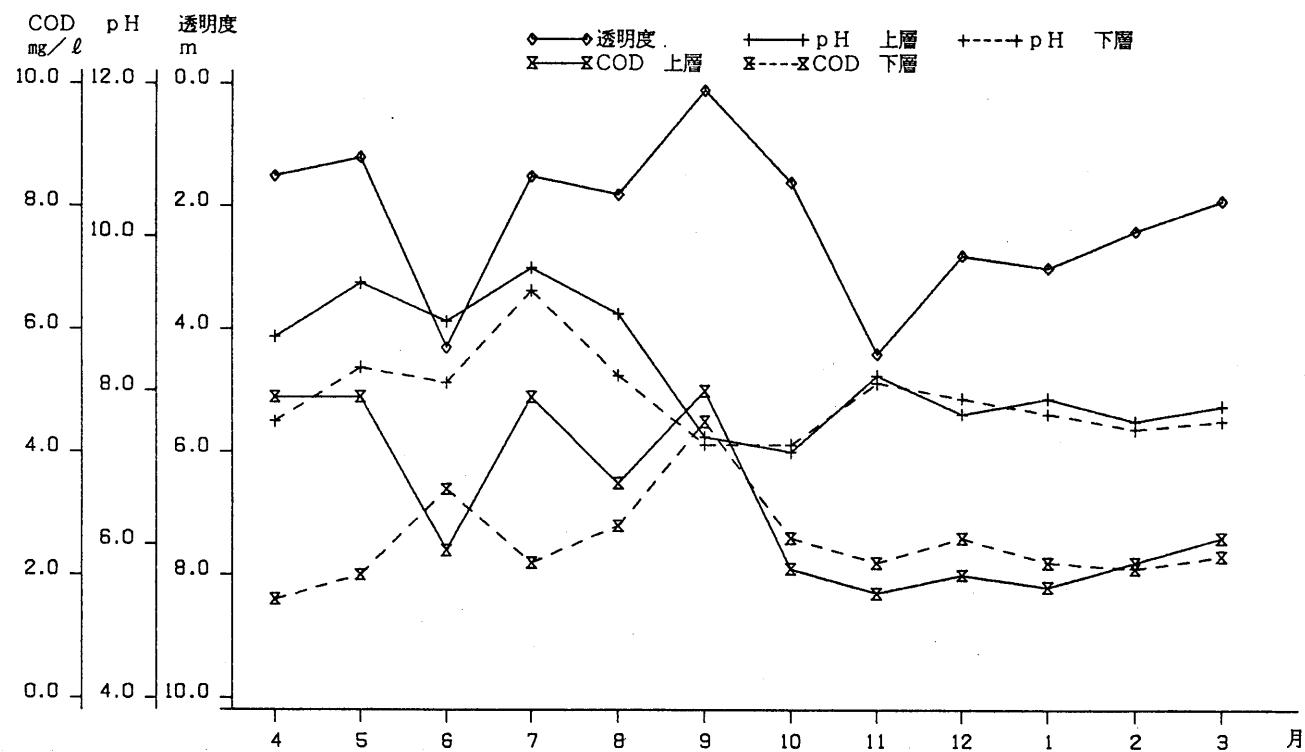


図 6-3 芦ノ湖(湖央部)

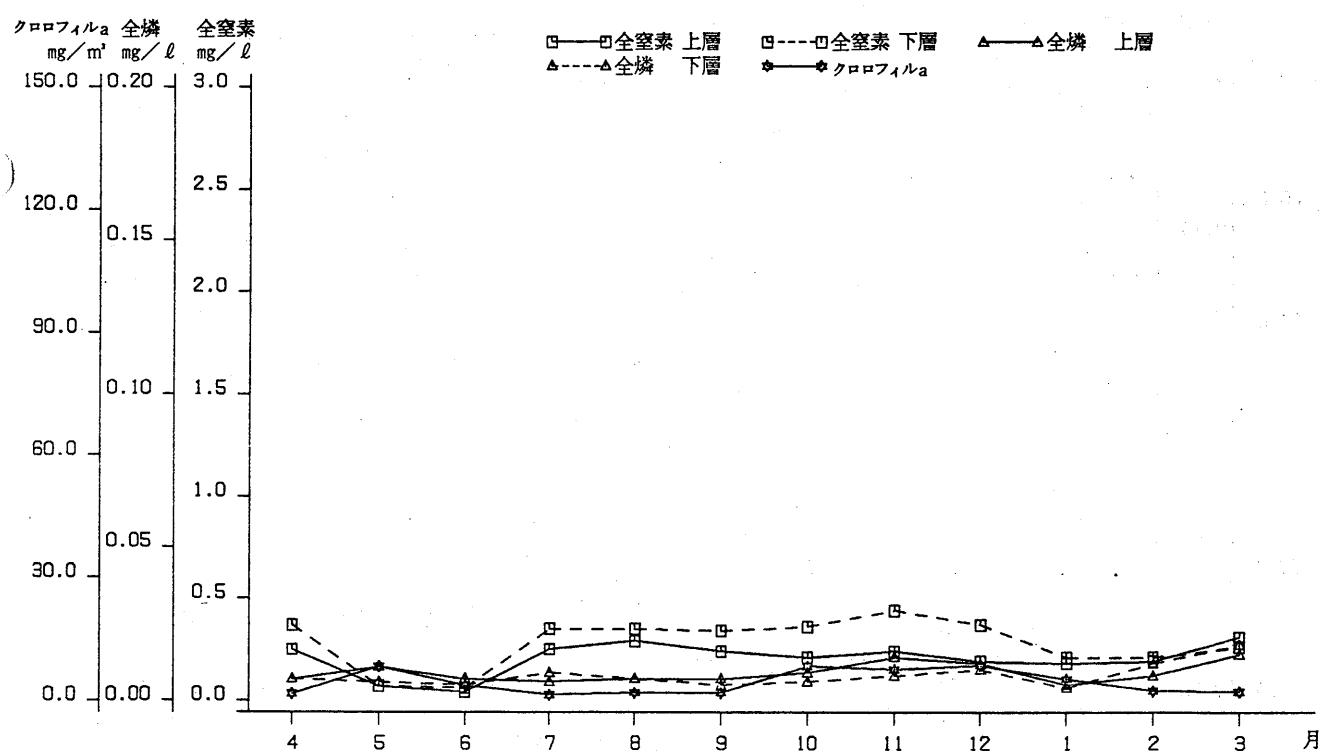
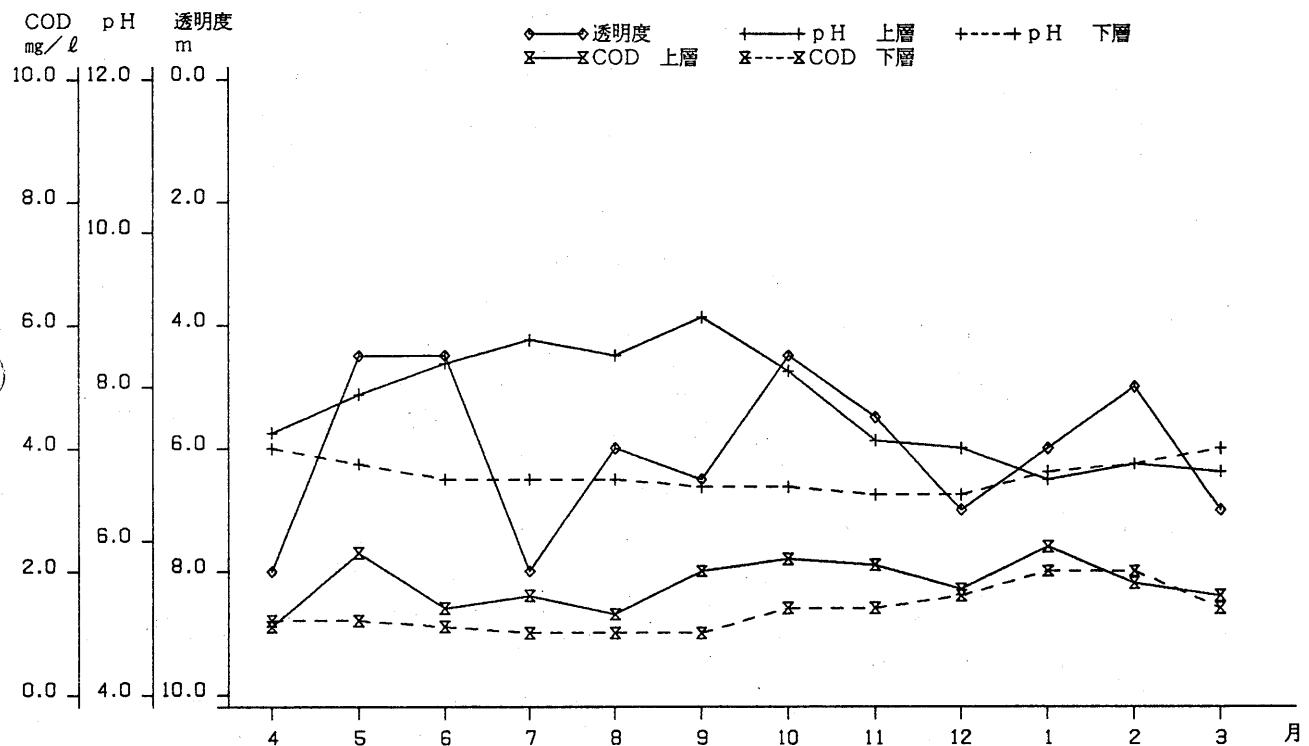
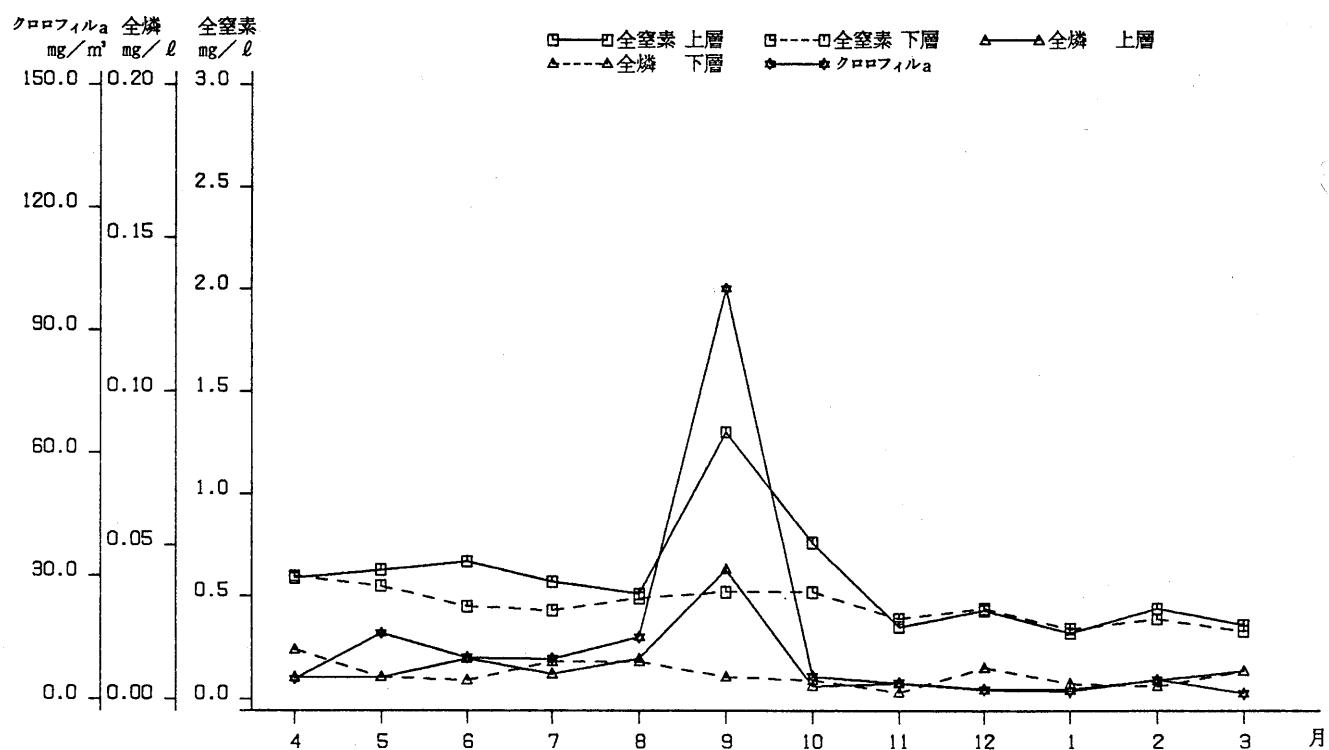
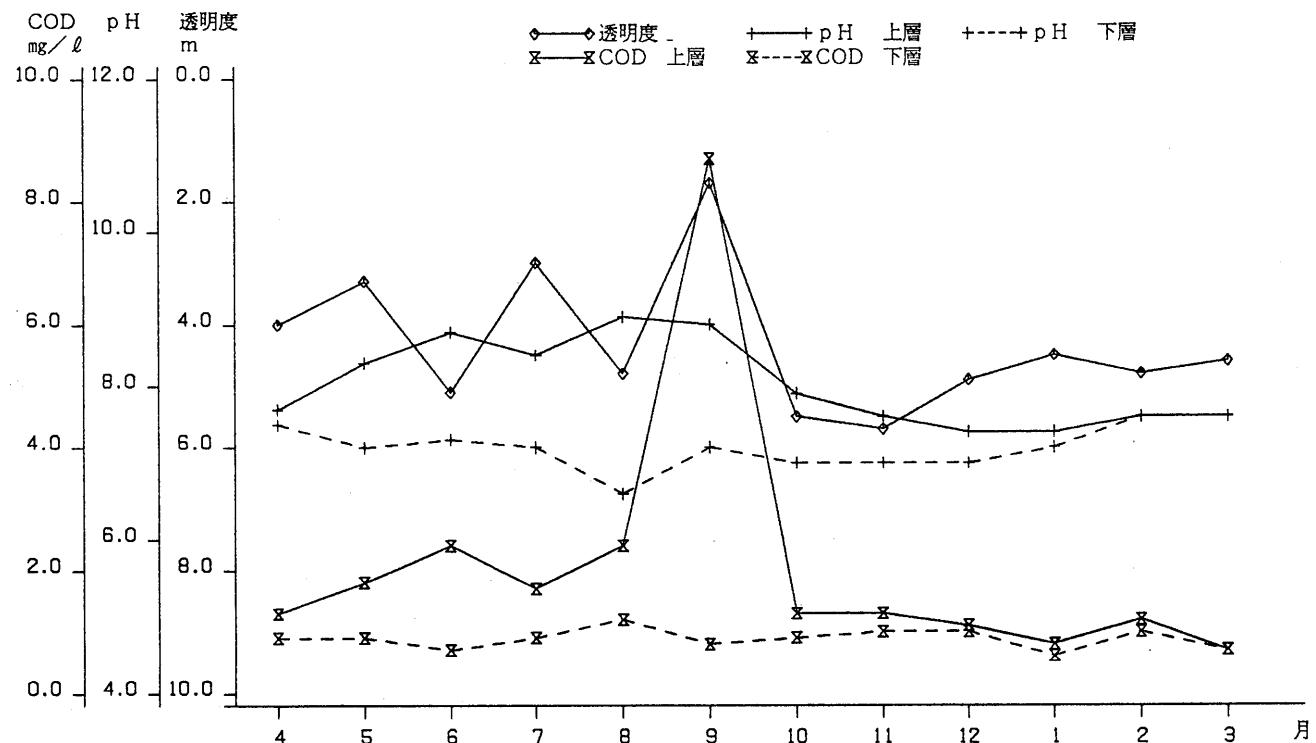


図 6-4 丹沢湖(湖央部)



海域

(7) 東京湾における年平均値の推移(全測定地点の平均値)

図7-1 東京湾(全域)

(透明度・pH・COD・全窒素・全燐・クロロフィルa)

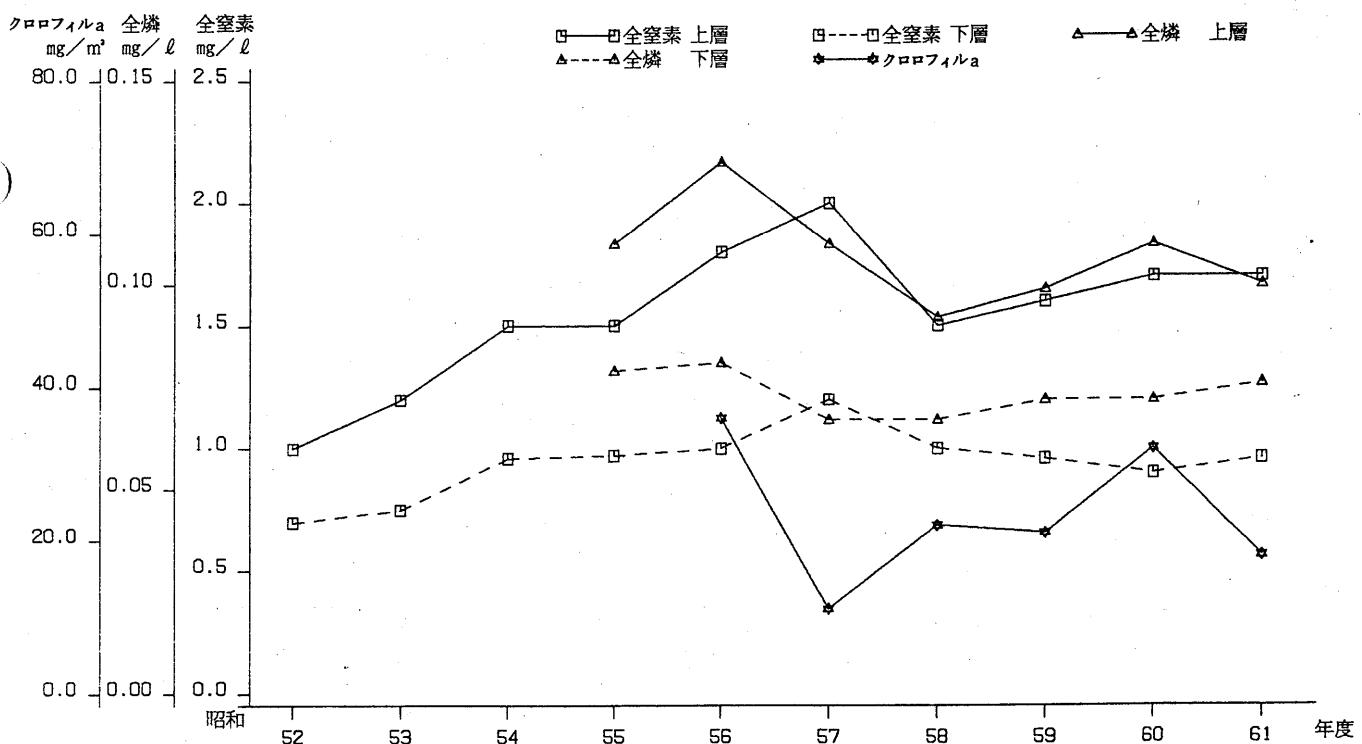
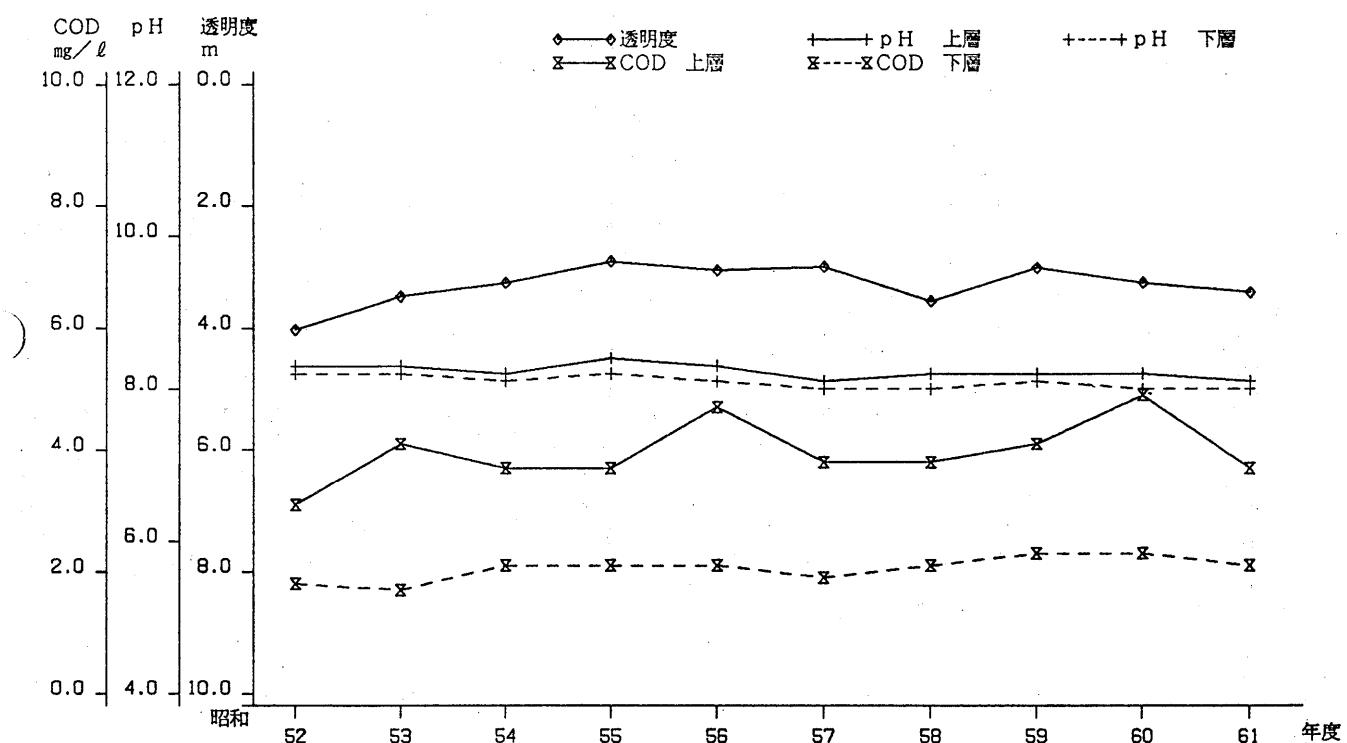
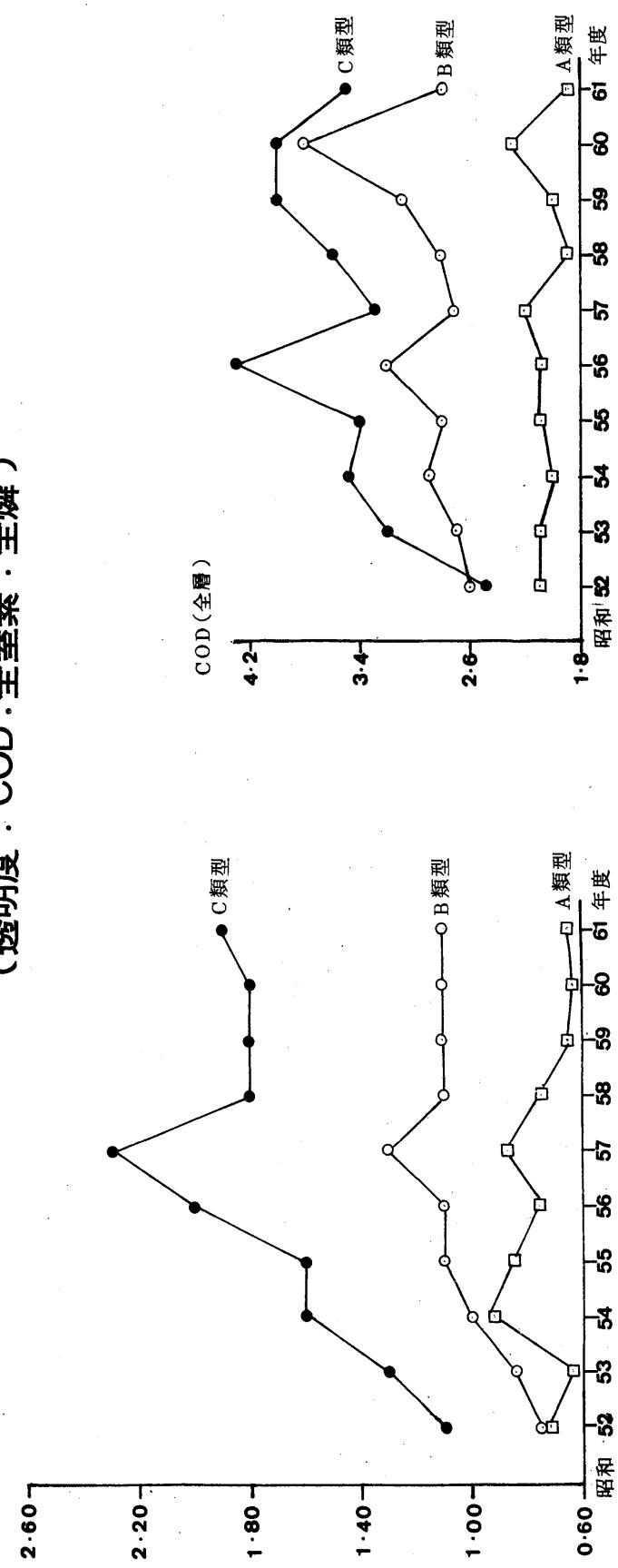
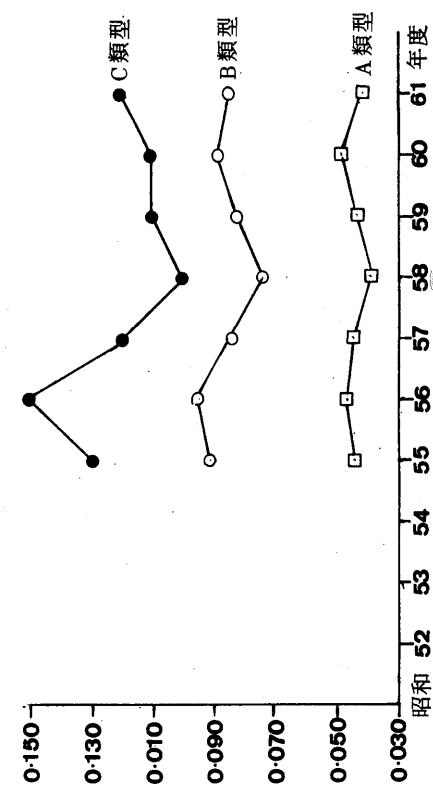


図 7-2 東京湾(類型別)
(透明度・COD・全窒素・全燐)

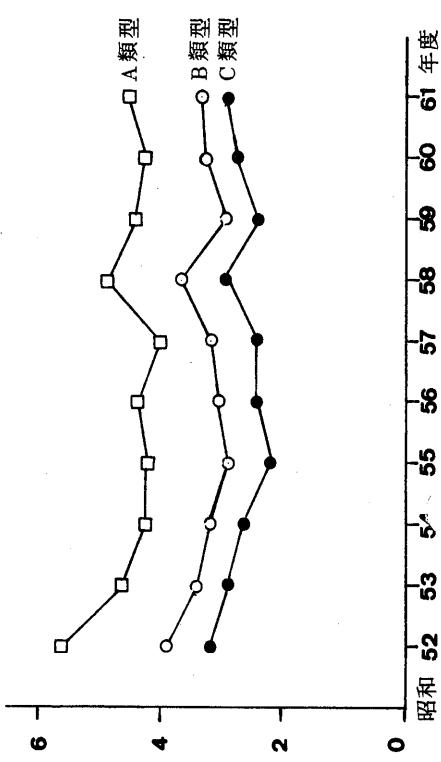
全窒素(全層)



全燐(全層)



透明度(全層)



(8) 東京湾の主要地点における年平均値の推移

(透明度・pH・COD・全窒素・全燐・クロロフィルa)

図 8-1 横浜港内

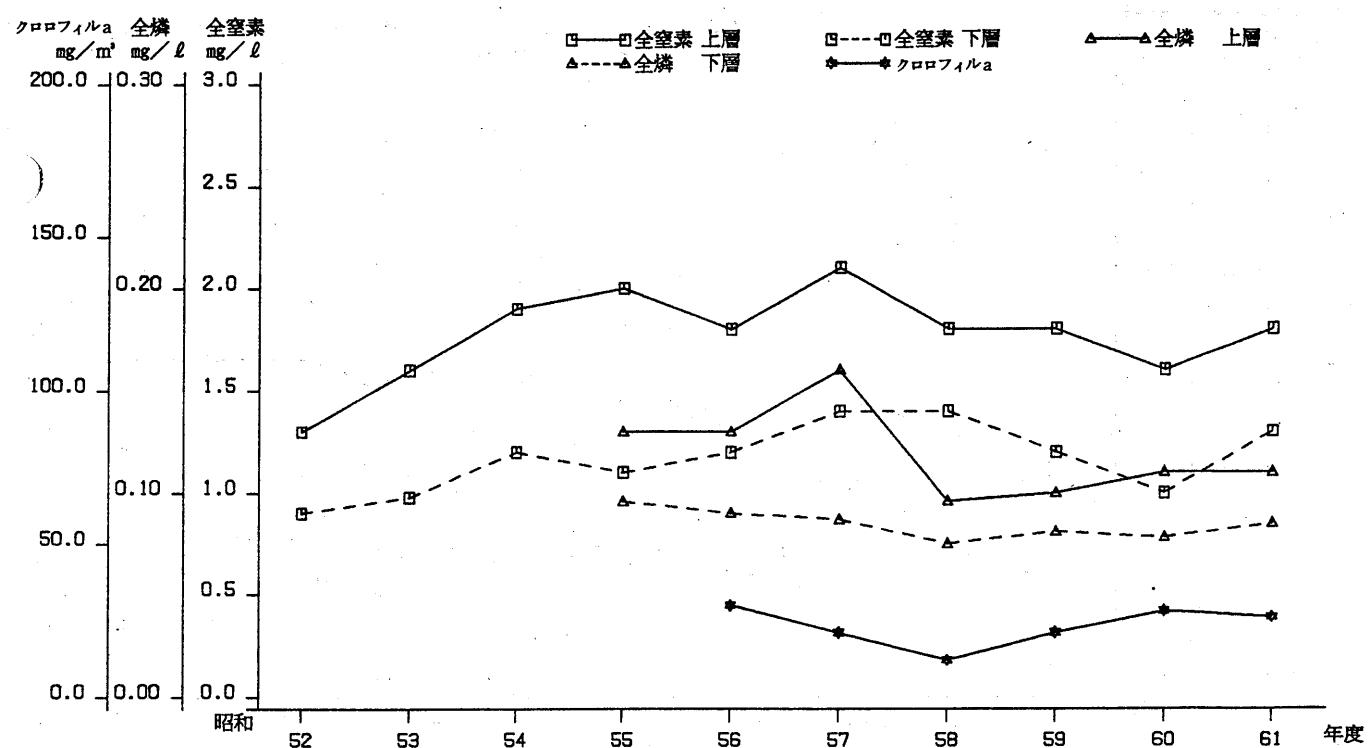
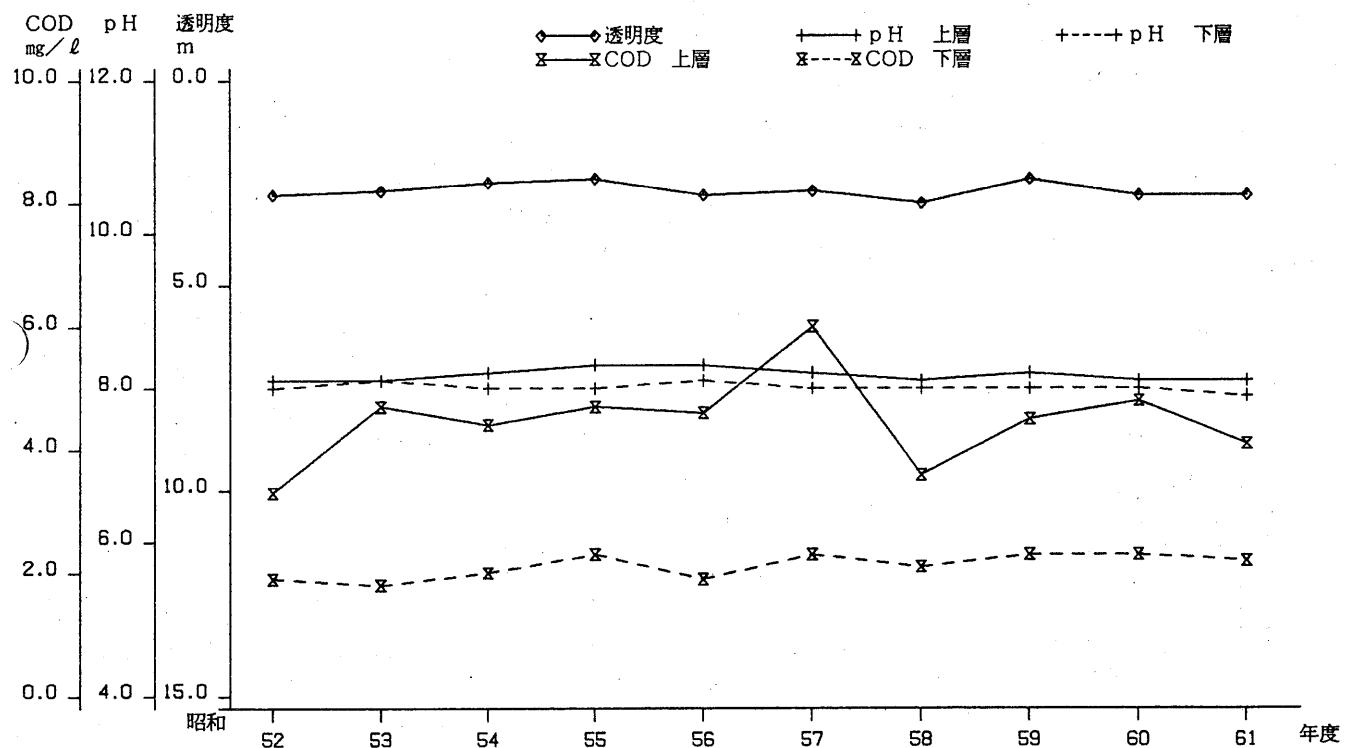


図 8-2 千鳥町沖

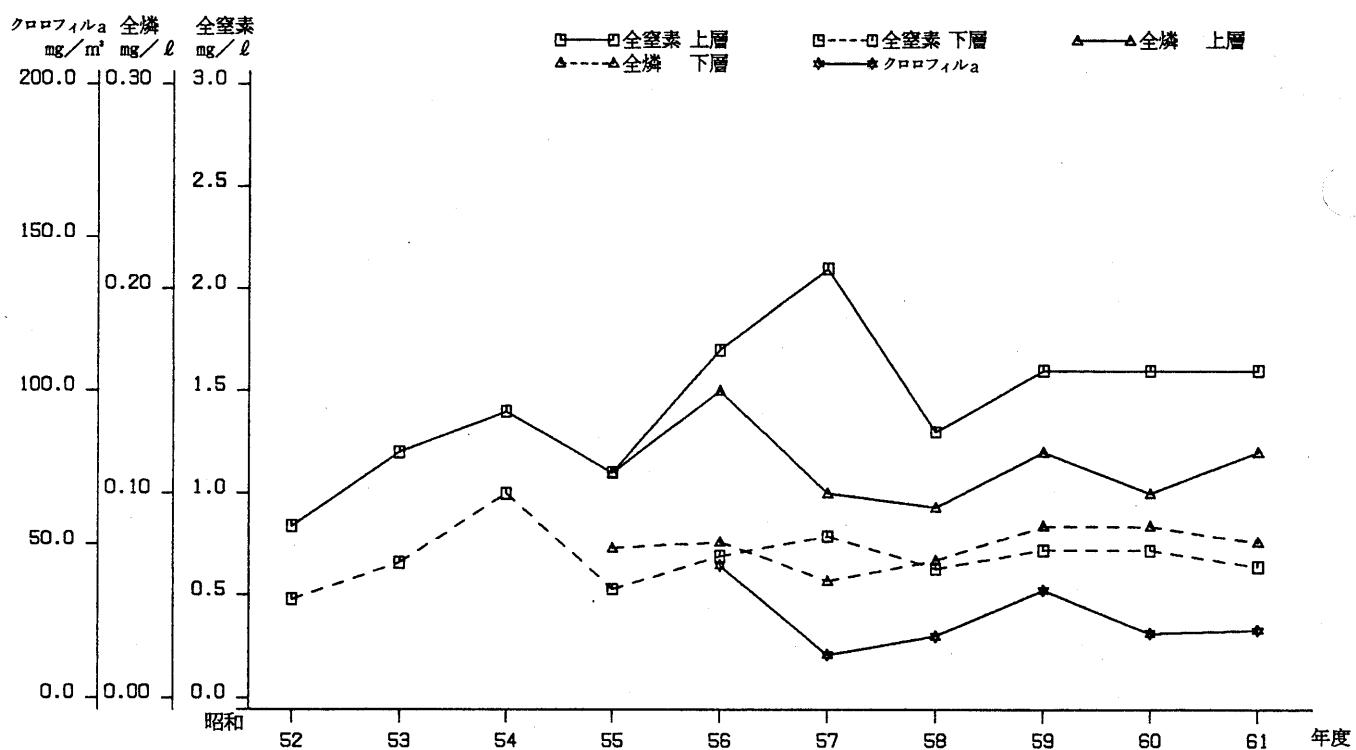
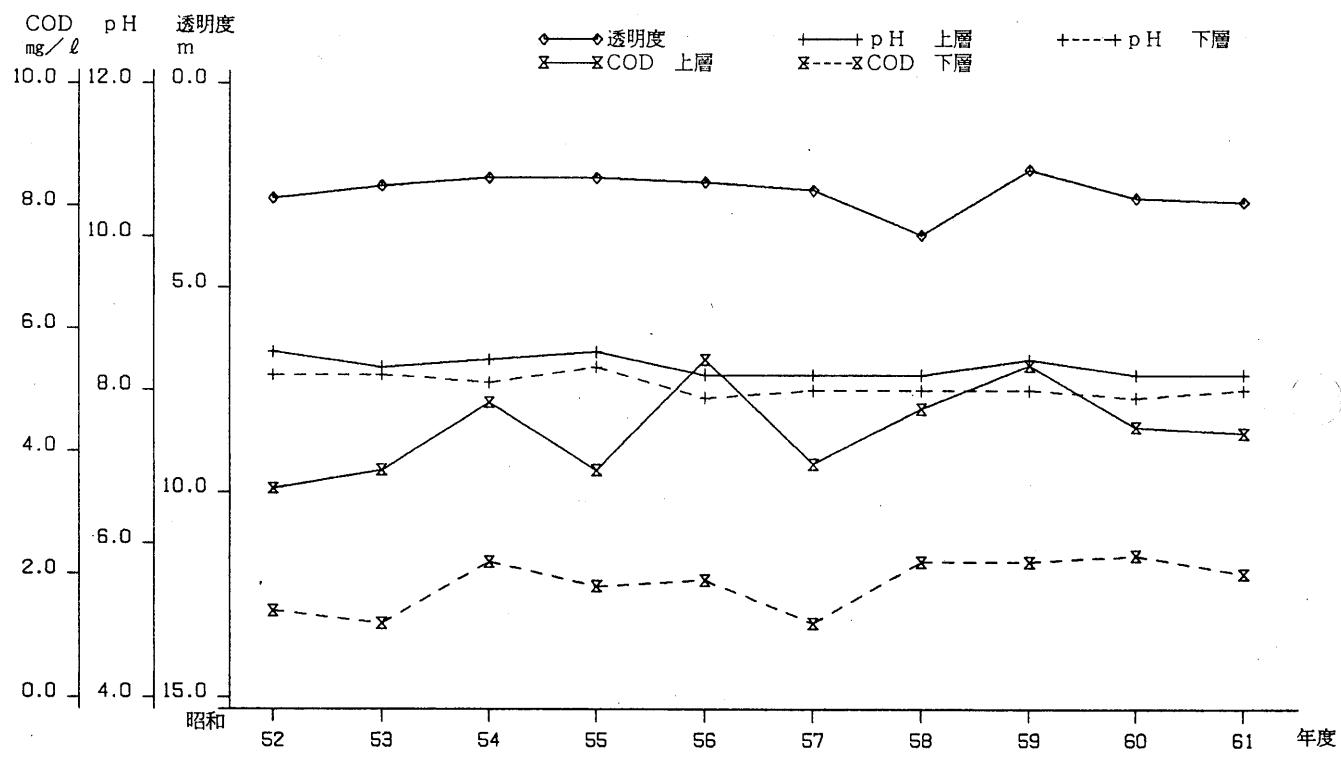


図 8-3 富岡沖

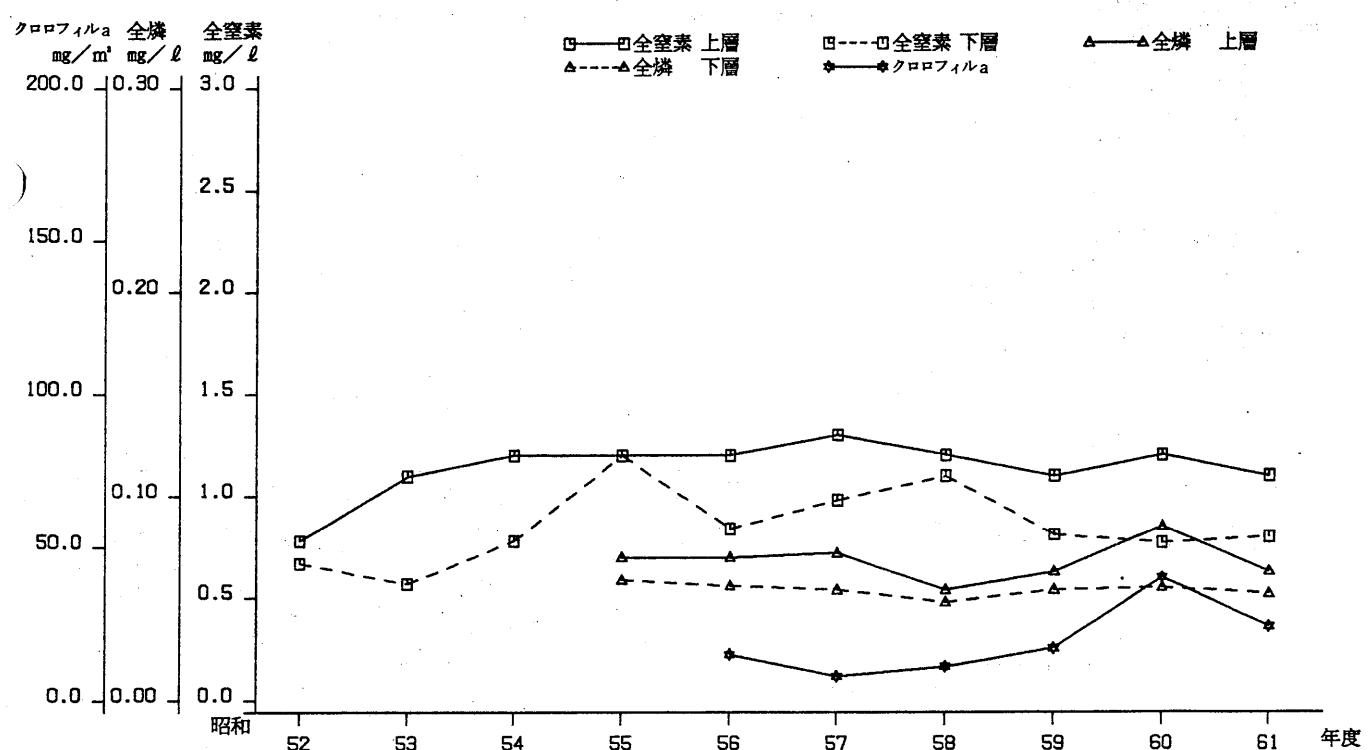
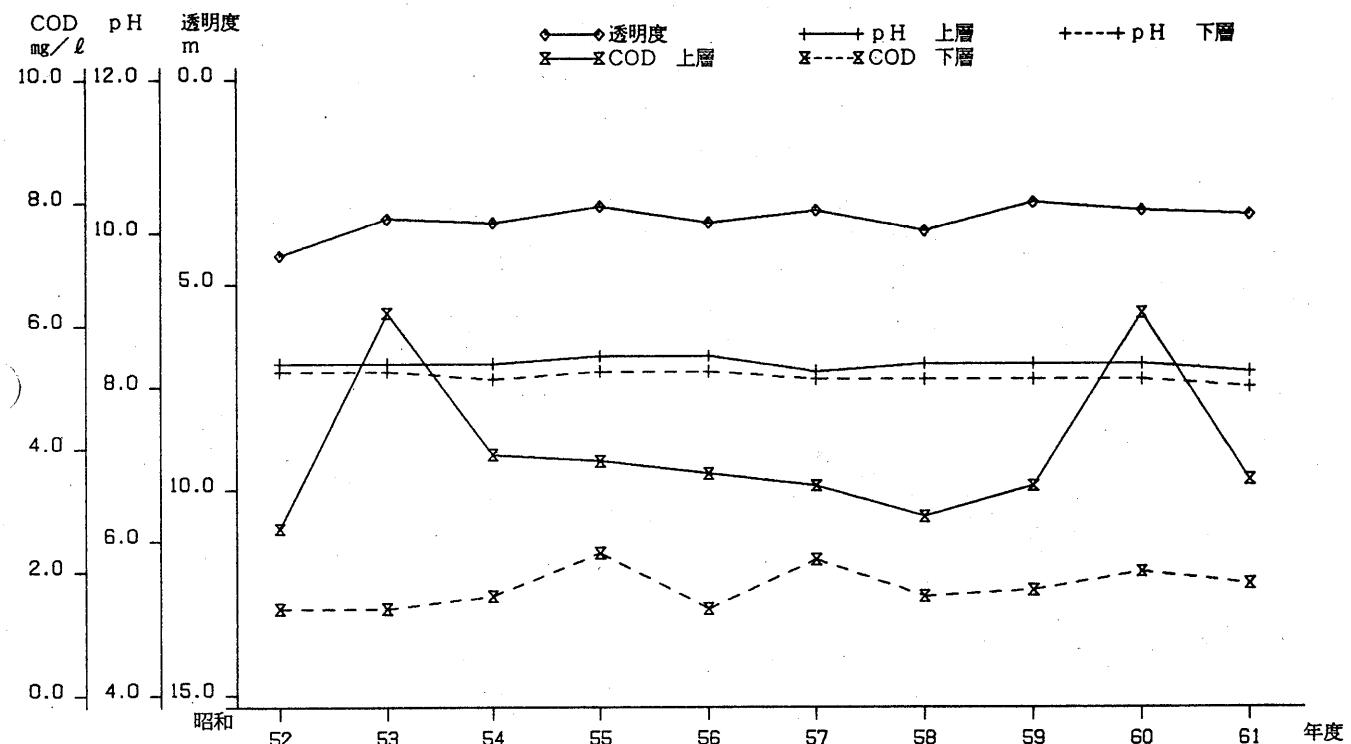


図 8-4 大津湾

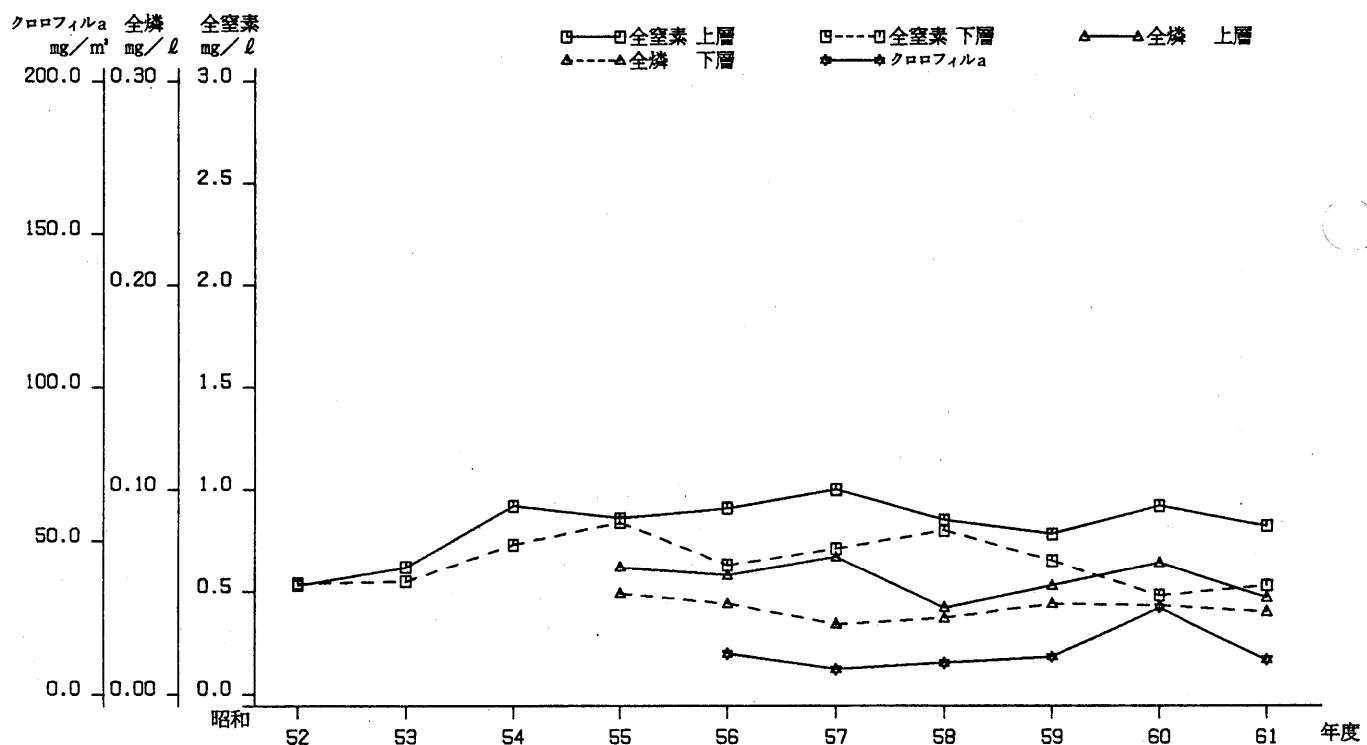
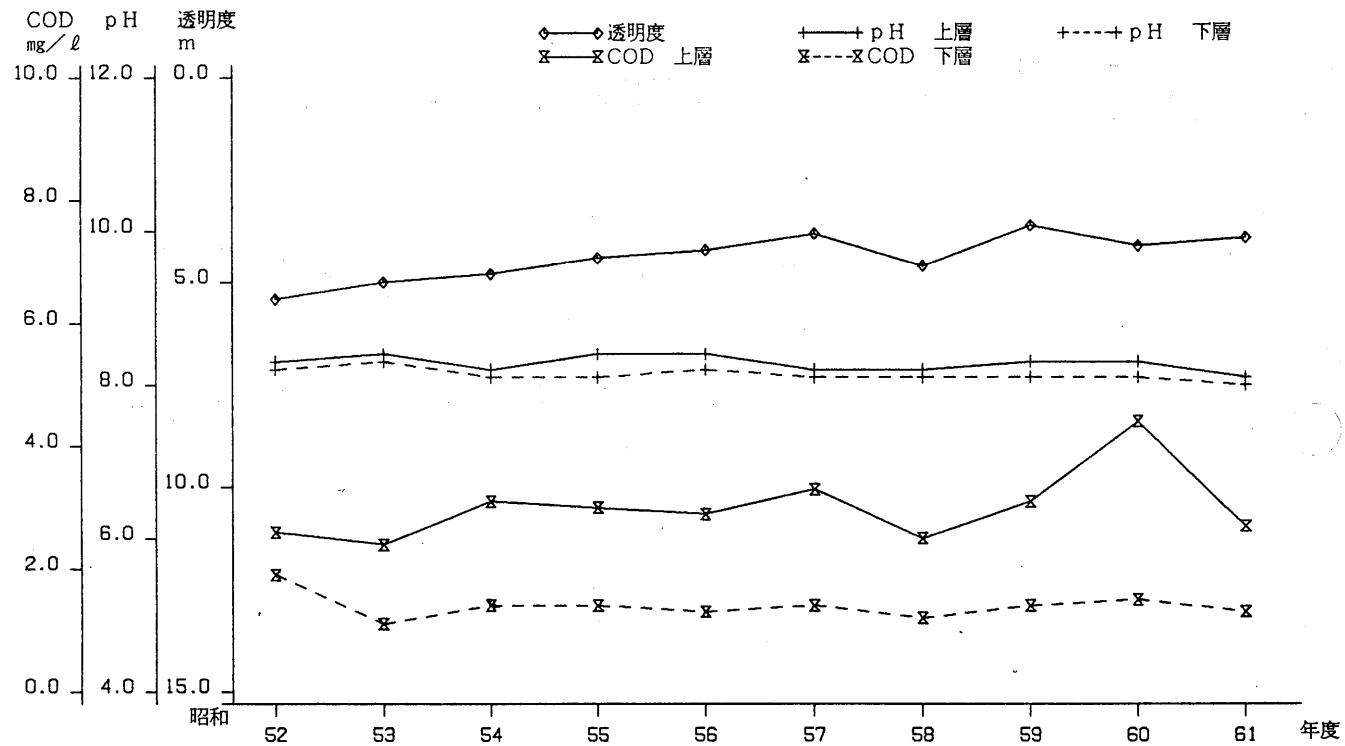


図 8-5 中の瀬南

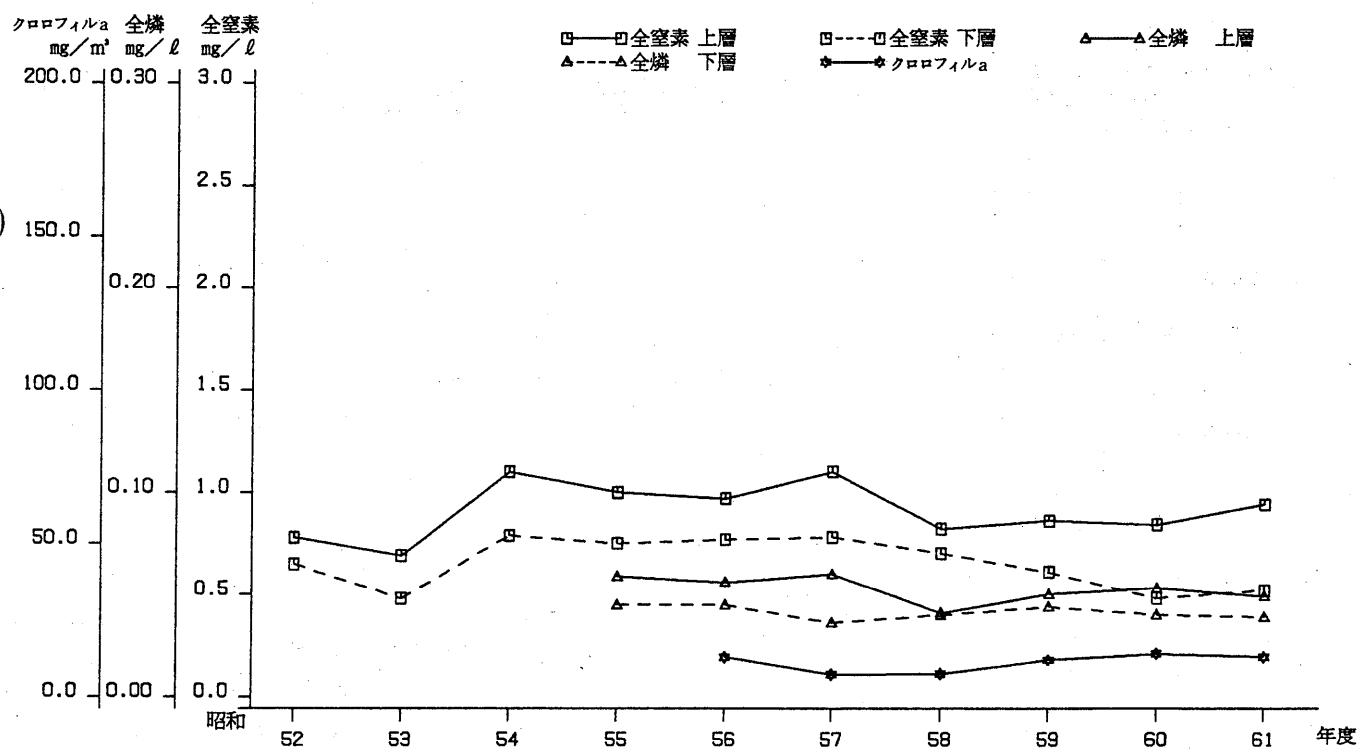
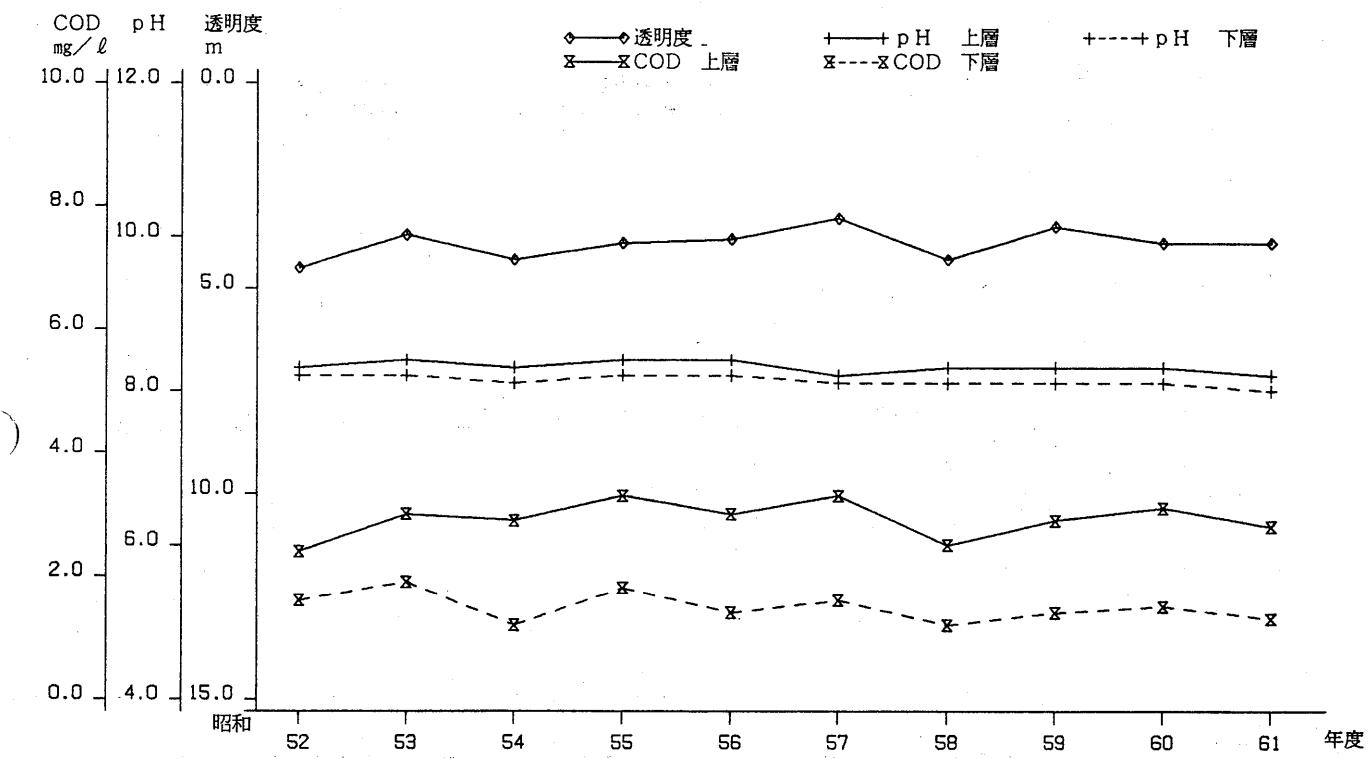
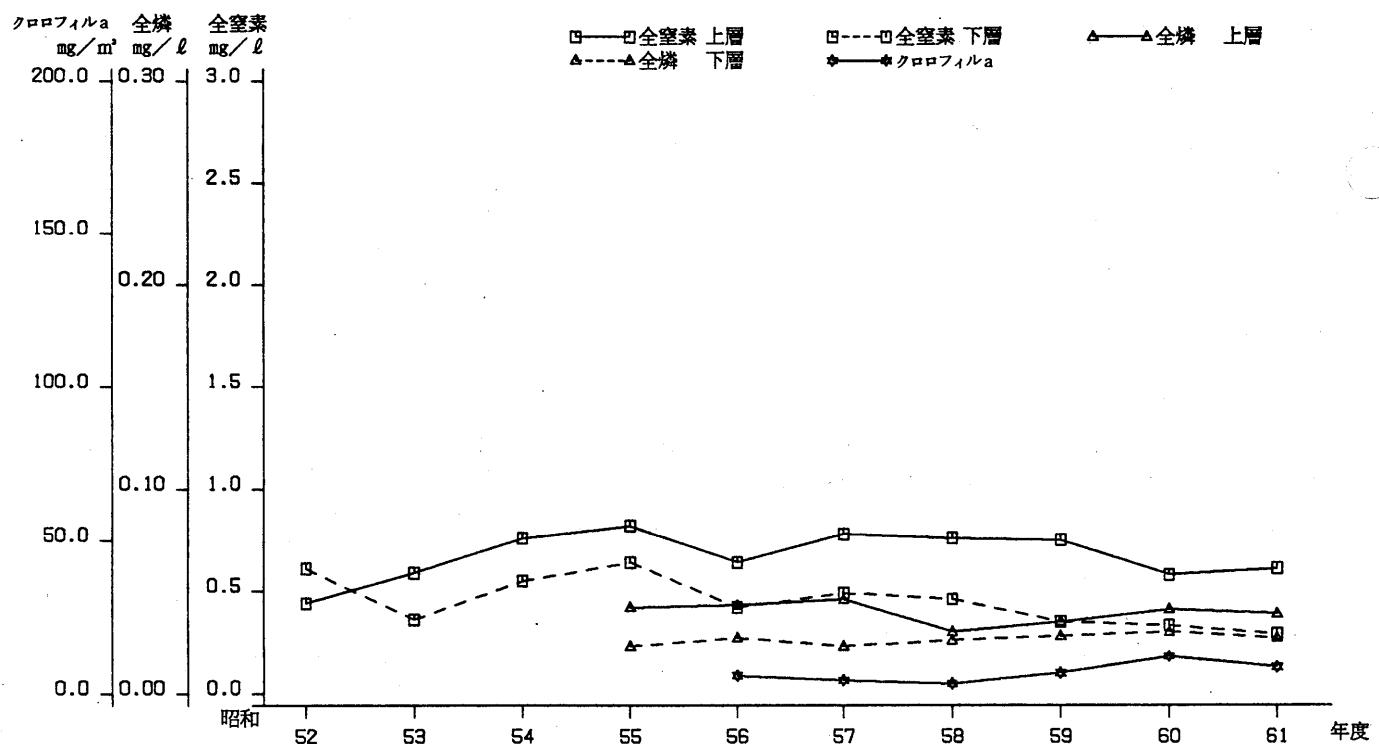
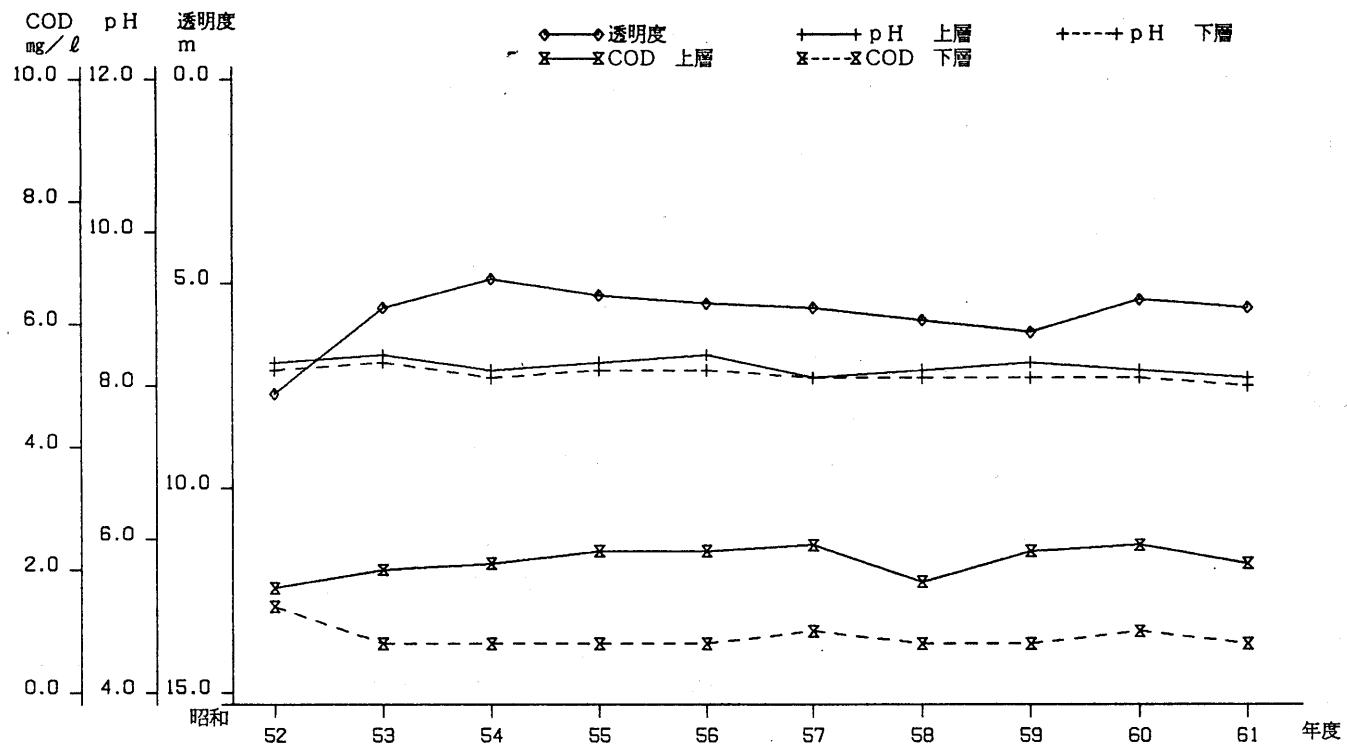


図 8-6 浦賀沖



(9) 東京湾の主要地点における月平均値の推移
 (透明度・pH・COD・全窒素・全燐・クロロフィルa)

図 9-1 横浜港内

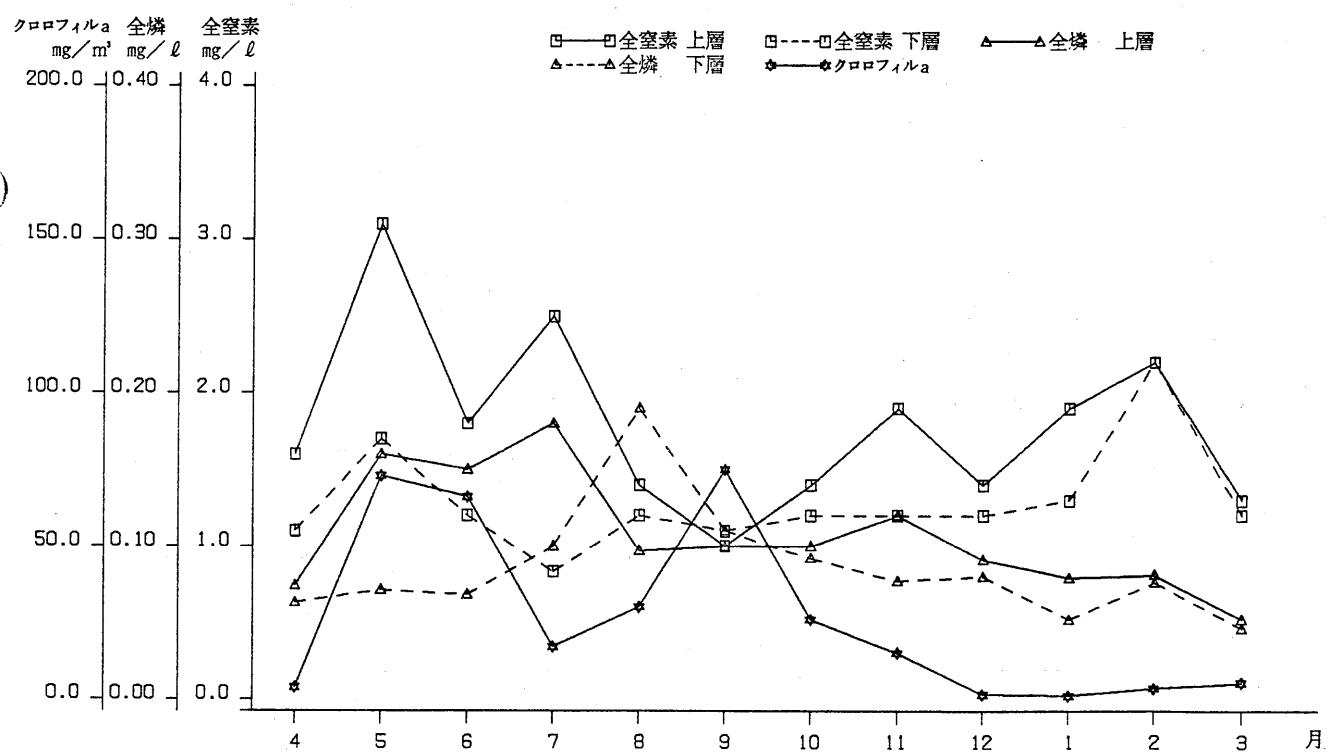
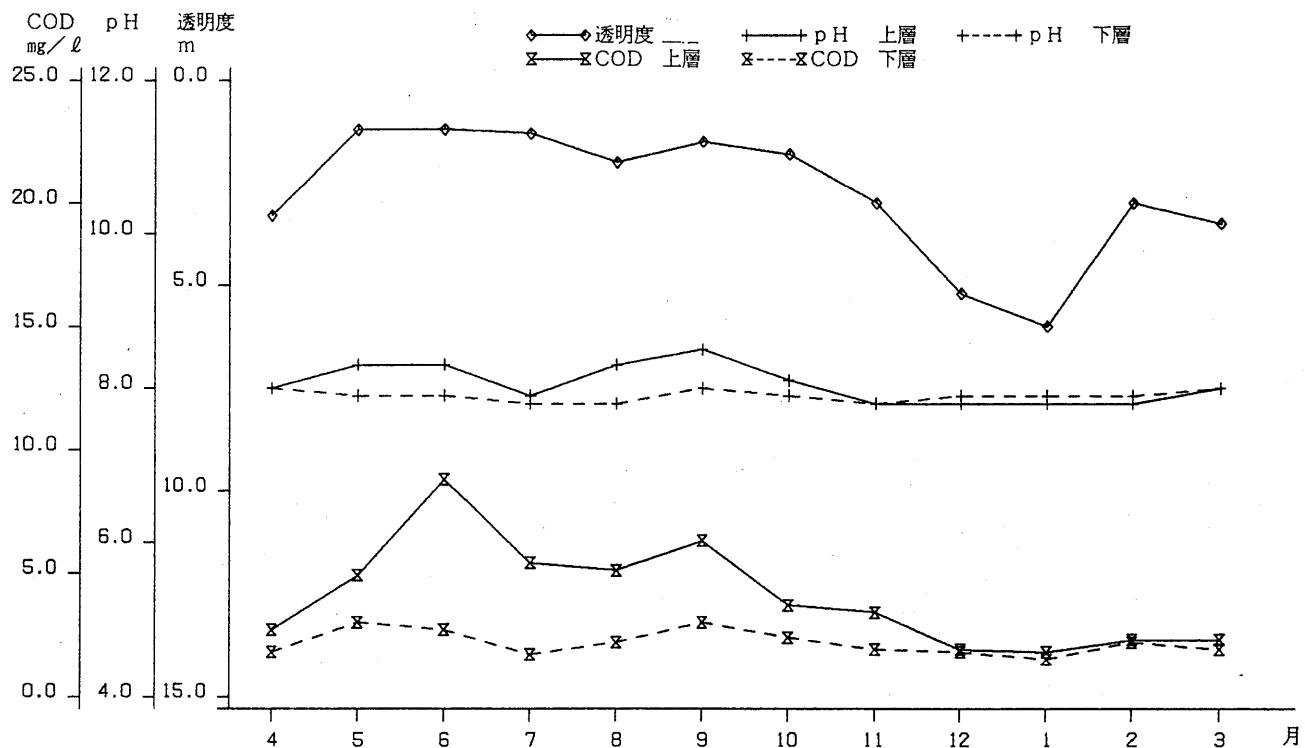


図 9-2 千鳥町沖

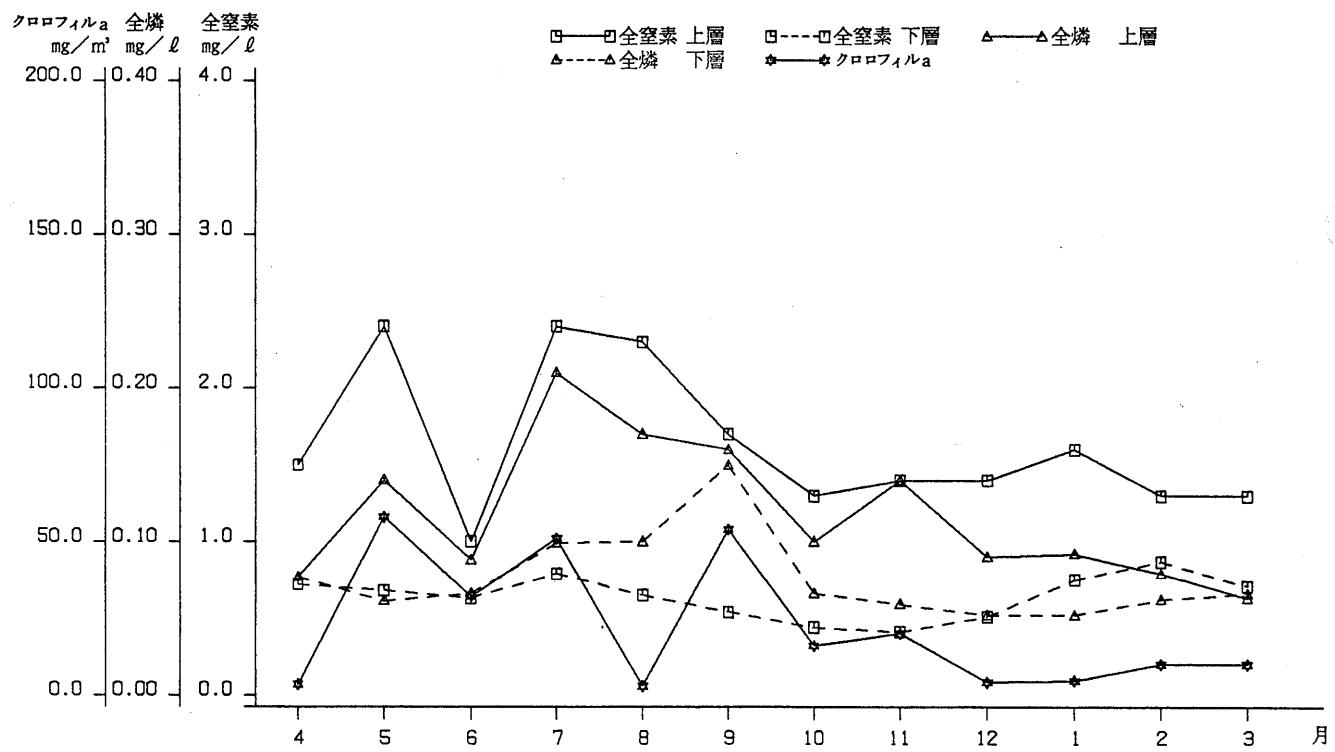
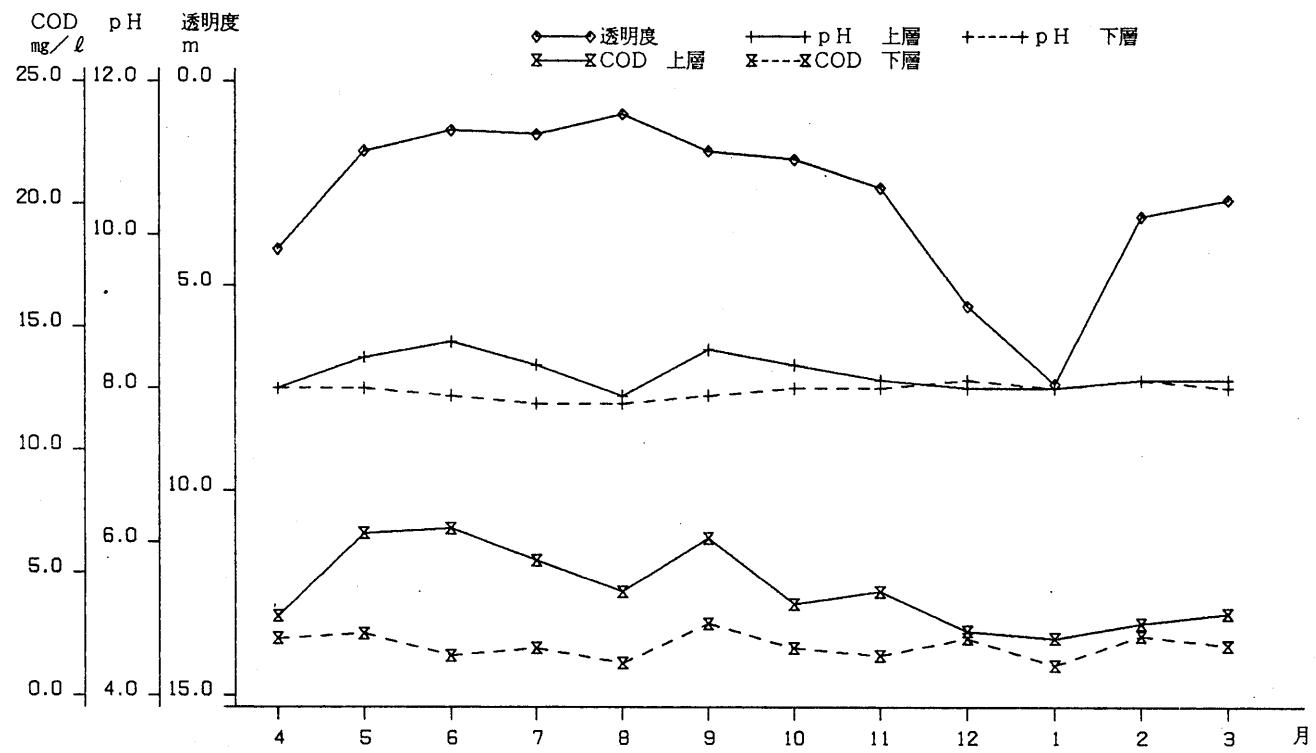


図 9-3 富岡沖

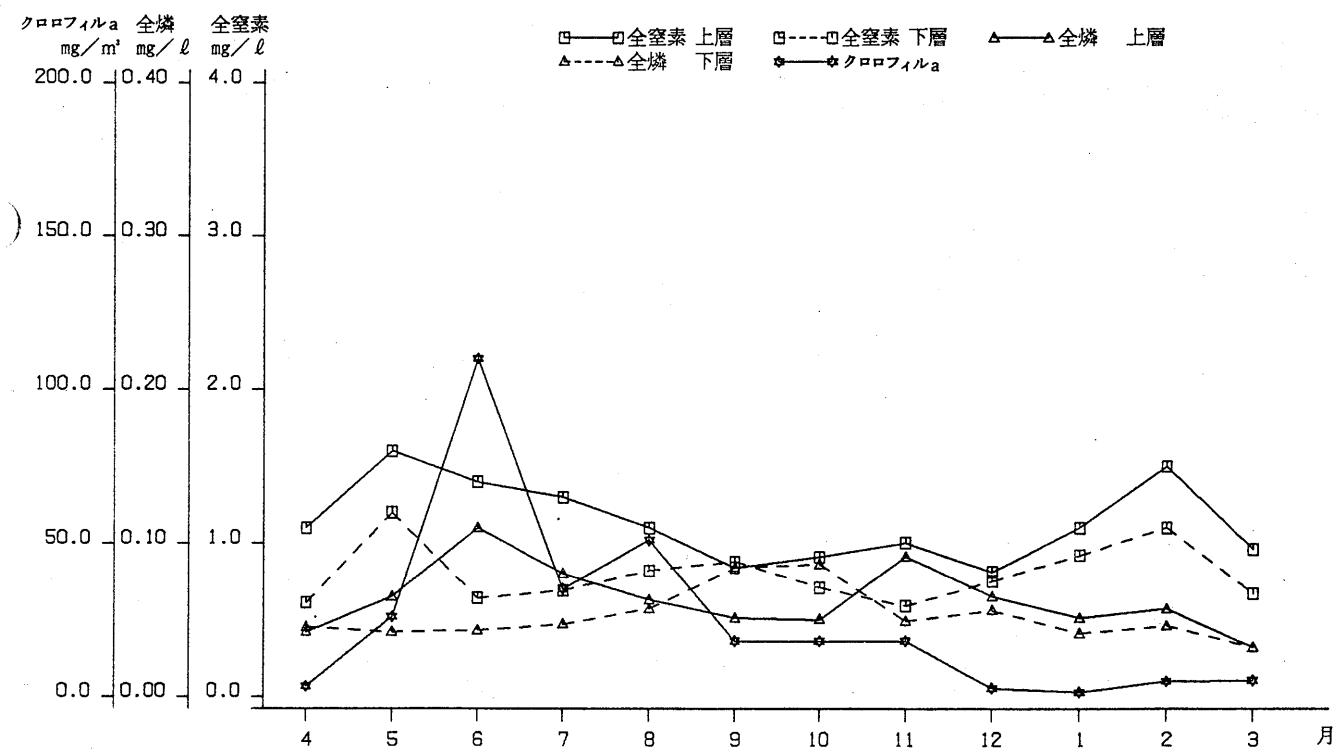
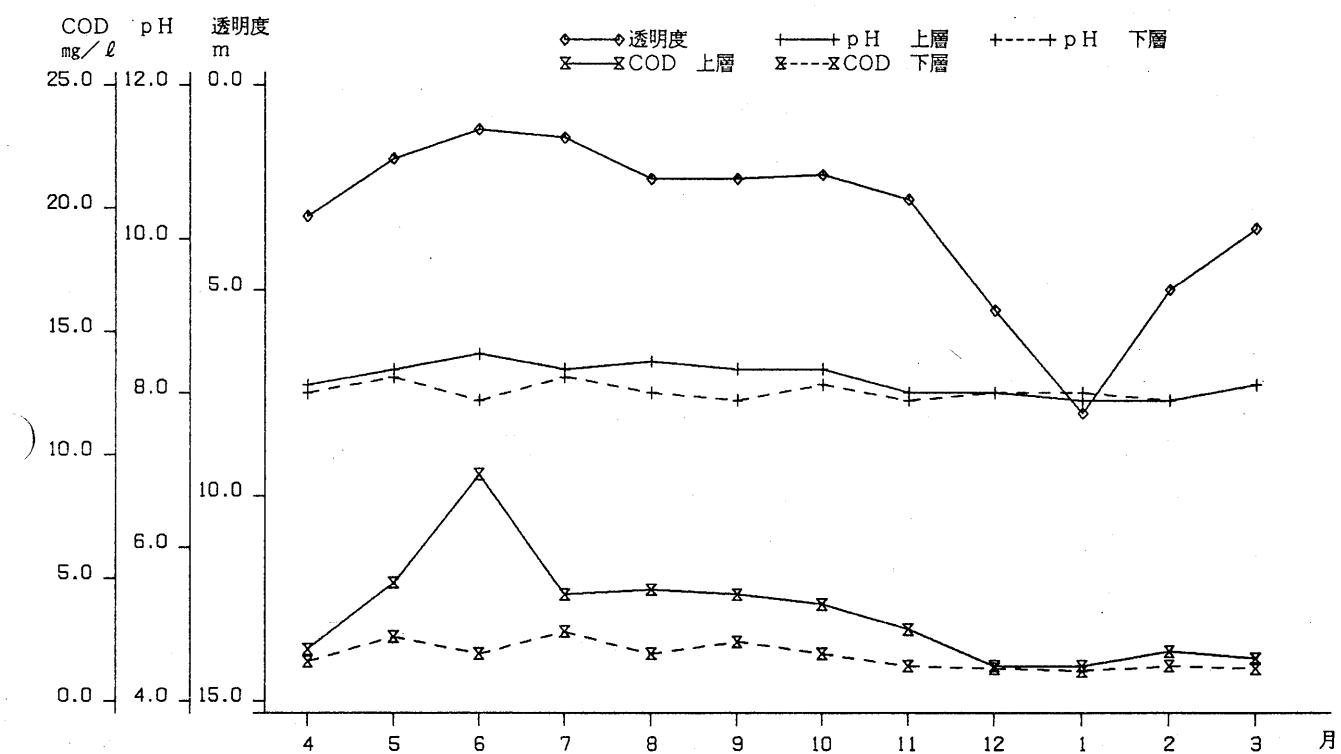


図 9-4 大津湾

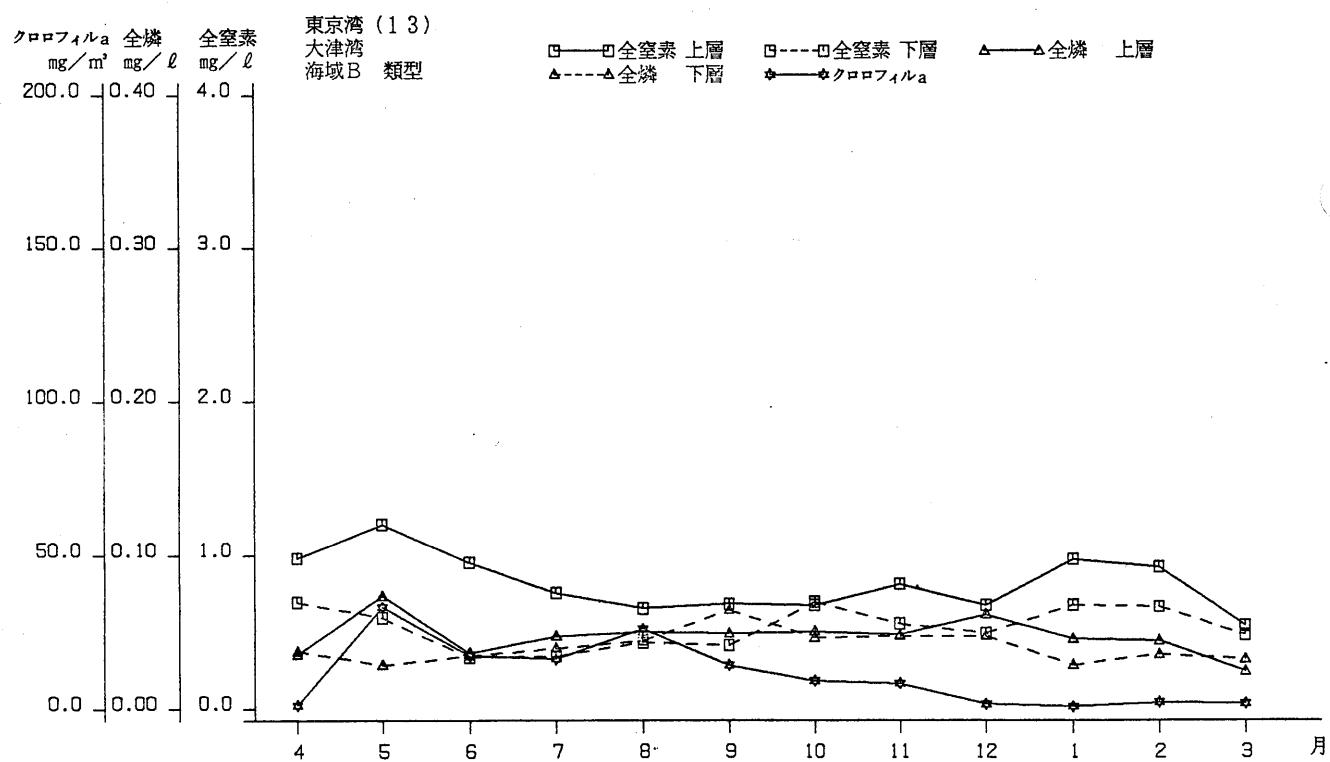
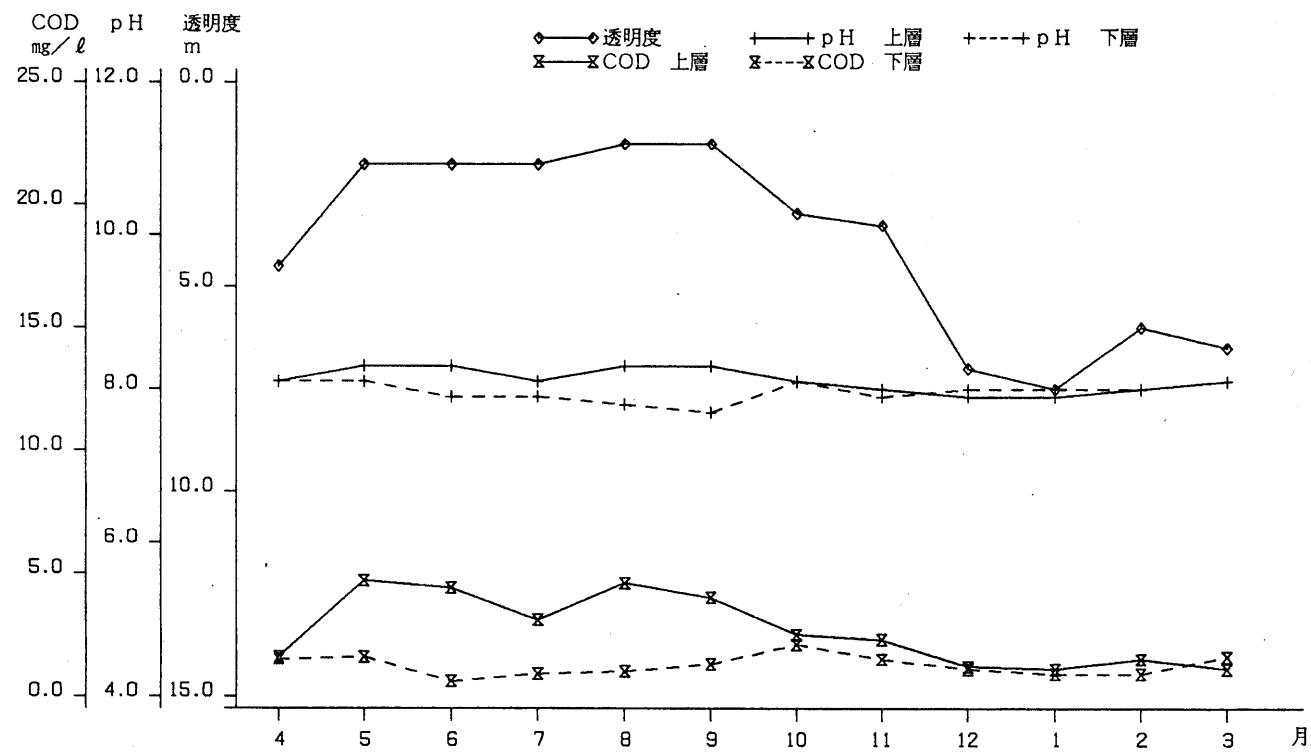


図 9—5 中の瀬南

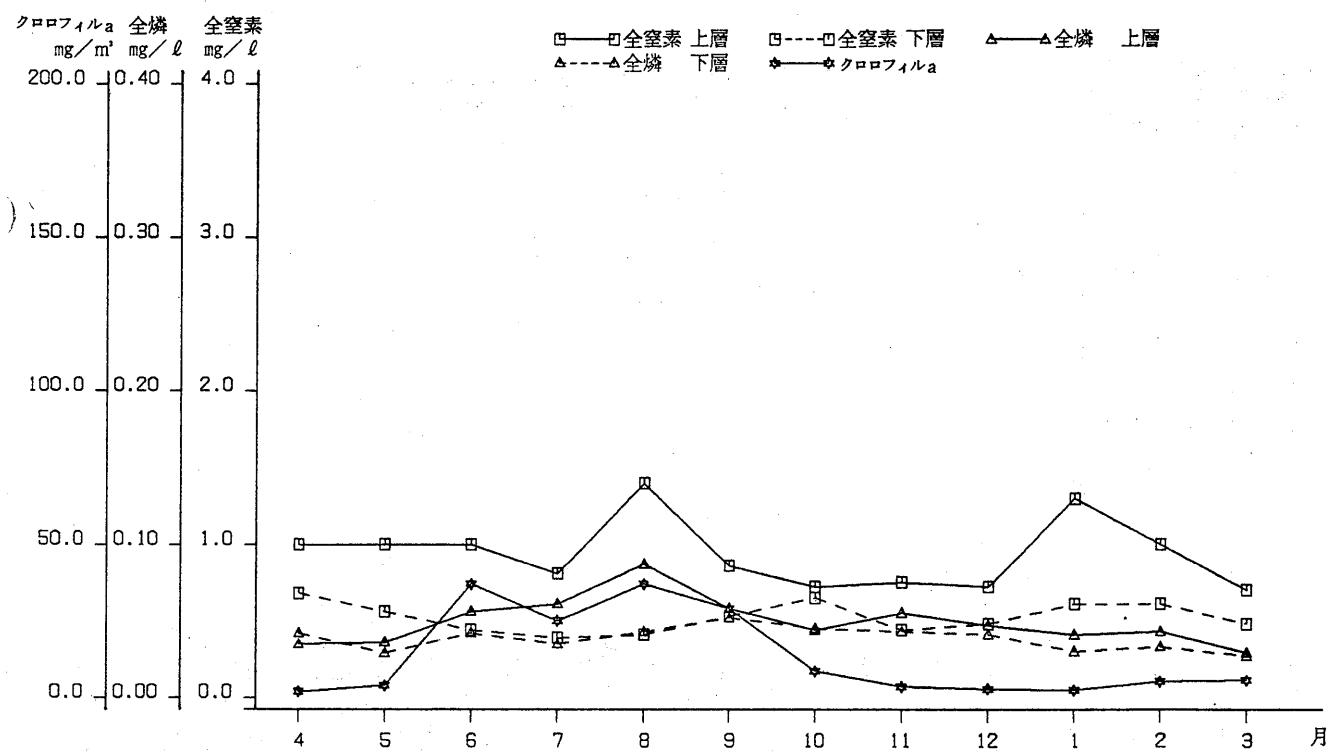
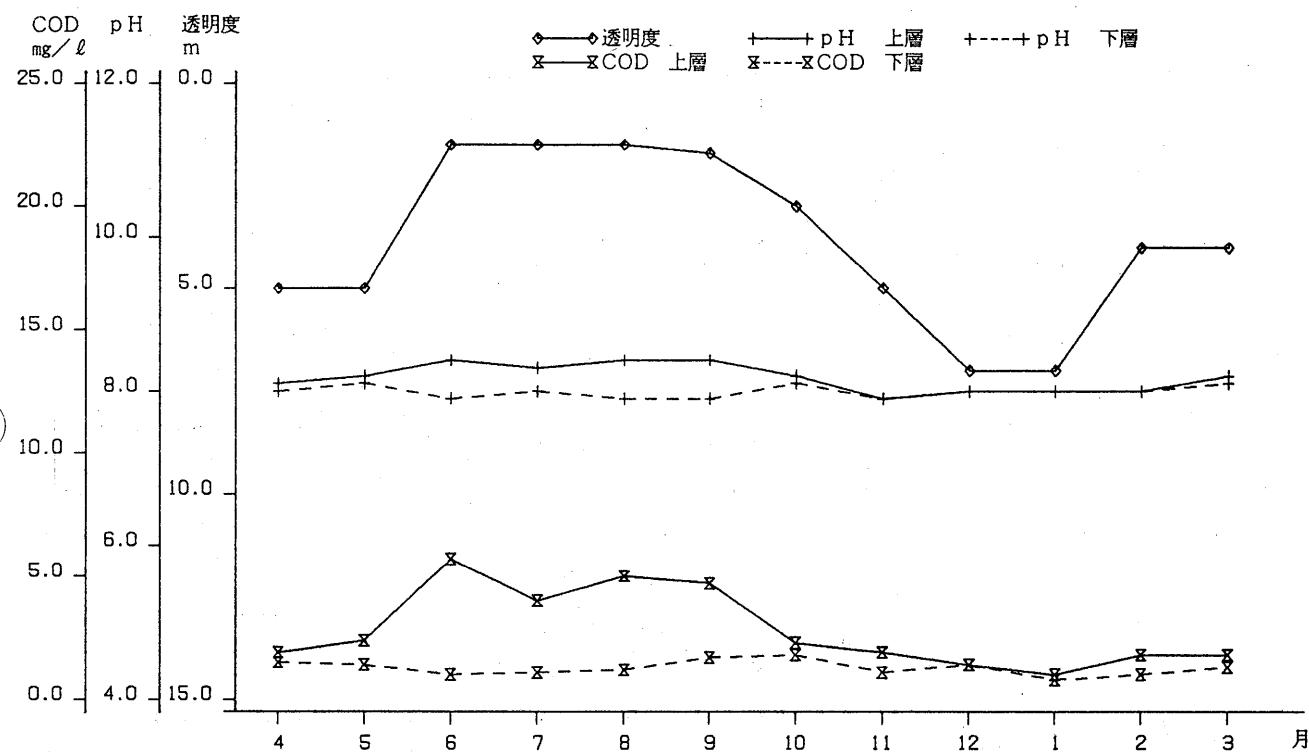
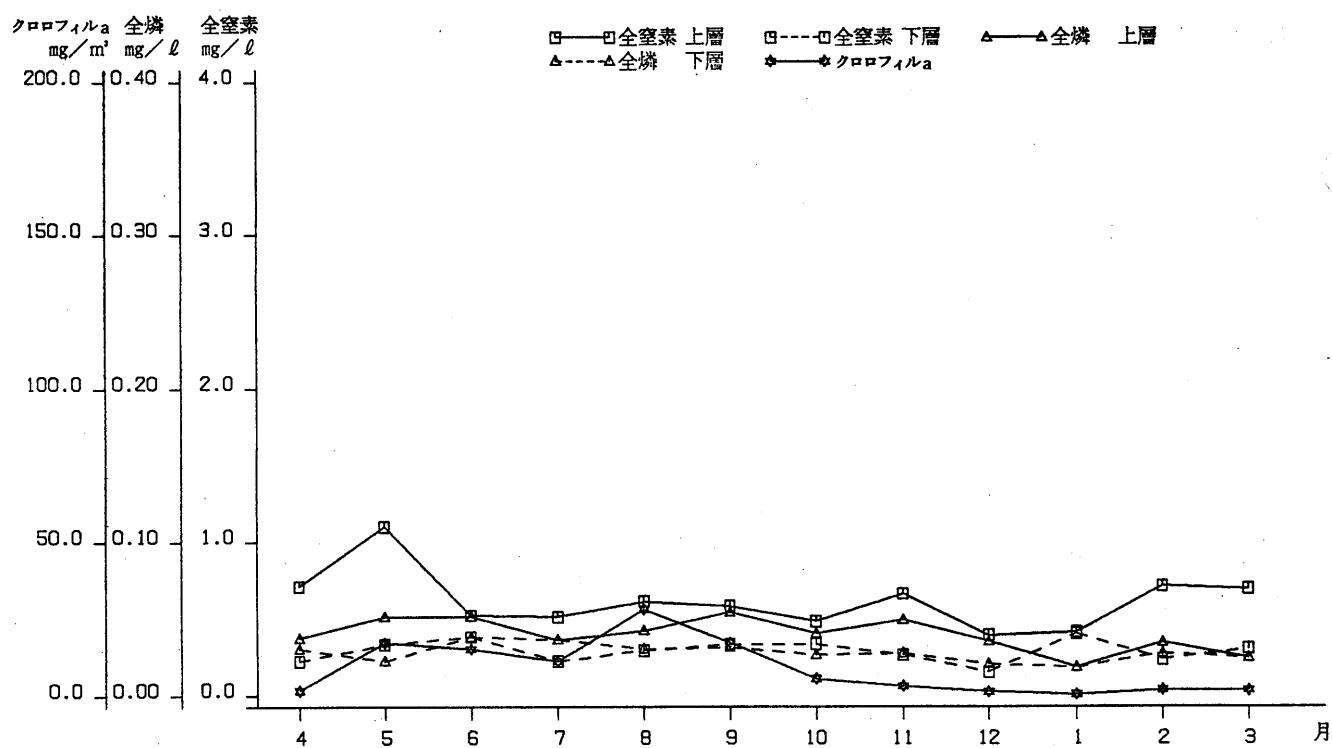
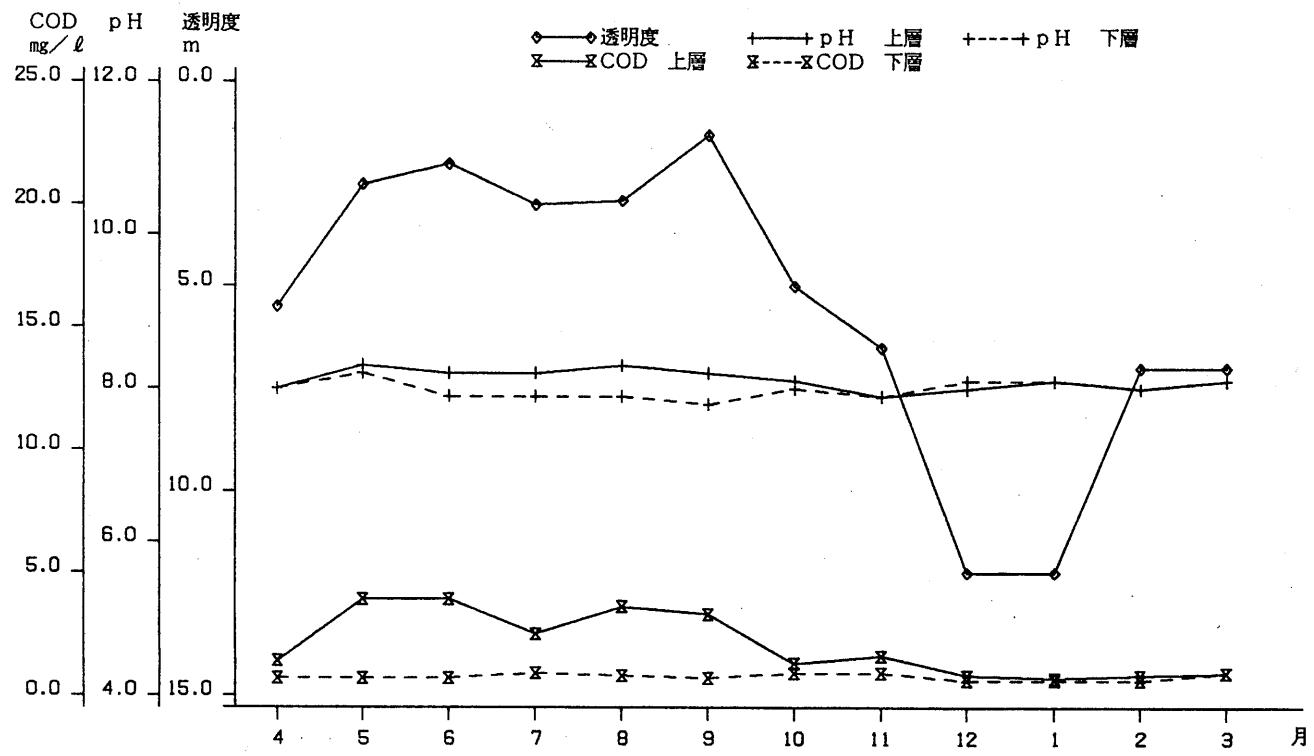
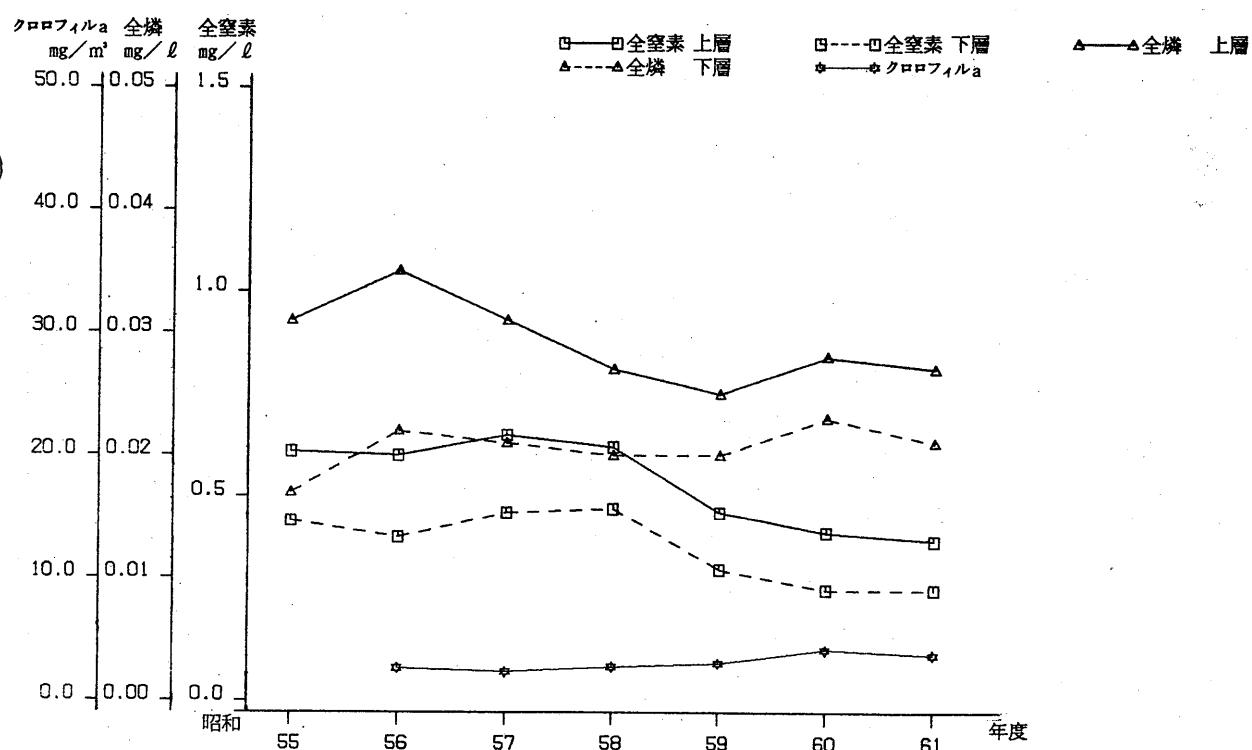
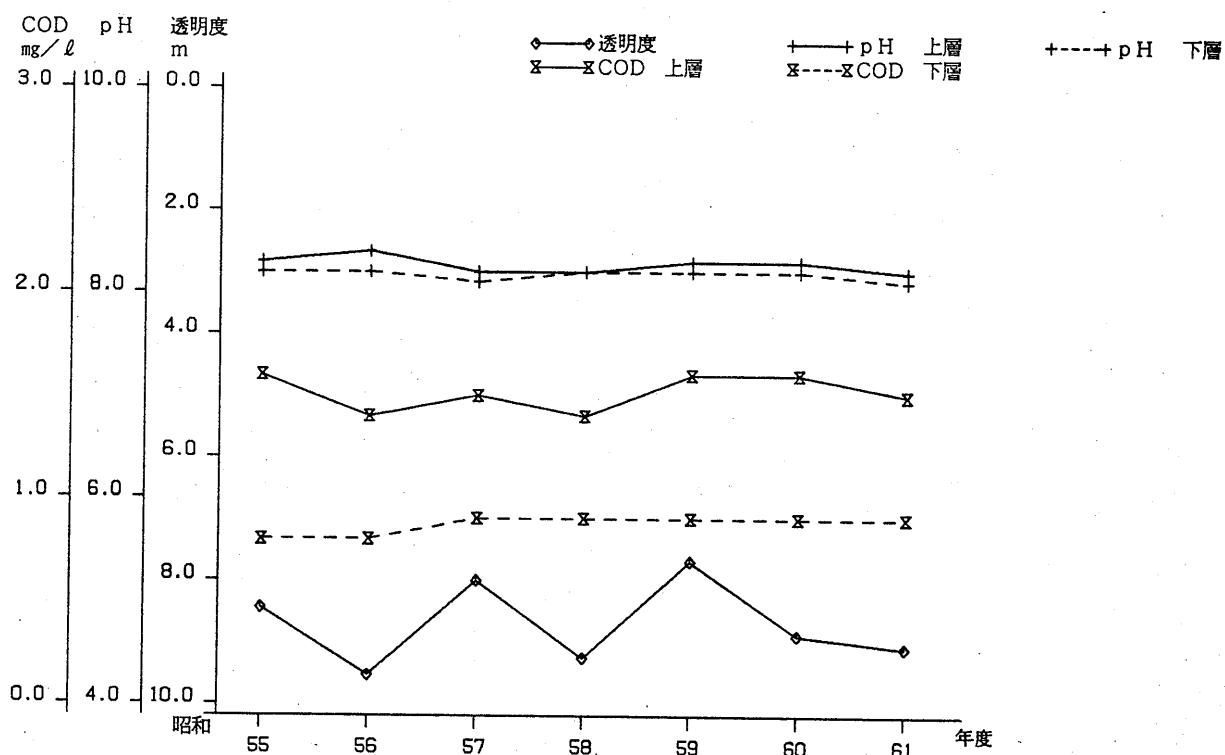


図 9-6 浦賀沖



(10) 相模湾における水質経年変化図(全測定地点の平均値)
 (透明度・pH・COD・全窒素・全燐・クロロフィルa)

図10 相模湾(全域)



(11) 相模湾の主要地点における年平均値の推移
(透明度・pH・COD・全窒素・全燐・クロロフィルa)

図11-1 江 堂 沖

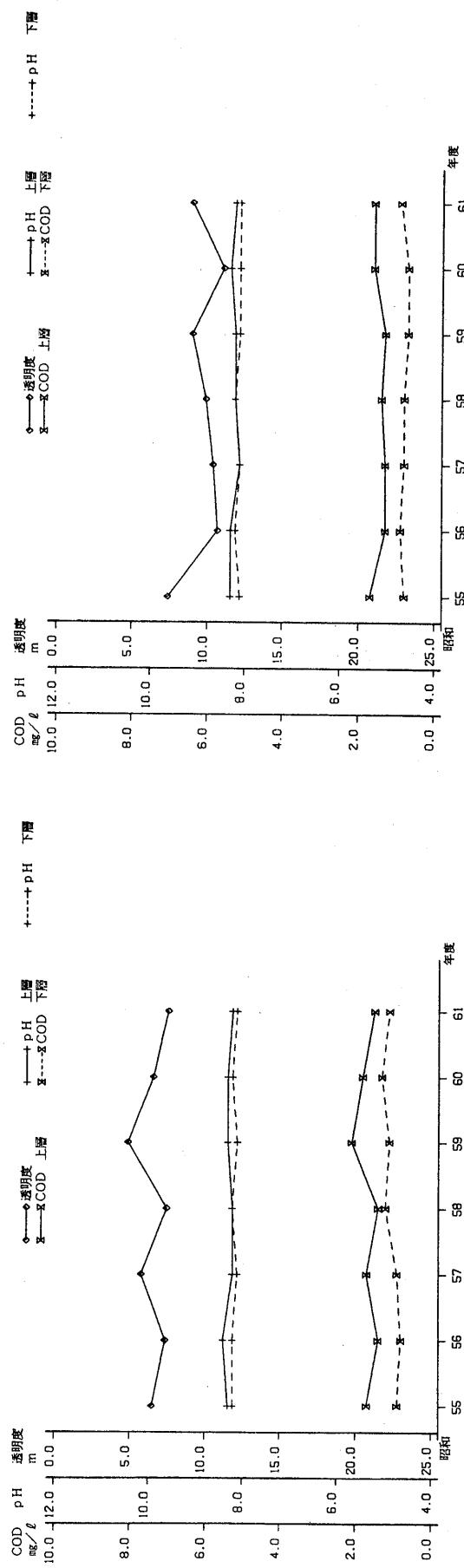


図11-2 城ヶ島西

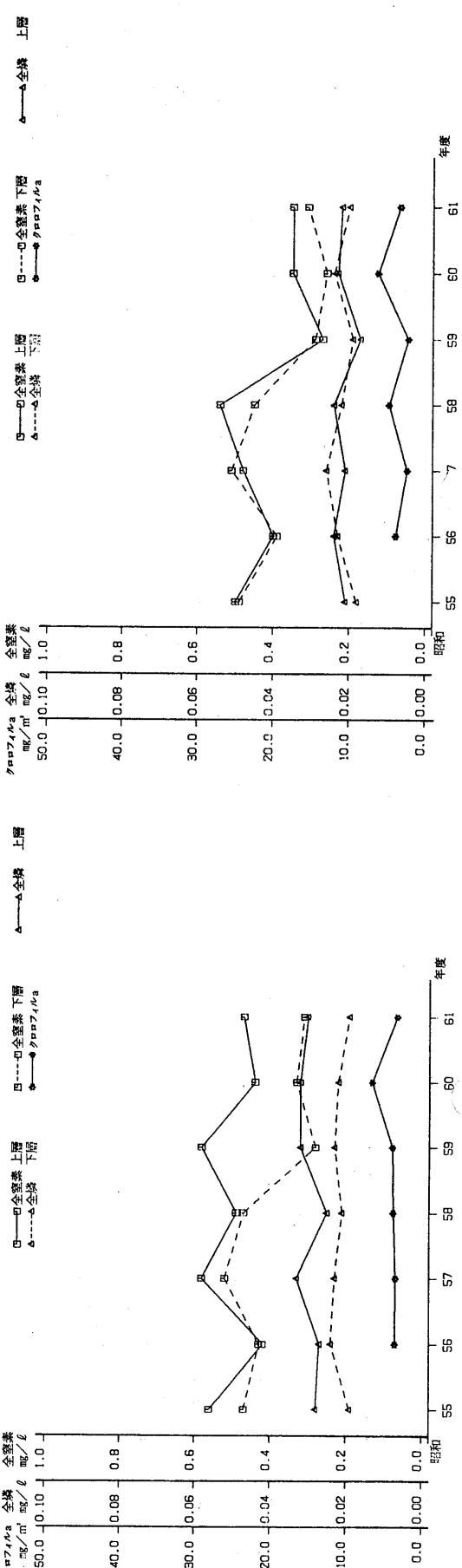


図11-3 七里ヶ浜沖

図11-4 大磯沖

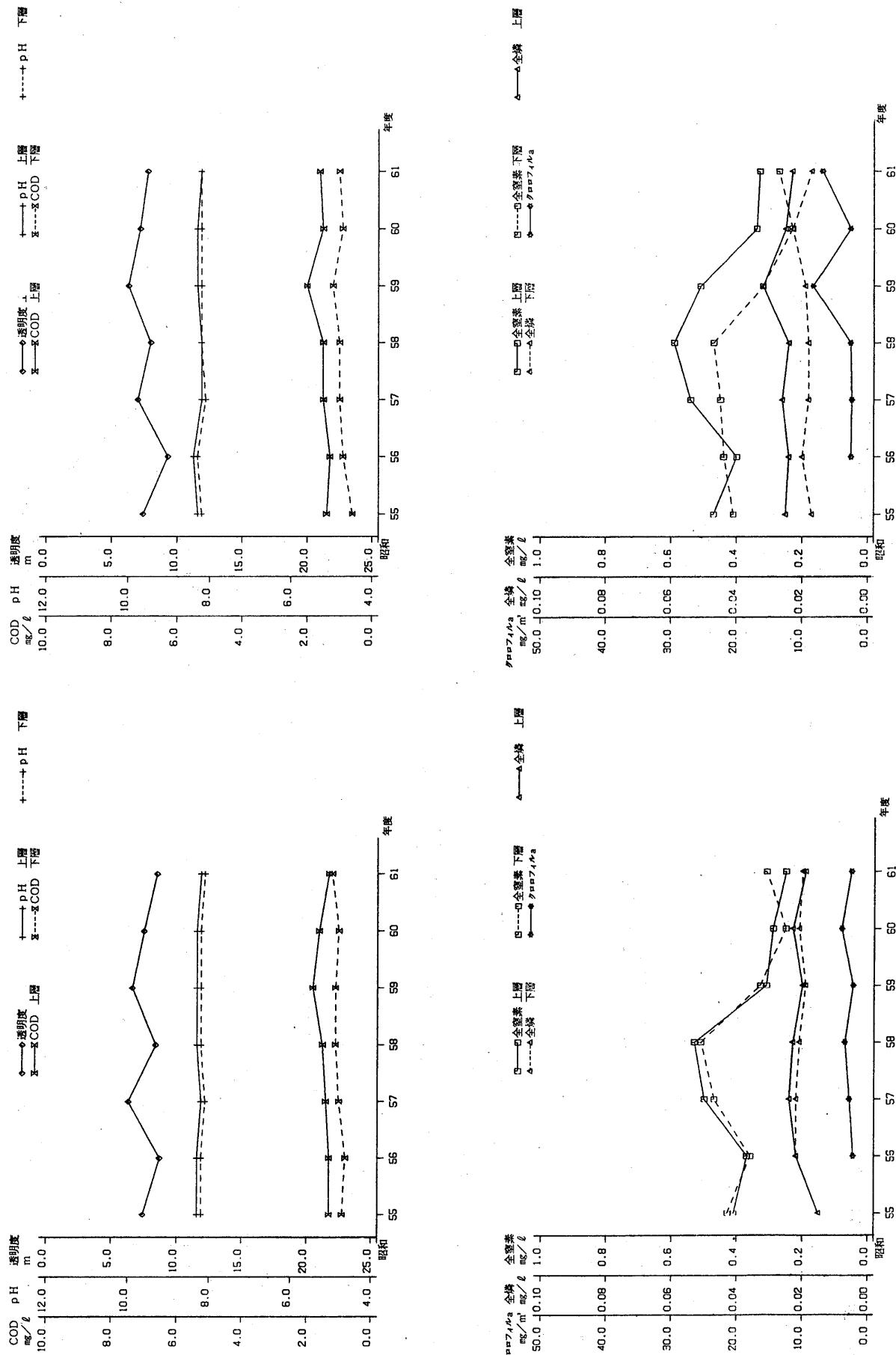


図 11-5 湾央

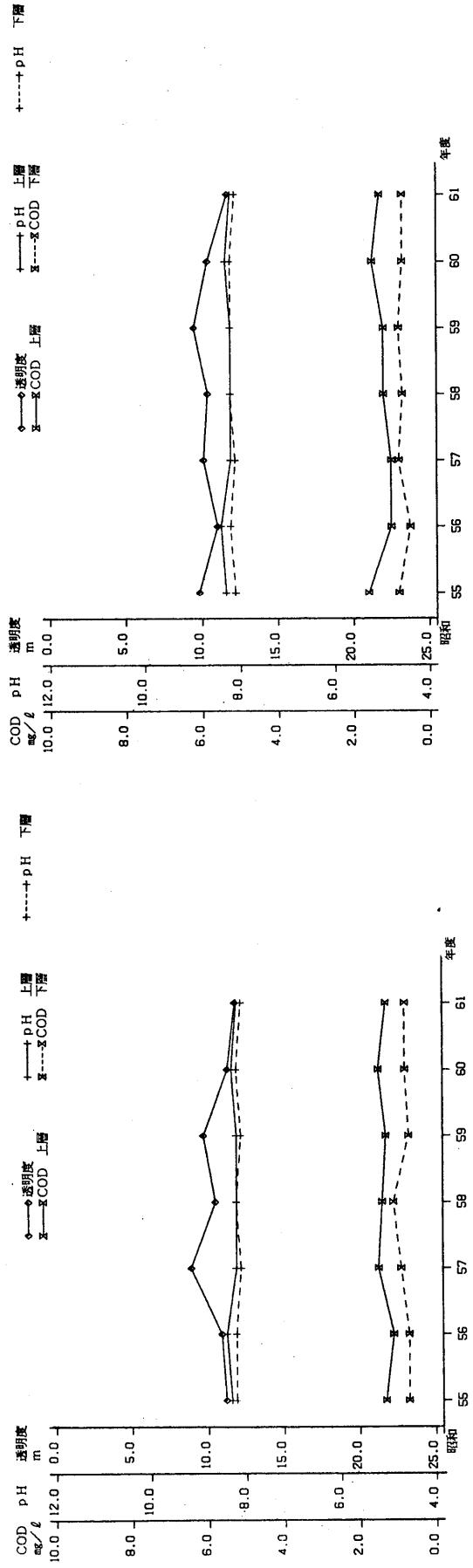
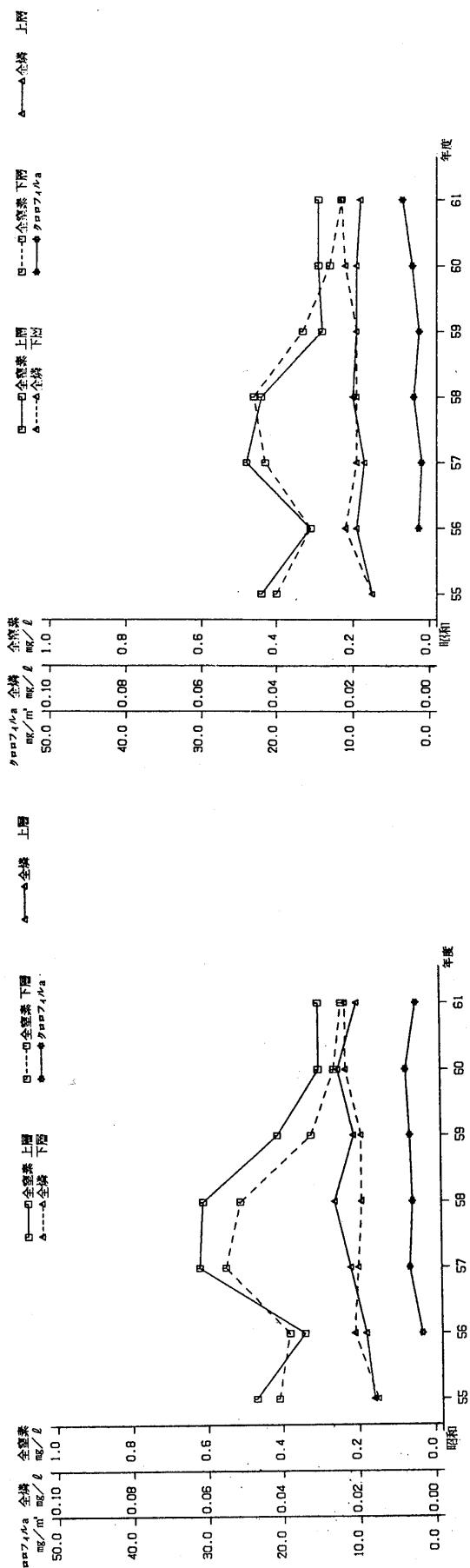


図 11-6 根府川沖



(12) 相模湾の主要地点における月平均値の推移
 (透明度 pH COD T-H T-P クロロフィルa)

図 12-1 江 堂 沖

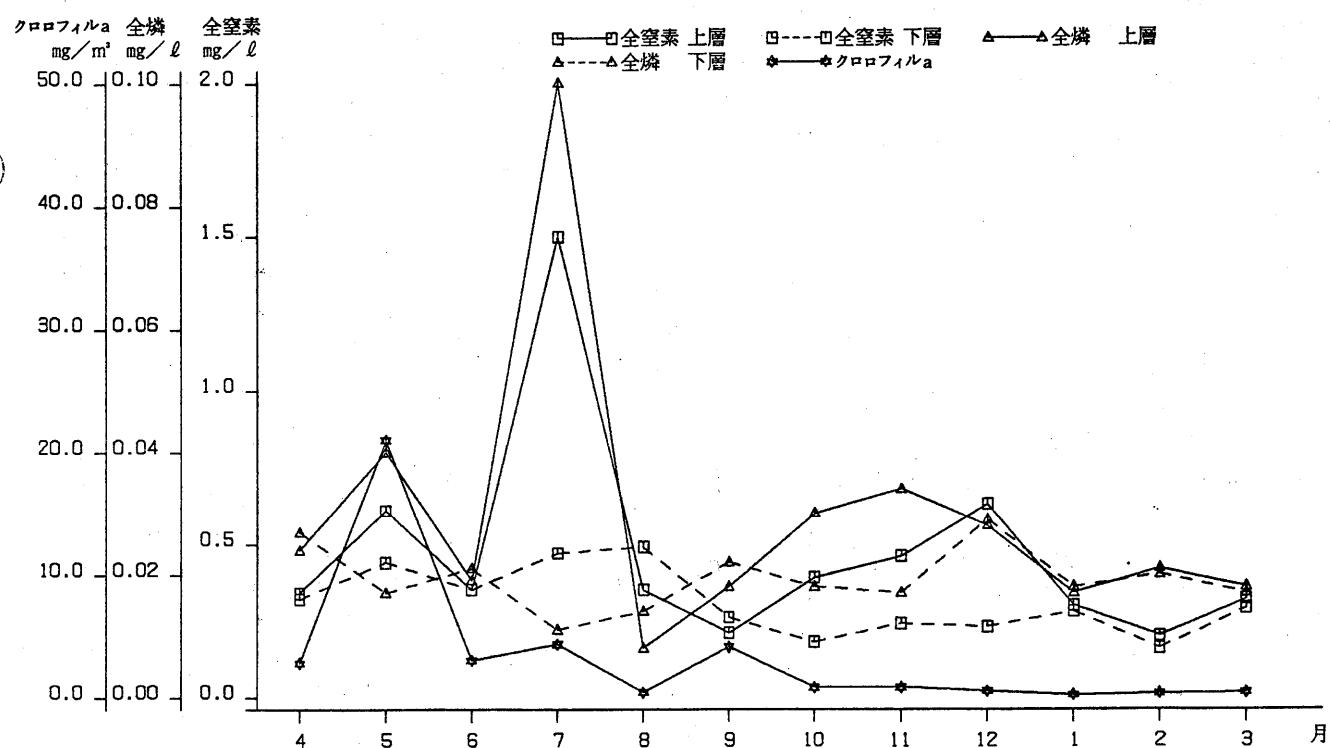
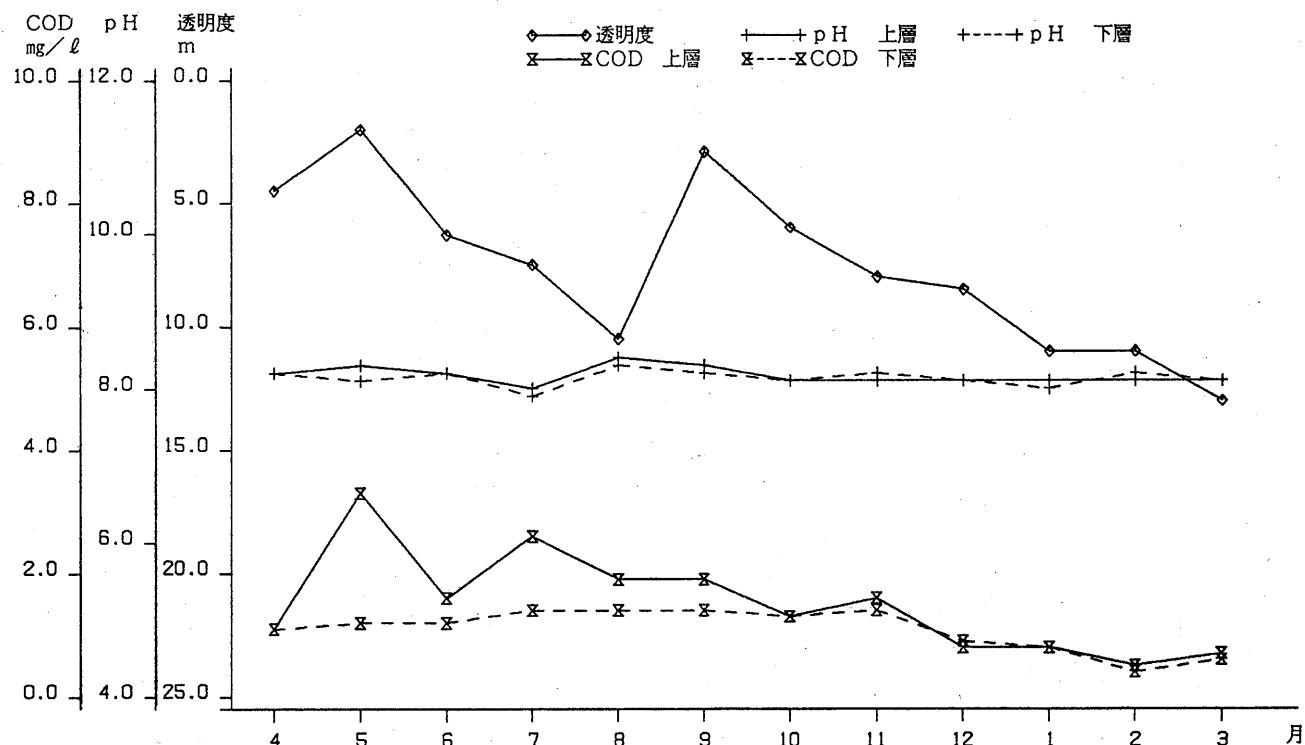


図12-2 城ヶ島西

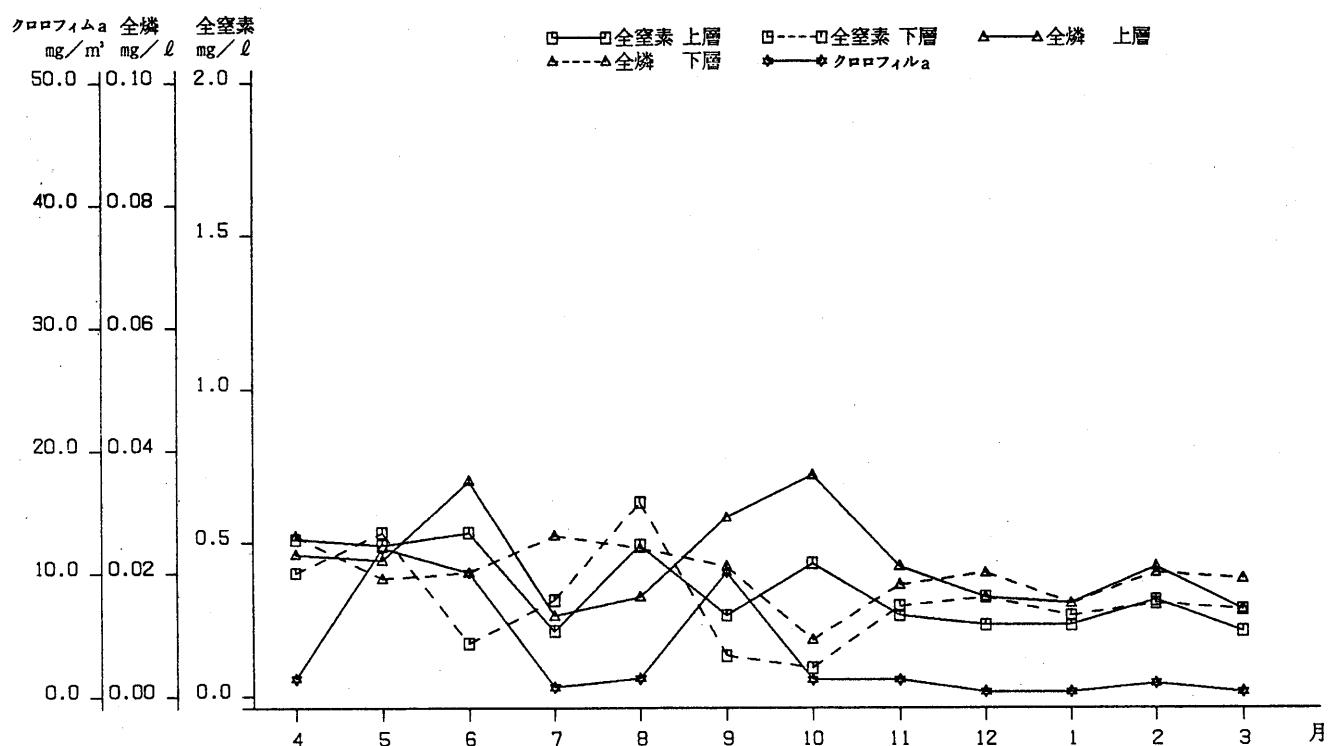
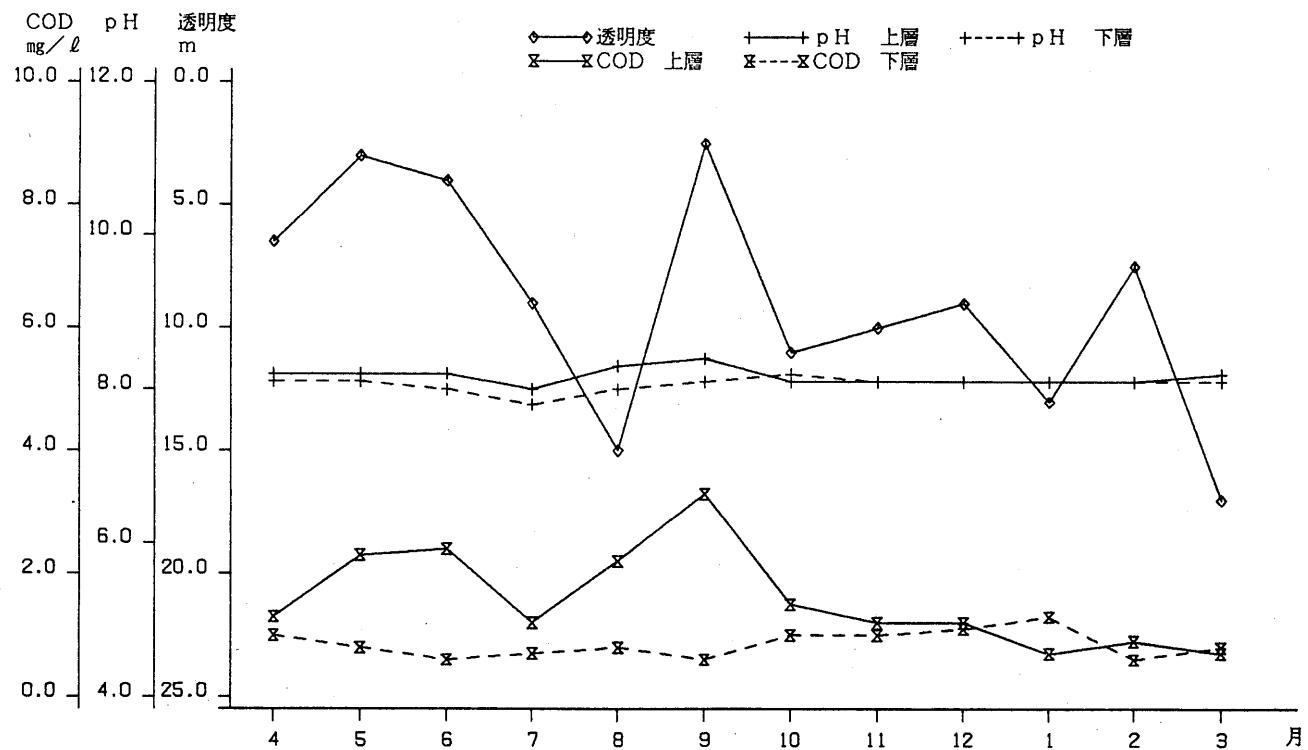


図12-3 七里ヶ浜沖

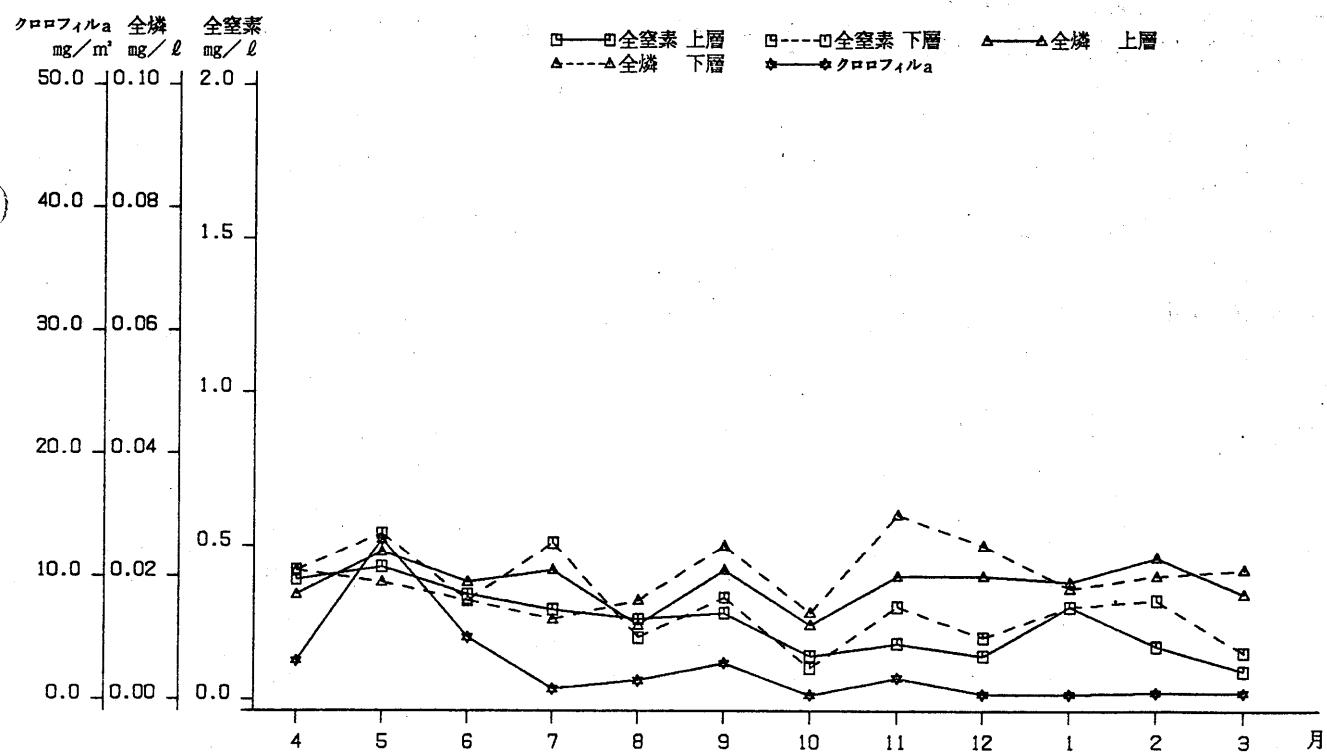
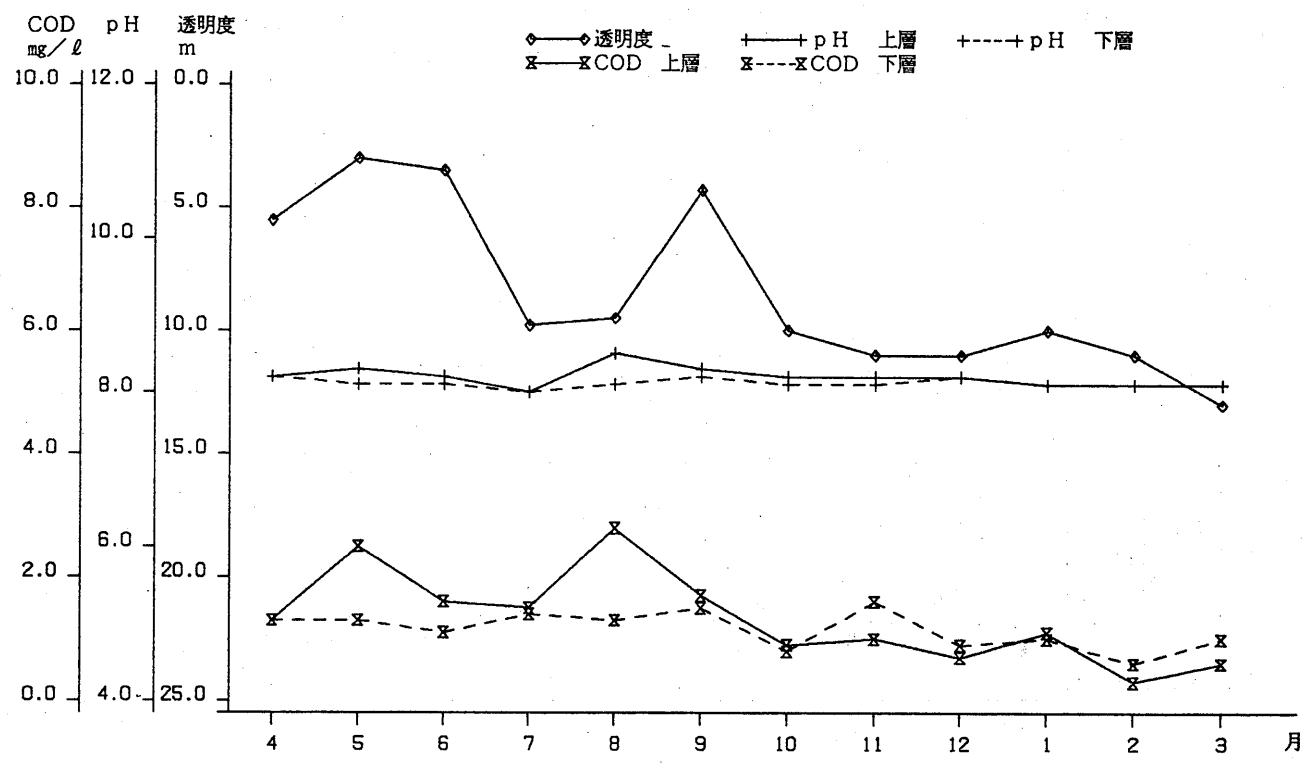


図12-4 大磯沖

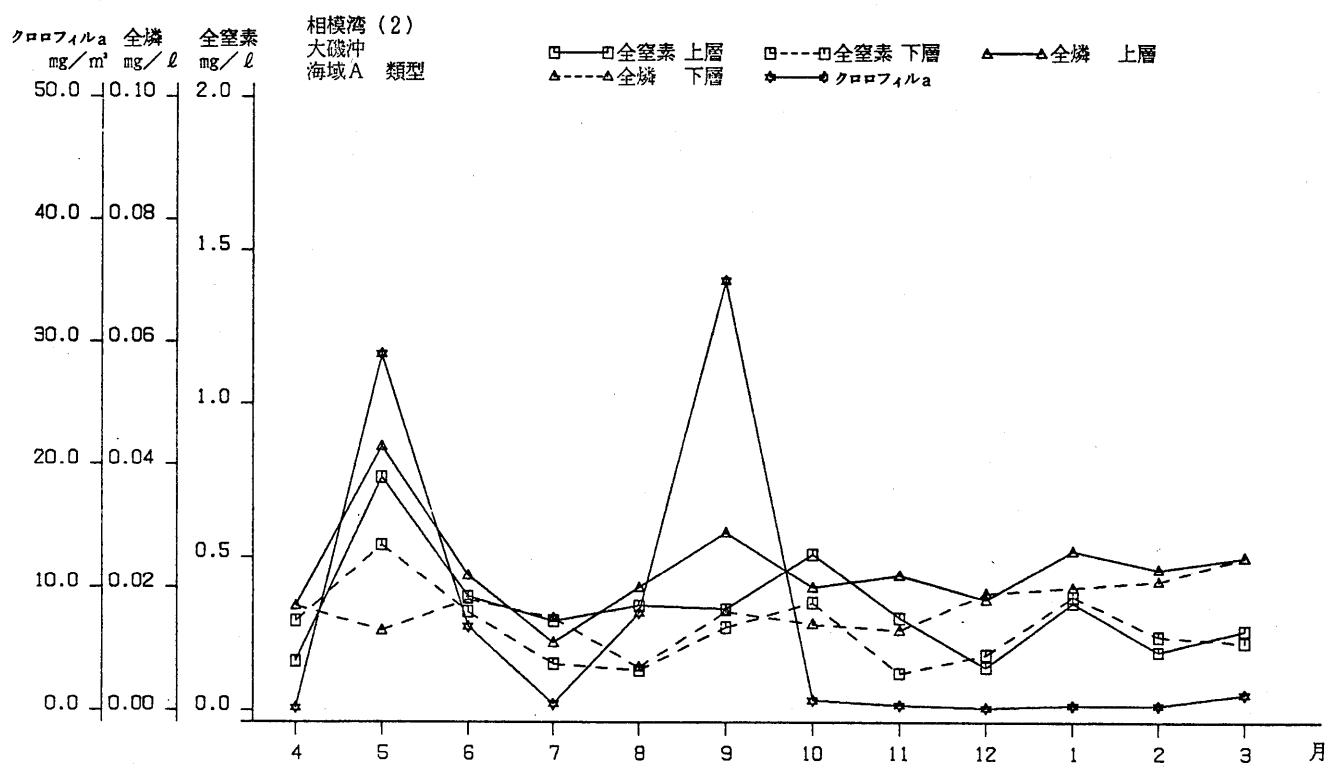
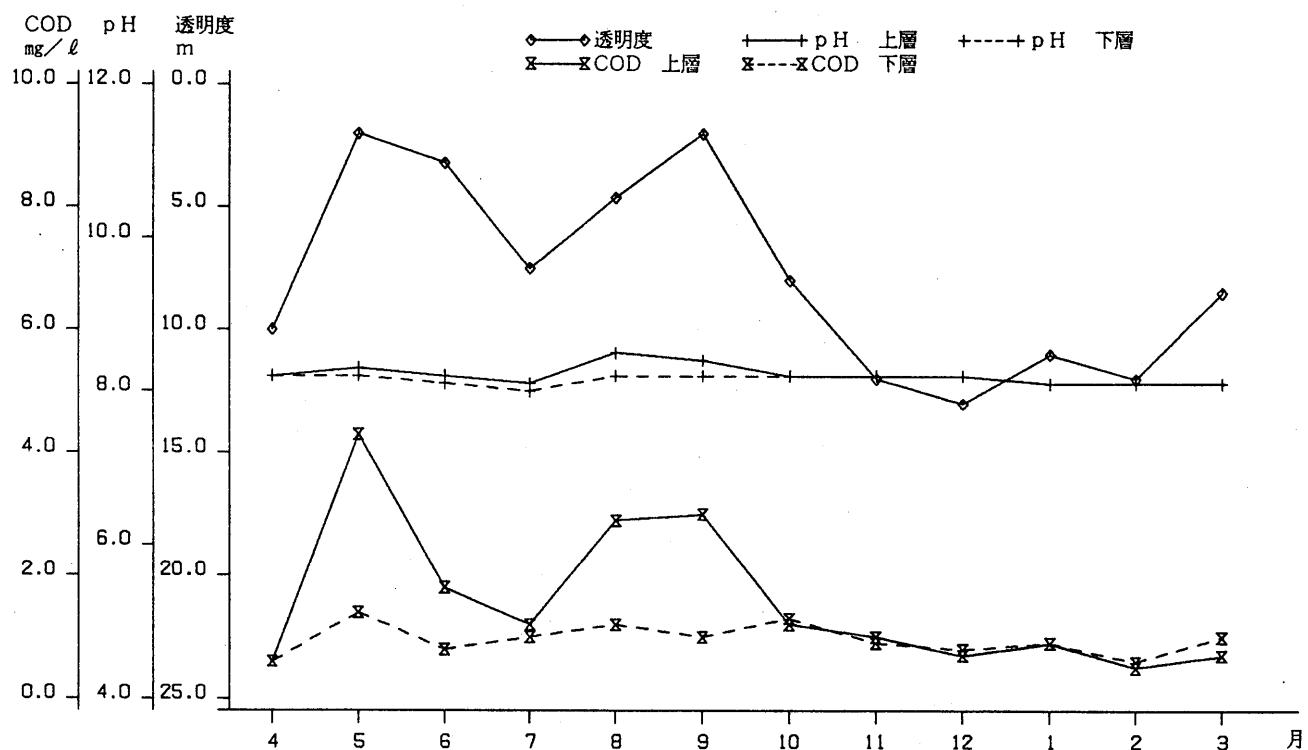


図 12-5 湾 央

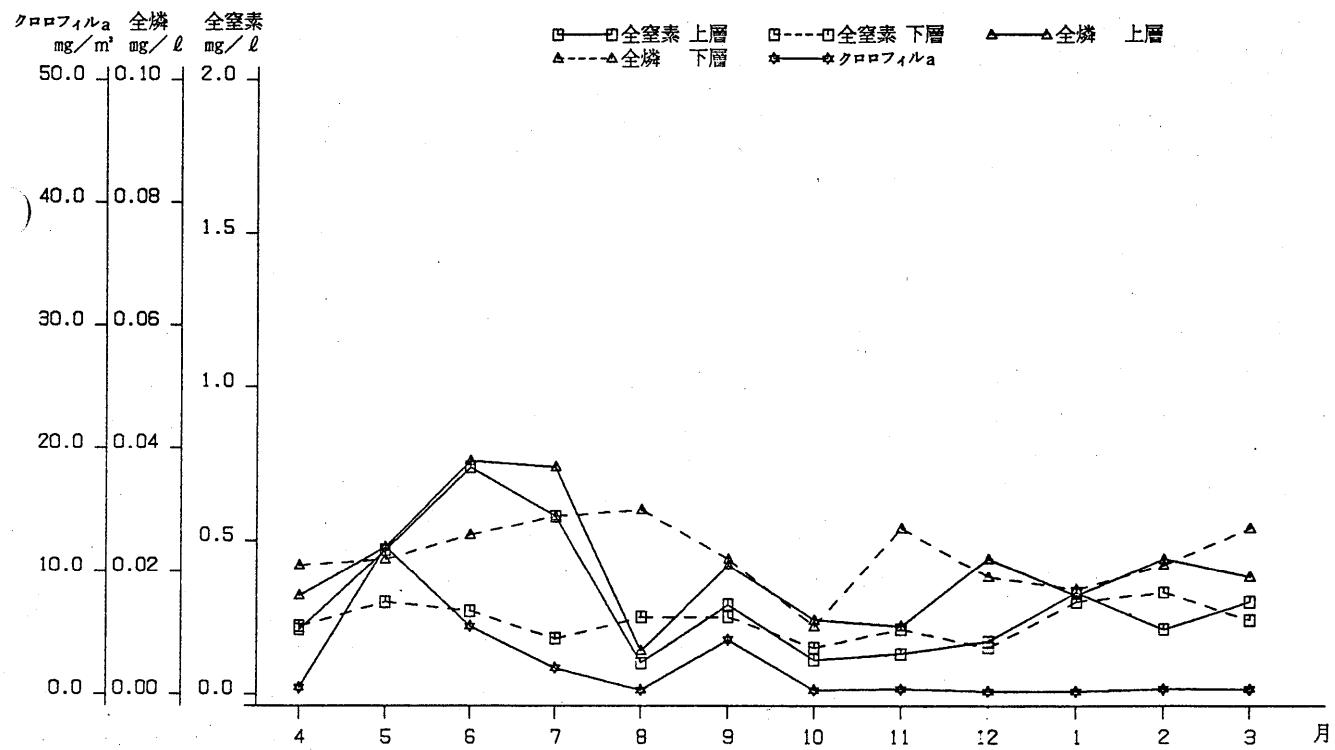
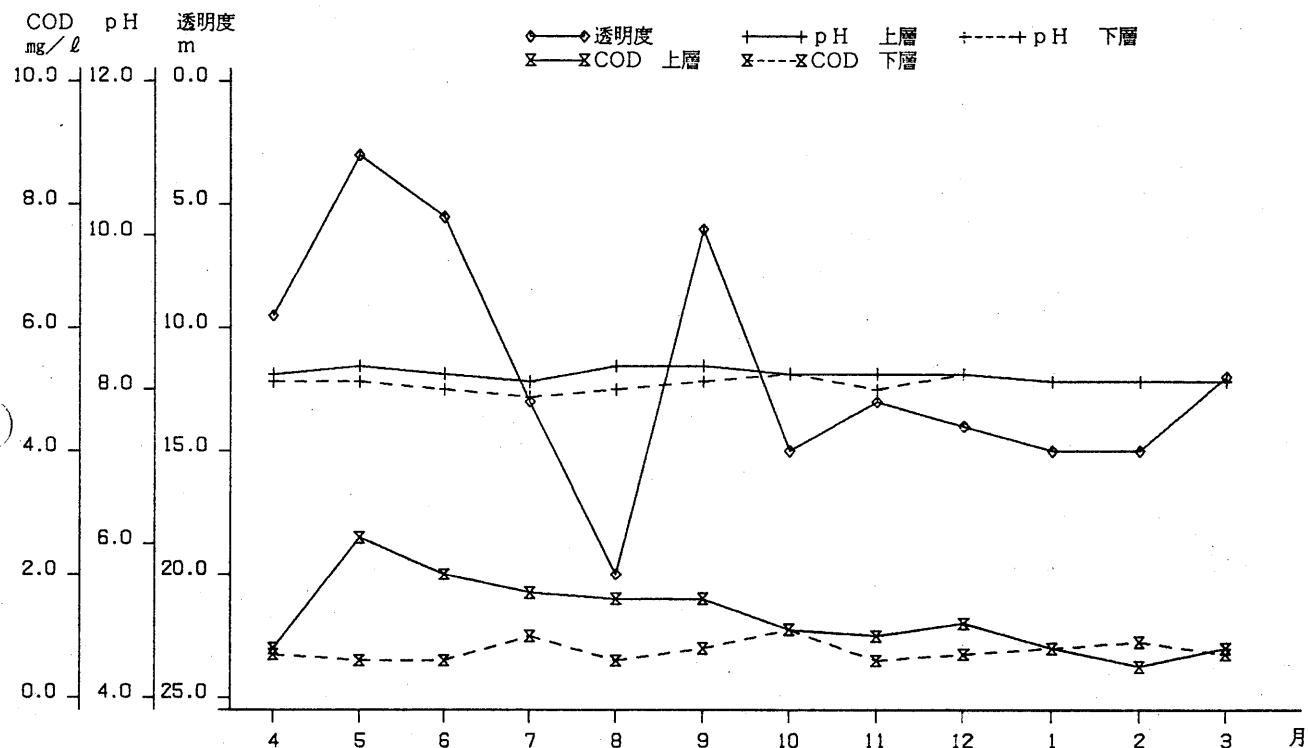
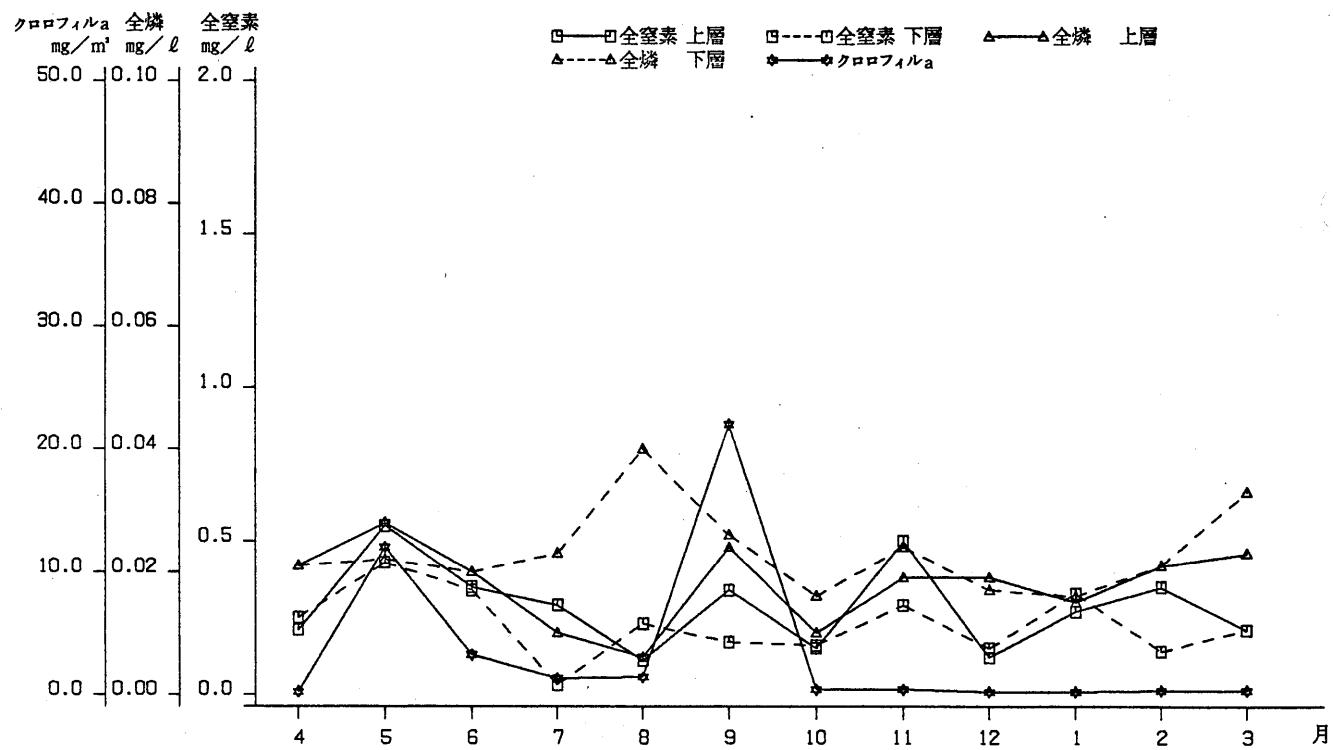
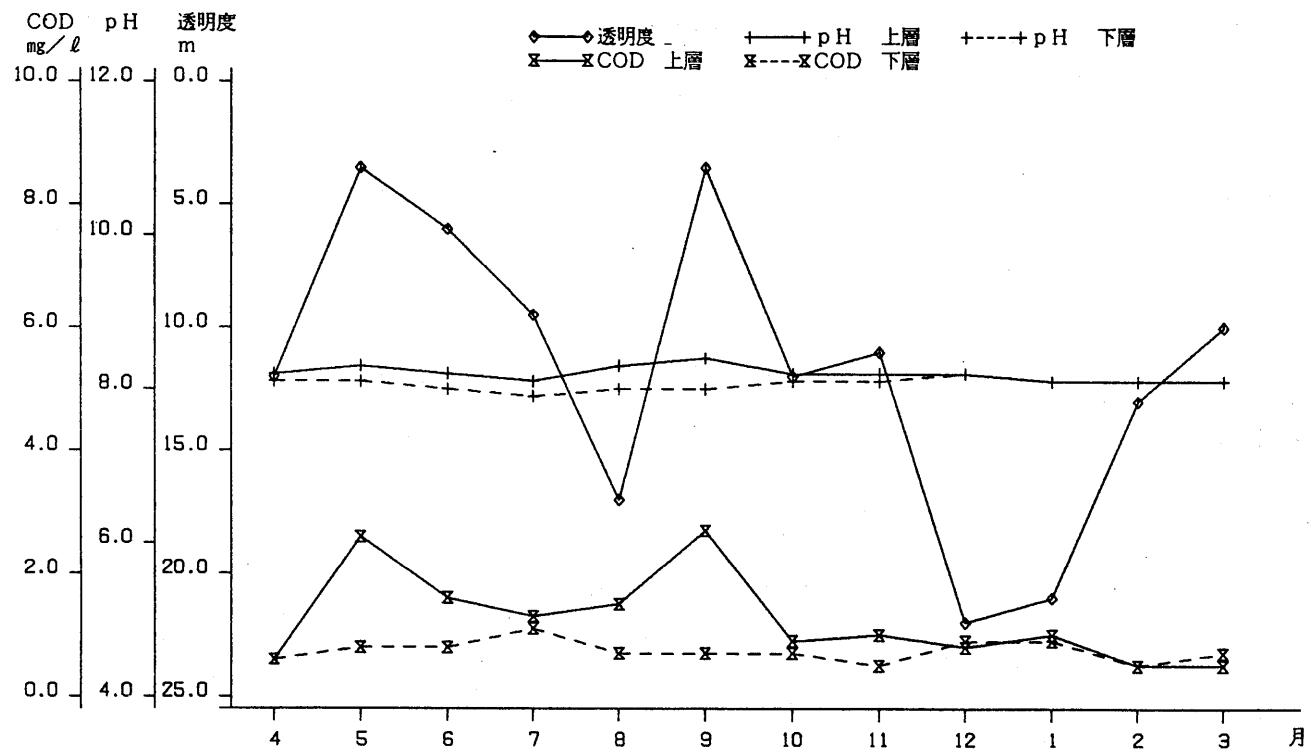


図12-6 根府川沖



表

)

)

表一 1 各測定地点におけるBOD(COD)年平均値の推移

1. 河川(BOD)年平均値の推移

(単位:mg/ℓ)

水域(支川)	類型	番号	測定地点	47~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
多摩川	C	①	多摩川原橋	8.0	5.0	5.3	6.9	7.3	5.9
		2	多摩水道橋	6.0	4.3	4.3	5.2	5.2	4.5
		3	二子橋	10	6.6	5.9	7.4	5.9	6.0
		④	田園調布取水堰(H)	* ¹ 7.7	5.7	5.1	6.8	4.7	5.6
	D	5	ガス橋	6.9	5.1	5.3	5.2	5.2	4.1
		6	六郷橋	4.6	3.5	3.2	3.9	3.2	3.3
		⑦	大師橋	3.9	2.6	2.7	3.4	2.4	3.0
(三沢川)	C	8	一の橋	* ⁴ 18	24	22	19	23	23
(平瀬川)		9	平瀬橋	15	14	18	14	16	15
鶴見川	D	10	千代橋	13	13	9.6	13	7.6	9.5
		⑪	亀の子橋	13	10	9.7	10	9.9	10
	E	⑫	大綱橋	15	10	9.8	9.7	9.4	9.5
		13	末吉橋	15	7.8	7.0	8.0	7.1	7.9
		⑭	臨港鶴見川橋	7.5	3.8	3.5	4.3	4.2	4.3
(恩田川)	D	15	都橋	* ¹ 17	14	11	15	9.9	11
(早淵川)	E	16	峯大橋	22	19	15	17	11	13
(矢上川)	E	17	一本橋	41	33	30	35	33	28
入江川	E	⑯	入江橋	49	27	20	25	23	15
帷子川	E	⑯	水道橋	19	17	16	20	12	10
大岡川	E	⑰	清水橋	16	8.9	8.1	11	7.3	6.1
宮川	E	⑱	瀬戸橋	15	11	12	12	10	7.1
侍従川	E	⑲	平潟橋	12	8.4	8.3	8.1	9.5	6.0
鷹取川	E	⑳	追浜橋	22	18	19	21	17	14
平作川	E	㉑	夫婦橋	17	7.5	8.6	7.1	4.8	5.7
松越川	E	㉒	竹川合流後	14	14	16	19	13	13

水域(支川)	類型	番号	測定地点	47~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
下山川	E	㉖	下山橋	6.4	6.7	8.4	13	6.6	9.4
森戸川 ※葉山町内	E	㉗	森戸橋	9.5	10	11	11	9.3	11
田越川	E	㉘	渚橋	5.1	2.8	2.9	2.3	2.2	2.9
滑川	E	㉙	滑川橋	11	6.3	3.2	4.2	2.4	3.0
神戸川	E	㉚	神戸橋	17	17	19	17	14	17
境川	D	31	境橋	* ² 15	12	12	14	12	12
		32	鶴間橋	27	27	17	19	24	22
		33	新道大橋	* ¹ 22	20	15	14	20	17
		34	高鎌橋	19	21	18	20	16	14
		35	大道橋	14	12	11	12	11	11
		㉞	境川橋	13	10	10	11	10	9.5
(柏尾川)	D	37	吉倉橋	* ¹ 18	22	19	18	12	11
		38	鷹匠橋	12	13	14	13	11	12
		39	川名橋	13	9.0	9.6	8.6	10	9.0
(独川)		40	独川橋	—	—	—	—	—	9.7
引地川	D	41	下土棚大橋	* ¹ 8.8	9.4	10	11	9.9	9.7
		42	石川橋	9.4	10	9.3	9.0	11	10
		㉩	富士見橋	9.0	7.8	8.3	7.2	7.4	8.3
相模川	A	44	小倉橋	1.2	1.0	1.0	1.0	0.9	1.0
		45	昭和橋	1.4	2.0	2.1	2.5	2.2	1.3
		46	相模大橋	1.5	1.5	1.4	1.8	1.6	1.7
		㉗	寒川取水堰(上)	1.7	1.7	1.4	1.8	1.5	1.6
	C	㉧	馬入橋	2.7	3.0	1.9	2.9	1.5	2.6
(鳩川)	A	49	まぶね橋	9.0	11	7.1	6.3	8.9	7.8
(中津川)		50	第1鮎津橋	1.2	1.4	1.5	1.8	1.5	1.1
(小鮎川)		51	第2鮎津橋	5.8	4.7	4.6	4.3	4.9	4.6
(玉川)		52	相川水位観測所	7.6	3.9	4.3	3.9	4.3	4.6
(永池川)		53	本川合流前	* ¹ 7.3	8.3	8.6	6.9	8.4	13

水域(支川)	類型	番号	測定地点	47~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
(目久尻川)	C	54	河原橋	12	7.6	6.8	6.8	8.0	10
(小出川)	C	55	宮の下橋	* ³ 11	10	10	10	16	17
金目川	A	56	小田急鉄橋	6.1	5.9	5.5	6.4	6.5	4.8
金目川	C	57	花水橋	11	11	9.6	9.3	11	8.0
(鈴川)	C	58	渋田川合流前	* ¹ 5.7	6.5	5.4	7.6	7.6	7.0
(渋田川)	C	59	鈴川合流前	* ¹ 7.0	7.0	9.0	13	11	11
葛川	C	60	吉田橋	11	9.3	8.8	11	13	11
中村川	C	61	押切橋	5.1	4.6	3.5	4.2	4.8	4.9
森戸川	D	62	万石橋	2.3	2.3	2.2	2.5	2.7	2.5
※小田原市内	D	63	親木橋	9.4	7.4	7.6	10	7.4	6.4
酒匂川	A	64	十文字橋	1.3	0.9	0.7	0.8	0.7	0.8
酒匂川	A	65	報徳橋	1.3	1.1	1.3	1.1	1.1	0.9
酒匂川	A	66	飯泉取水堰(上)	1.6	1.1	1.6	2.1	1.6	2.1
(鮎沢川)	B	67	酒匂橋	* ⁴ 1.3	1.2	1.5	1.4	1.6	1.6
(鮎沢川)	B	68	峰下橋	* ¹ 1.1	1.1	0.8	0.9	1.0	0.8
(川音川)	A	69	文久橋	* ¹ 0.9	0.8	0.6	0.8	0.7	0.6
(川音川)	A	70	狩川橋	1.8	1.9	2.0	1.9	1.9	2.2
山王川	E	71	足柄小学校前	2.4	1.5	1.3	2.1	2.4	2.0
山王川	E	72	山王橋	4.1	3.7	3.0	3.5	2.8	3.0
早川	A	73	観光会館前	* ¹ 1.5	1.0	1.0	1.3	1.3	1.5
早川	A	74	早川橋	1.6	1.5	1.5	1.9	1.7	1.7
新崎川	B	75	吉浜橋	1.4	1.5	1.3	1.9	1.6	1.5
千歳川	B	76	千歳橋	2.9	2.5	2.2	2.2	2.1	2.1
丹沢湖流入河川 (落合発電所放流水)	A	77	落合発電所	* ⁴ 0.8	0.7	0.5	0.4	0.6	0.5
(玄倉川)	A	78	玄倉水位観測所	* ⁴ 0.8	0.5	0.5	0.7	0.4	0.5
(河内川)	A	79	湖流入前	* ⁴ 0.8	0.8	0.6	0.6	0.4	0.6
(世附川)	A	80	湖流入前	* ⁴ 0.8	0.4	0.4	0.5	0.5	0.6

注 1. 番号が○でかこまれている測定地点は、環境基準点である。(以下同じ。)

2. * 1 : 51年度から56年度までの各年度の年平均値の平均値

* 2 : 49年度から56年度までの各年度の年平均値の平均値

* 3 : 48年度から56年度までの各年度の年平均値の平均値

* 4 : 55年度から56年度までの各年度の年平均値の平均値

3. 年平均値は、日間平均値の平均値(以下同じ。)

2. 相模湖(BOD), 津久井湖(BOD), 芦ノ湖(COD), 及び丹沢湖(COD)年平均値の推移

水域	類型	番号	測定地点	層	48~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
相 模 湖	河川	①	境川橋	上	1.7	1.5	1.1	2.2	1.6	1.1
				下	1.8	1.5	1.4	1.8	1.6	1.1
				全	1.7	1.5	1.2	2.1	1.6	1.2
		2	日連大橋	上	2.4	1.3	0.8	1.6	1.5	1.2
				下	1.5	1.0	1.1	1.8	1.4	1.0
				全	2.0	1.2	1.0	1.7	1.5	1.2
	A	3	湖央西部	上	2.4	1.3	1.9	1.6	1.9	1.4
				下	1.2	1.2	1.0	1.3	1.4	0.9
				全	1.8	1.3	1.5	1.5	1.7	1.2
		4	湖央東部	上	2.4	1.5	1.5	1.6	2.2	1.4
				下	1.2	0.9	0.8	1.3	1.2	0.9
				全	1.7	1.2	1.2	1.5	1.7	1.2
	5	相模湖大橋	相模湖大橋	上	2.6	2.0	1.8	2.2	1.9	1.2
				下	1.4	1.0	0.7	1.4	1.1	0.8
				全	1.8	1.5	1.3	1.8	1.5	1.0
津 久 井 湖	河川	①	沼本ダム	上	1.6	0.8	1.2	1.5	1.3	1.3
				下	1.5	1.0	1.2	1.5	1.4	1.0
				全	1.5	0.9	1.2	1.5	1.4	1.1
	A	2	名手橋	上	2.4	3.1	2.5	1.9	1.8	2.3
				下	1.4	1.1	1.2	1.3	1.2	1.1
				全	1.8	2.1	1.9	1.6	1.5	1.7
		3	湖央部	上	1.7	1.3	1.8	1.4	1.4	1.6
				下	1.4	0.9	1.1	1.2	0.9	1.0
				全	1.5	1.1	1.5	1.3	1.2	1.3
	4	道志橋	道志橋	上	3.2	1.2	2.8	4.5	1.5	2.4
				下	2.3	1.1	2.4	3.6	1.8	2.0
				全	2.8	1.2	2.7	4.1	1.7	2.2
芦 ノ 湖	湖沼	①	湖北中央部	上	1.8	2.3	1.8	1.6	1.4	1.7
				下	1.6	1.5	1.2	1.2	1.3	1.6
				全	1.8	1.9	1.6	1.4	1.3	1.7
	AA	②	湖央部	上	1.7	2.0	1.7	1.8	1.5	1.8
				下	1.3	1.3	1.2	1.1	1.1	1.4
				全	1.6	1.7	1.4	1.5	1.3	1.6
		③	湖西部	上	1.9	2.2	1.7	1.8	1.5	1.8
				下	1.3	1.5	0.9	1.2	1.0	1.3
				全	1.6	1.9	1.4	1.5	1.3	1.6
	④	④	湖東部	上	1.8	2.5	1.6	1.8	1.5	1.9
				下	1.3	1.5	1.2	1.3	1.2	1.5
				全	1.7	2.0	1.4	1.6	1.4	1.7

水域	類型	番号	測定地點	層	55~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
丹沢湖	①		湖央部	上	1.4	1.4	1.3	1.6	1.4	2.1
				下	0.8	1.1	0.8	0.9	1.0	0.9
				全	1.1	1.3	1.1	1.3	1.2	1.5
	2		大仏大橋	上	1.6	1.8	1.6	1.5	1.9	2.3
				下	0.9	1.4	1.0	1.1	1.6	1.2
				全	1.3	1.7	1.3	1.4	1.8	1.7
	A		湖東部	上	1.4	1.5	1.4	1.5	1.5	1.7
				下	0.9	1.2	1.0	1.0	1.5	1.0
				全	1.2	1.4	1.2	1.2	1.5	1.4
	4		湖西部	上	2.3	2.0	2.0	1.9	2.1	4.3
				下	0.9	1.3	1.1	0.9	1.3	1.1
				全	1.6	1.7	1.6	1.4	1.7	2.7

3. 東京湾(COD)年平均値の推移

番号	測定地点	類型	層	47~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
1	多摩川河口先 N 35° 32' 06" E 139° 46' 23"	C	上	*2 6.0	4.9	6.1	6.2	5.6	5.6
			下	*2 4.9	4.0	5.2	4.9	4.7	5.0
			全	*2 5.4	4.5	5.7	5.6	5.2	5.3
2	川崎航路 N 35° 30' 13" E 139° 46' 52"	C	上	*2 4.4	3.6	4.8	5.4	5.0	4.4
			下	*2 2.4	1.8	3.0	3.3	3.3	2.9
			全	*2 3.4	2.7	3.9	4.4	4.1	3.6
③	京浜運河千鳥町 N 35° 30' 04" E 139° 45' 24"	C	上	3.5	3.7	4.4	5.1	5.5	4.3
			下	2.2	1.8	2.5	2.8	2.5	2.2
			全	2.8	2.7	3.5	4.0	4.1	3.3
④	川崎港防波堤沖 N 35° 28' 33" E 139° 44' 57"	C	上	3.6	3.9	5.1	5.2	7.2	4.4
			下	1.8	1.4	2.6	2.6	2.9	2.0
			全	2.7	2.7	3.9	3.9	5.1	3.2
⑤	京浜運河扇町 N 35° 29' 19" E 139° 43' 28"	C	上	3.6	3.7	4.5	5.4	5.7	4.3
			下	2.3	1.8	2.7	3.1	2.7	2.3
			全	3.0	2.8	3.6	4.3	4.2	3.3
⑥	鶴見川河口先 N 35° 28' 22" E 139° 41' 19"	C	上	5.6	5.3	4.5	5.6	5.5	5.2
			下	3.6	3.0	2.8	3.3	3.4	2.8
			全	4.5	4.2	3.7	4.5	4.4	4.0
⑦	横浜港内 N 35° 27' 25" E 139° 39' 01"	C	上	4.3	6.0	3.6	4.5	4.8	4.1
			下	3.0	2.3	2.1	2.3	2.3	2.2
			全	3.6	4.2	2.9	3.4	3.6	3.2
⑧	磯子沖 N 35° 23' 28" E 139° 39' 04"	C	上	4.3	3.6	4.1	3.7	3.7	3.3
			下	2.6	2.5	2.1	2.6	2.0	2.3
			全	3.4	3.1	3.1	3.2	2.9	2.8
⑨	夏島沖 N 35° 18' 44" E 139° 39' 06"	C	上	3.6	3.3	2.7	2.8	3.5	2.7
			下	2.6	2.0	2.0	2.0	2.1	2.1
			全	3.1	2.7	2.4	2.4	2.8	2.5
⑩	浮島沖 N 35° 30' 04" E 139° 48' 42"	B	上	3.6	4.3	5.8	5.7	5.4	4.8
			下	1.6	1.6	2.3	2.7	2.6	2.3
			全	2.6	2.9	4.1	4.2	4.0	3.6
⑪	平潟湾内 N 35° 19' 28" E 139° 37' 48"	B	上	5.7	5.1	5.5	5.4	5.6	4.7
			下	4.1	3.6	3.5	4.1	3.7	3.9
			全	4.8	4.4	4.5	4.8	4.7	4.3
⑫	千鳥町沖 N 35° 28' 50" E 139° 47' 56"	B	上	3.2	3.8	4.7	5.4	4.4	4.3
			下	1.4	1.2	2.2	2.2	2.3	2.0
			全	2.4	2.5	3.5	3.8	3.4	3.2
⑬	扇島沖 N 35° 27' 27" E 139° 45' 05"	B	上	3.2	3.5	6.0	5.7	6.4	4.5
			下	1.5	1.2	2.2	2.5	2.4	1.9
			全	2.4	2.4	4.2	4.1	4.5	3.2

番号	測定地點	類型	層	47~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
⑭	本牧沖 N 35° 24' 00" E 139° 41' 28"	B	上	4.1	3.7	3.3	3.6	7.4	3.6
			下	2.4	1.3	1.1	1.3	1.8	1.3
			全	3.2	2.6	2.2	2.5	4.6	2.5
⑮	富岡沖 N 35° 22' 00" E 139° 45' 40"	B	上	4.0	3.4	2.9	3.4	6.2	3.5
			下	2.8	2.2	1.6	1.7	2.0	1.8
			全	3.4	2.8	2.3	2.6	4.1	2.7
⑯	平潟湾沖 N 35° 20' 00" E 139° 39' 42"	B	上	*1 3.9	4.6	2.8	3.4	6.9	3.2
			下	*1 2.4	2.1	1.6	1.8	2.1	1.9
			全	*1 3.1	3.4	2.2	2.6	4.5	2.6
⑰	大津湾 N 35° 16' 32" E 139° 42' 12"	B	上	3.3	3.3	2.5	3.1	4.4	2.7
			下	2.0	1.4	1.2	1.4	1.5	1.3
			全	2.6	2.4	1.9	2.3	3.0	2.0
⑱	浦賀港内 N 35° 14' 04" E 139° 43' 40"	B	上	2.5	2.1	1.8	2.1	2.7	2.0
			下	2.0	1.5	1.2	1.6	1.8	1.5
			全	2.3	1.8	1.6	1.9	2.3	1.8
⑲	久里浜港内 N 35° 13' 13" E 139° 43' 20"	B	上	2.9	2.7	1.7	2.1	3.0	2.0
			下	2.1	1.7	1.4	1.8	1.9	1.7
			全	2.5	2.2	1.6	2.0	2.5	1.9
⑳	中の瀬北 N 35° 25' 04" E 139° 44' 56"	A	上	4.0	3.6	3.5	3.6	4.8	3.4
			下	2.0	2.2	1.8	1.5	2.0	1.5
			全	3.0	2.9	2.7	2.6	3.4	2.4
㉑	中の瀬南 N 35° 20' 50" E 139° 43' 30"	A	上	3.3	3.3	2.5	2.9	3.1	2.8
			下	2.0	1.6	1.2	1.4	1.5	1.3
			全	2.7	2.5	1.9	2.1	2.3	2.1
㉒	第三海堡東 N 35° 16' 56" E 139° 45' 40"	A	上	2.7	2.6	1.9	2.0	2.4	2.1
			下	1.8	1.2	1.0	0.8	1.2	1.3
			全	2.3	1.9	1.5	1.5	1.9	1.7
㉓	浦賀沖 N 35° 13' 28" E 139° 46' 00"	A	上	2.4	2.4	1.8	2.3	2.4	2.1
			下	1.6	1.0	0.8	0.8	1.0	0.8
			全	2.0	1.7	1.3	1.6	1.7	1.4

注 1. * 1 : 49年度から56年度までの各年度の年平均値の平均値

* 2 : 55年度から56年度までの各年度の年平均値の平均値

4. 相模湾(COD) 年平均値の推移

番号	測定地点	類型	層	55~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
1	江ノ島西 N 35° 17' 54" E 139° 28' 33"	A	上	3.5	3.8	2.6	2.8	2.8	2.4
			下	1.1	1.2	1.4	1.5	1.7	1.2
			全	2.3	2.5	2.0	2.2	2.3	1.9
②	辻堂沖 N 35° 18' 12" E 137° 27' 04"	A	上	1.5	1.7	1.4	2.1	1.8	1.5
			下	0.8	0.9	1.2	1.1	1.3	1.1
			全	1.2	1.3	1.3	1.7	1.6	1.3
③	城ヶ島沖 N 35° 06' 48" E 139° 37' 48"	A	上	1.8	1.4	1.5	1.4	1.5	1.6
			下	0.8	0.8	0.9	0.8	0.8	1.0
			全	1.3	1.1	1.2	1.1	1.2	1.3
4	城ヶ島西 N 35° 07' 50" E 139° 36' 00"	A	上	1.5	1.3	1.4	1.3	1.6	1.6
			下	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.9
			全	1.2	1.1	1.1	1.1	1.2	1.3
⑤	小網代湾 N 35° 10' 00" E 139° 36' 00"	A	上	1.2	1.5	1.3	1.2	1.4	1.5
			下	0.6	0.7	0.8	0.7	0.8	0.7
			全	0.9	1.1	1.1	1.0	1.1	1.1
6	小田和湾 N 35° 12' 45" E 139° 36' 35"	A	上	1.6	1.5	1.2	1.7	1.7	1.8
			下	1.1	1.1	1.1	1.1	1.4	1.2
			全	1.3	1.4	1.2	1.4	1.6	1.5
7	葉山沖 N 35° 15' 18" E 139° 33' 48"	A	上	1.4	1.3	1.3	1.1	1.5	1.4
			下	0.8	0.7	0.9	0.8	0.9	0.9
			全	1.1	1.0	1.1	1.0	1.2	1.2
⑧	由比ヶ浜沖 N 35° 17' 00" E 139° 32' 48"	A	上	1.3	1.3	1.2	1.2	1.6	1.4
			下	0.9	1.1	0.9	0.9	1.0	1.0
			全	1.1	1.3	1.1	1.1	1.3	1.2
9	七里ヶ浜沖 N 35° 17' 24" E 139° 30' 24"	A	上	1.3	1.4	1.5	1.8	1.6	1.3
			下	0.8	1.0	1.1	1.1	1.0	1.2
			全	1.1	1.2	1.3	1.5	1.3	1.3
10	茅ヶ崎沖 N 35° 17' 54" E 139° 24' 00"	A	上	1.6	1.8	1.3	1.8	1.4	1.8
			下	0.8	1.0	0.9	0.8	0.7	1.0
			全	1.2	1.4	1.1	1.3	1.1	1.4
11	平塚沖 N 35° 18' 12" E 139° 21' 12"	A	上	1.8	1.9	1.3	2.1	1.8	1.8
			下	0.9	1.3	1.1	1.2	1.0	1.1
			全	1.4	1.6	1.2	1.7	1.4	1.5
⑫	大磯沖 N 35° 17' 24" E 139° 17' 24"	A	上	1.3	1.5	1.5	2.0	1.5	1.6
			下	0.8	1.0	1.0	1.2	0.9	1.0
			全	1.1	1.3	1.3	1.6	1.2	1.3
13	湾央東 N 35° 14' 36" E 139° 28' 33"	A	上	1.4	1.2	1.3	1.4	1.4	1.3
			下	0.7	0.9	0.8	0.7	0.8	0.9
			全	1.1	1.1	1.1	1.1	1.2	1.1

番号	測定地点	類型	層	55~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
(14)	湾央 N 35°14'36" E139°22'36"	A	上	1.2	1.5	1.4	1.3	1.5	1.3
			下	0.7	0.9	1.1	0.7	0.8	0.8
			全	0.9	1.2	1.3	1.1	1.2	1.1
15	湾央西 N 35°14'36" E139°16'36"	A	上	1.3	1.5	1.1	1.2	1.3	1.2
			下	0.8	0.7	0.6	0.6	0.6	0.7
			全	1.1	1.1	0.9	0.9	1.0	1.0
16	国府津沖 N 35°16'08" E139°13'44"	A	上	1.1	1.2	1.2	1.5	1.2	1.5
			下	0.7	0.5	0.7	0.6	0.5	0.8
			全	0.9	0.9	1.0	1.1	0.9	1.1
17	小田原沖 N 35°14'36" E139°11'24"	A	上	1.2	1.3	1.1	1.3	1.5	1.3
			下	0.6	0.7	0.6	0.6	0.6	0.7
			全	0.9	1.0	0.9	0.9	1.1	1.0
(18)	根府川沖 N 35°12'24" E139°09'48"	A	上	1.3	1.0	1.2	1.2	1.5	1.3
			下	0.6	0.8	0.7	0.8	0.7	0.7
			全	1.0	0.9	1.0	1.0	1.1	1.0
19	真鶴沖 N 35°09'31" E139°09'48"	A	上	1.4	1.3	1.4	1.6	1.4	1.4
			下	0.5	0.8	0.9	0.9	0.7	0.7
			全	1.0	1.0	1.2	1.3	1.1	1.1
(20)	吉浜沖 N 35°08'26" E139°07'56"	A	上	1.1	1.2	1.2	1.6	1.3	1.2
			下	0.8	1.1	0.9	0.8	0.8	1.0
			全	1.0	1.2	1.1	1.3	1.1	1.1

表-2 各測定地点におけるBOD(COD)75%値の推移

1. 河川(BOD)75%値の推移

(単位:mg/l)

水域(支川)	類型	番号	測定地点	47~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
多摩川	C	①	多摩川原橋	10	6.8	7.1	7.5	7.5	6.7
		2	多摩水道橋	7.2	5.3	5.0	5.4	6.3	4.7
		3	二子橋	12	8.3	8.2	7.8	7.0	7.4
		④	田園調布 取水堰(上)	*1 9.0	7.2	5.9	7.3	5.5	6.8
	D	5	ガス橋	8.1	6.7	6.2	6.1	6.2	4.2
		6	六郷橋	5.3	4.4	3.8	4.0	3.8	3.5
		⑦	大師橋	4.6	2.9	3.1	3.5	3.0	3.3
(三沢川)	C	8	一の橋	21	31	19	23	34	37
(平瀬川)	C	9	平瀬橋	17	17	27	16	14	19
鶴見川	D	10	千代橋	15	14	12	14	11	9.3
		⑪	亀の子橋	15	11	11	12	14	12
	E	⑫	大綱橋	17	11	12	10	11	9.8
		13	末吉橋	18	9.0	8.0	8.7	7.6	8.4
		⑭	臨港鶴見川橋	8.4	4.2	3.7	4.2	5.3	4.2
(恩田川)	D	15	都橋	*1 21	15	12	17	14	10
(早淵川)	E	16	峯大橋	25	21	19	17	13	14
(矢上川)	E	17	一本橋	51	37	43	43	44	38
入江川	E	⑯	入江橋	59	37	23	26	29	18
帷子川	E	⑯	水道橋	21	19	23	24	11	13
大岡川	E	⑰	清水橋	19	10	12	13	8.6	7.3
宮川	E	⑱	瀬戸橋	17	15	13	14	13	6.3
侍従川	E	⑲	平潟橋	15	9.6	8.2	9.1	8.7	6.2
鷹取川	E	⑳	追浜橋	27	22	21	27	19	18
平作川	E	㉑	夫婦橋	20	8.2	9.1	8.1	6.3	6.8
松越川	E	㉒	竹川合流後	15	14	18	19	12	16

水域(支川)	類型	番号	測定地点	47~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
下山川	E	㉖	下山橋	6.9	8.2	8.2	15	6.5	10
森戸川 ※葉山町内	E	㉗	森戸橋	11	13	11	11	10	16
田越川	E	㉘	渚橋	6.1	3.3	3.8	2.8	2.5	3.7
滑川	E	㉙	滑川橋	13	5.9	3.9	3.4	2.5	3.8
神戸川	E	㉚	神戸橋	19	17	19	18	15	22
境川	D	31	境橋	19	14	13	16	15	14
		32	鶴間橋	32	33	20	21	28	22
		33	新道大橋	24	24	18	15	19	18
		34	高鎌橋	22	22	16	23	21	15
		35	大道橋	16	16	15	14	11	13
		㉞	境川橋	16	12	12	13	10	10
(柏尾川)	D	37	吉倉橋	21	29	18	18	15	12
		38	鷹匠橋	13	15	12	11	11	14
		39	川名橋	15	9.9	11	9.3	12	12
		40	独川橋	—	—	—	—	—	12
引地川	D	41	下土棚大橋	9.8	11	12	14	12	9.9
		42	石川橋	11	12	11	10	13	13
		㉩	富士見橋	9.6	8.9	9.5	7.8	7.9	11
相模川	A	44	小倉橋	1.4	1.1	1.0	1.1	1.1	1.1
		45	昭和橋	1.7	2.4	2.5	2.4	2.4	1.7
		46	相模大橋	1.7	1.6	1.8	2.0	2.0	1.9
		㉧	寒川取水堰(上)	2.1	2.1	1.5	1.9	1.8	1.8
	C	㉨	馬入橋	3.1	3.7	2.2	3.2	1.7	2.8
(鳩川)	A	49	まぶね橋	9.8	15	9.2	7.3	11	8.3
(中津川)		50	第1鮎津橋	1.4	1.5	1.8	1.7	1.7	1.5
(小鮎川)		51	第2鮎津橋	7.1	5.4	6.1	4.3	6.2	5.2
(玉川)		52	相川水位観測所	9.8	4.5	5.8	4.5	5.1	6.3
(永池川)		53	本川合流前	8.8	12	8.9	7.2	9.1	17

水域(支川)	類型	番号	測定地点	47~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
(目久尻川)	C	54	河原橋	13	8.6	7.2	7.4	8.6	10
(小出川)		55	宮の下橋	14	12	12	13	15	24
金目川	A	56	小田急鉄橋	7.4	6.3	6.5	7.2	6.4	6.3
	C	57	花水橋	13	13	12	12	12	9.7
(鈴川)	C	58	渋田川合流前	7.0	7.5	7.2	9.3	9.6	8.1
		59	鈴川合流前	8.1	9.8	9.5	18	12	17
葛川	C	60	吉田橋	12	12	12	12	11	12
中村川	C	61	押切橋	5.8	4.6	3.8	4.9	5.4	5.7
森戸川	D	62	万石橋	2.7	2.9	3.1	3.3	3.3	3.1
※ 小田原市内		63	親木橋	11	9.5	10	9.4	9.6	10
酒匂川	A	64	十文字橋	1.6	1.1	0.7	0.9	1.0	0.8
		65	報徳橋	1.5	1.4	1.5	1.5	1.4	1.3
		66	飯泉取水堰(上)	1.9	1.5	2.2	3.1	2.2	3.4
	B	67	酒匂橋	*4 1.8	1.5	2.4	1.7	2.2	1.9
(鮎沢川)	A	68	峰下橋	1.2	1.0	0.7	1.0	1.3	0.8
(川音川)		69	文久橋	1.1	1.0	0.8	0.8	1.0	0.6
(狩川)		70	狩川橋	2.2	2.3	3.0	2.4	2.2	2.4
山王川	E	71	足柄小学校前	2.7	1.8	1.6	2.4	3.1	2.8
		72	山王橋	4.6	5.2	3.7	4.4	3.0	3.6
早川	A	73	観光会館前	1.7	1.1	1.1	1.5	1.4	1.7
		74	早川橋	1.9	1.7	1.9	2.2	1.9	1.9
新崎川	B	75	吉浜橋	1.8	1.5	1.3	2.1	1.8	1.6
千歳川	B	76	千歳橋	3.4	2.8	2.8	2.2	2.6	2.4
丹沢湖流入河川 (落合発電所放流水)	A	77	落合発電所	*4 0.9	0.9	0.6	0.5	0.7	0.6
(玄倉川)		78	玄倉水位観測所	*4 1.0	0.5	0.5	0.6	0.4	0.5
(河内川)		79	湖流入前	*4 1.0	0.7	0.8	0.8	0.5	0.7
(世附川)		80	湖流入前	*4 0.8	0.5	0.6	0.6	0.5	0.6

注 1. 番号が○でかこまれている測定地点は、環境基準点である。(以下同じ。)

2. 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの $0.75 \times n$ 番目 (n は日間平均値のデータ数) のデータ値である。

3. * 1 : 51年度から56年度までの各年度の75%値の平均値

* 2 : 49年度から56年度までの各年度の75%値の平均値

* 3 : 48年度から56年度までの各年度の75%値の平均値

* 4 : 55年度から56年度までの各年度の75%値の平均値

2. 相模湖(BOD), 津久井湖(BOD), 芦ノ湖(COD)及び丹沢湖(COD)75%値の推移

水域	類型	番号	測定地点	層	48~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
相 模 湖	河川	①	境川橋	上	1.8	1.9	1.2	3.5	2.0	1.3
				下	2.0	1.8	1.6	2.5	1.9	1.6
				全	2.0	1.9	1.4	2.7	1.8	1.3
		2	日連大橋	上	2.7	1.5	1.1	1.8	1.7	1.6
				下	1.6	1.3	1.4	2.1	1.4	1.3
				全	2.0	1.6	1.4	1.9	1.7	1.3
	A	3	湖央西部	上	3.0	1.8	2.5	1.9	2.6	1.9
				下	1.4	1.1	1.2	1.4	1.3	1.2
				全	2.1	1.8	1.7	1.7	2.3	1.4
		4	湖央東部	上	2.6	2.1	1.8	2.1	3.2	1.5
				下	1.4	1.0	1.0	1.6	1.6	1.1
				全	1.9	1.6	1.1	1.7	2.1	1.2
	5	相模湖大橋	相模湖大橋	上	3.3	3.5	1.8	2.9	2.2	1.2
				下	1.6	0.8	0.8	1.3	1.4	1.0
				全	2.2	2.4	1.3	2.3	1.8	1.1
津 久 井 湖	河川	①	沼本ダム	上	1.6	0.9	1.5	1.5	1.6	1.3
				下	1.8	1.1	1.3	1.7	1.4	1.1
				全	1.7	0.9	1.3	1.5	1.5	1.4
		2	名手橋	上	2.8	2.3	3.1	1.8	2.1	3.1
				下	1.6	1.3	1.3	1.4	1.4	1.2
				全	2.1	1.9	2.1	1.6	2.0	2.0
	A	3	湖央部	上	2.1	1.5	2.2	1.3	1.7	1.9
				下	1.6	0.9	1.2	1.5	1.1	1.1
				全	1.7	1.2	2.0	1.3	1.3	1.7
		4	道志橋	上	4.1	1.6	4.6	5.7	1.8	2.7
				下	2.7	1.5	3.2	3.2	2.0	2.2
				全	3.2	1.6	4.1	3.7	1.9	2.2
芦 ノ 湖	湖沼	①	湖北中央部	上	2.1	2.6	1.7	1.8	1.5	2.0
				下	1.8	1.6	1.4	1.5	1.5	1.8
				全	2.0	2.1	1.9	1.6	1.4	1.9
	AA	②	湖央部	上	2.0	1.9	1.7	2.0	1.5	2.1
				下	1.5	1.6	1.3	1.3	1.2	1.4
				全	1.9	1.7	1.5	1.6	1.3	1.8
	AA	③	湖西部	上	2.2	2.8	1.9	2.0	1.6	2.0
				下	1.4	1.8	0.8	1.4	1.1	1.3
				全	1.9	2.2	1.5	1.6	1.3	1.8
	AA	④	湖東部	上	2.2	2.8	1.9	2.1	1.7	2.1
				下	1.5	1.6	1.5	1.5	1.3	1.6
				全	2.0	2.3	1.7	1.8	1.5	1.9

水域	類型	番号	測定地點	層	55~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
丹 沢 湖	①	湖 央 部		上	1.4	1.6	1.4	1.8	1.6	1.8
				下	1.0	0.9	0.8	1.2	1.2	1.0
				全	1.3	1.3	1.3	1.5	1.3	1.4
	2	大 仏 大 橋		上	1.4	3.0	1.8	1.4	2.0	2.3
				下	1.1	1.3	0.9	1.0	1.6	1.3
				全	1.3	2.3	1.7	1.2	2.0	1.9
	A	湖 東 部		上	1.6	1.7	1.3	1.5	1.7	2.0
				下	1.0	1.0	1.0	1.0	1.6	1.0
				全	1.3	1.3	1.7	1.2	1.7	1.7
	4	湖 西 部		上	2.6	1.8	2.7	2.0	2.1	4.8
				下	0.9	1.1	1.3	1.1	1.4	1.2
				全	1.7	1.6	1.6	1.4	1.8	3.0

3. 東京湾(COD) 75%値の推移

番号	測定地点	類型	層	47~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
1	多摩川河口先 N 35°32'06" E 139°46'23"	C	上	*2 7.3	5.5	6.5	6.5	7.0	6.3
			下	*2 6.8	4.7	6.3	5.5	5.6	5.5
			全	*2 7.1	5.1	6.7	6.0	6.5	5.9
2	川崎航路 N 35°30'13" E 139°46'52"	C	上	*2 5.2	4.2	5.8	5.5	5.3	5.7
			下	*2 2.6	1.8	3.3	3.6	3.8	3.5
			全	*2 4.0	3.0	4.6	4.9	4.1	4.6
③	京浜運河千鳥町 N 35°30'04" E 139°45'24"	C	上	3.9	4.3	5.4	5.7	5.8	5.4
			下	2.4	1.9	2.6	3.2	2.8	2.5
			全	3.2	2.9	3.9	4.3	4.1	3.7
④	川崎港防波堤沖 N 35°28'33" E 139°44'57"	C	上	3.8	4.7	5.5	5.7	5.2	6.1
			下	2.1	1.5	2.8	2.9	3.5	2.1
			全	2.8	3.0	4.0	4.0	4.4	4.1
⑤	京浜運河扇町 N 35°29'19" E 139°43'28"	C	上	4.0	4.2	5.8	6.1	4.5	5.4
			下	2.7	2.0	2.9	3.5	3.0	2.4
			全	3.3	3.1	4.2	4.5	4.2	3.8
⑥	鶴見川河口先 N 35°28'22" E 139°41'19"	C	上	6.4	6.4	5.3	6.6	6.4	6.0
			下	4.3	3.5	3.3	3.3	3.2	3.1
			全	5.5	4.9	3.9	4.8	4.4	4.7
⑦	横浜港内 N 35°27'25" E 139°39'01"	C	上	5.3	4.9	4.6	4.9	4.7	5.1
			下	3.5	2.7	2.5	2.6	2.7	2.4
			全	4.3	4.0	3.6	3.7	3.7	3.7
⑧	磯子沖 N 35°23'28" E 139°39'04"	C	上	4.4	4.1	4.5	4.4	4.1	4.3
			下	2.9	2.8	2.4	3.1	2.4	2.7
			全	3.6	3.3	3.1	3.7	3.4	3.6
⑨	夏島沖 N 35°18'44" E 139°39'06"	C	上	4.5	3.8	2.6	3.3	3.6	3.7
			下	3.0	2.1	2.0	2.3	2.3	2.1
			全	3.7	3.0	2.7	2.7	3.0	2.9
⑩	浮島沖 N 35°30'04" E 139°48'42"	B	上	4.1	4.9	6.8	5.7	5.9	6.7
			下	1.9	1.8	2.6	2.9	2.7	2.6
			全	3.0	3.2	4.5	4.3	4.0	4.5
⑪	平潟湾内 N 35°19'28" E 139°37'48"	B	上	6.7	6.0	5.4	6.2	7.0	5.3
			下	4.6	4.7	3.8	4.8	4.5	4.8
			全	5.6	5.5	4.4	5.2	6.2	5.1
⑫	千鳥町沖 N 35°28'50" E 139°47'56"	B	上	3.8	4.2	6.0	5.8	5.1	5.5
			下	1.8	1.4	2.7	2.4	2.4	2.3
			全	2.7	2.8	3.9	4.2	3.9	3.7
⑬	扇島沖 N 35°27'27" E 139°45'05"	B	上	3.6	4.3	5.3	6.3	5.7	5.4
			下	1.8	1.5	2.5	2.9	2.5	2.3
			全	2.8	2.5	3.9	4.2	4.1	4.0

番号	測定地点	類型	層	47~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
⑭	本牧沖 N 35°24'00" E 139°41'28"	B	上	4.8	4.3	3.5	4.0	4.5	4.7
			下	2.9	1.7	1.2	1.6	1.8	1.4
			全	3.7	2.7	2.4	2.8	3.5	3.0
⑮	富岡沖 N 35°22'00" E 139°45'40"	B	上	4.7	3.9	3.9	4.4	3.5	4.3
			下	3.1	2.5	1.5	1.9	2.0	1.9
			全	3.7	3.2	2.8	3.1	2.7	3.4
16	平潟湾沖 N 35°20'00" E 139°39'42"	B	上	*1 3.9	3.6	3.6	3.8	3.7	4.1
			下	*1 2.9	2.4	2.2	2.4	2.1	2.0
			全	*1 3.4	3.1	2.7	3.0	2.6	3.3
⑯	大津湾 N 35°16'32" E 139°42'12"	B	上	4.0	3.0	2.8	3.6	3.3	4.0
			下	2.5	1.9	1.2	1.6	1.6	1.5
			全	3.1	2.2	2.0	2.5	2.7	2.5
⑰	浦賀港内 N 35°14'04" E 139°43'40"	B	上	3.1	2.6	2.5	2.3	2.8	2.5
			下	2.4	1.6	1.6	1.8	2.0	2.0
			全	2.7	1.9	2.0	2.1	2.5	2.3
⑲	久里浜港内 N 35°13'13" E 139°43'20"	B	上	3.7	3.0	2.1	2.3	4.0	2.7
			下	2.3	2.4	1.7	2.0	2.4	2.1
			全	2.9	2.8	1.9	2.3	3.0	2.5
⑳	中の瀬北 N 35°25'04" E 139°44'56"	A	上	4.6	4.8	3.9	4.0	4.1	4.4
			下	2.6	2.5	2.0	1.7	2.2	1.5
			全	3.5	3.3	2.9	2.9	3.6	2.9
㉑	中の瀬南 N 35°20'50" E 139°43'30"	A	上	4.1	3.7	3.4	3.0	3.3	4.0
			下	2.3	1.8	1.4	1.7	1.6	1.4
			全	3.2	2.7	2.3	2.4	2.7	2.6
㉒	第三海堡東 N 35°16'56" E 139°45'40"	A	上	3.2	2.7	1.9	2.1	3.3	2.8
			下	2.1	1.5	1.2	0.9	1.2	1.1
			全	2.6	2.1	1.6	1.6	2.4	1.9
㉓	浦賀沖 N 35°13'28" E 139°46'00"	A	上	2.9	2.9	2.0	2.4	2.8	3.3
			下	1.8	1.1	0.9	0.9	1.0	0.9
			全	2.2	2.0	1.6	1.7	1.9	2.0

注 * 1 : 49年度から56年度までの各年度の75%値の平均値

* 2 : 55年度から56年度までの各年度の75%値の平均値

4. 相模湾(COD) 75%値の推移

番号	測定地点	類型	層	55~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
1	江ノ島西 N 35°17'54" E 139°28'33"	A	上	4.3	5.2	3.4	4.6	3.8	2.8
			下	1.4	1.5	1.5	1.5	2.0	1.2
			全	2.9	3.5	2.4	3.0	2.7	2.2
②	辻堂沖 N 35°18'12" E 139°27'04"	A	上	1.9	2.4	1.4	2.6	2.6	1.9
			下	0.9	1.1	1.2	1.5	1.9	1.4
			全	1.5	1.8	1.4	2.0	2.2	1.7
③	城ヶ島沖 N 35°06'48" E 139°37'48"	A	上	2.1	1.7	2.0	1.8	1.6	1.8
			下	1.1	0.9	0.9	1.1	0.9	1.0
			全	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.5
4	城ヶ島西 N 35°07'50" E 139°36'00"	A	上	1.7	1.5	1.9	1.5	1.7	2.2
			下	0.9	0.9	1.1	0.9	0.9	1.0
			全	1.3	1.3	1.3	1.1	1.6	1.5
⑤	小網代湾 N 35°10'00" E 139°36'00"	A	上	1.4	1.8	1.3	1.7	1.9	2.0
			下	0.8	0.9	0.9	0.9	0.8	0.9
			全	1.1	1.3	1.2	1.2	1.5	1.3
6	小田和湾 N 35°12'45" E 139°36'35"	A	上	1.7	1.7	1.4	2.0	2.2	2.5
			下	1.3	1.4	1.4	1.5	1.8	1.4
			全	1.5	1.7	1.3	1.8	1.9	1.7
7	葉山沖 N 35°15'18" E 139°33'48"	A	上	1.8	1.7	1.3	1.5	2.0	2.2
			下	0.9	0.9	1.1	1.0	1.0	1.0
			全	1.3	1.4	1.1	1.1	1.5	1.5
⑧	由比ヶ浜沖 N 35°17'00" E 139°32'48"	A	上	1.5	1.4	1.1	1.8	2.0	1.7
			下	1.1	1.3	1.1	1.0	1.1	1.2
			全	1.3	1.3	1.1	1.3	1.7	1.5
9	七里ヶ浜沖 N 35°17'24" E 139°30'24"	A	上	1.6	1.7	1.5	2.4	2.5	1.6
			下	1.1	0.9	1.3	1.1	1.3	1.3
			全	1.4	1.2	1.4	2.0	1.9	1.5
10	茅ヶ崎沖 N 35°17'54" E 139°24'00"	A	上	1.9	3.1	1.6	1.8	1.7	2.3
			下	1.1	1.3	1.1	0.8	0.9	1.0
			全	1.5	2.3	1.4	1.3	1.5	1.8
11	平塚沖 N 35°18'12" E 139°21'12"	A	上	2.3	2.2	1.5	2.1	2.1	2.5
			下	1.2	1.4	1.4	1.5	1.2	1.3
			全	1.8	1.9	1.5	1.8	1.8	2.0
⑫	大磯沖 N 35°17'24" E 139°17'24"	A	上	1.7	2.0	2.1	2.5	1.5	1.8
			下	0.9	1.1	1.1	1.4	1.0	1.0
			全	1.3	1.3	1.7	1.9	1.2	1.3
13	湾央東 N 35°14'36" E 139°28'33"	A	上	1.9	1.6	1.4	1.0	1.7	1.8
			下	1.0	1.0	0.9	0.8	0.9	1.0
			全	1.3	1.2	1.1	0.9	1.3	1.5

番号	測定地点	類型	層	55~56年度 平均	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
⑭	湾央 N 35°14'36" E 139°22'36"	A	上	1.4	1.7	1.5	1.6	1.8	1.6
			下	0.9	1.0	0.9	0.8	1.0	0.8
			全	1.1	1.3	1.3	1.2	1.6	1.2
15	湾央西 N 35°14'36" E 139°16'36"	A	上	1.6	2.0	1.2	1.4	1.4	1.4
			下	1.0	1.0	0.7	0.8	0.6	0.8
			全	1.3	1.4	0.9	1.2	1.2	1.1
16	国府津沖 N 35°16'08" E 139°13'44"	A	上	1.6	1.4	1.4	1.6	1.1	1.7
			下	0.9	0.7	0.8	0.9	0.7	0.9
			全	1.2	0.9	1.3	1.1	1.0	1.3
17	小田原沖 N 35°14'36" E 139°11'24"	A	上	1.5	1.7	1.4	1.4	1.5	1.6
			下	0.8	0.9	0.8	0.9	0.8	0.8
			全	1.1	1.4	1.1	1.1	1.1	1.1
⑯	根府川沖 N 35°12'24" E 139°09'48"	A	上	1.6	1.5	1.4	1.2	1.9	1.5
			下	0.8	1.1	1.0	1.1	0.9	0.8
			全	1.2	1.3	1.1	1.1	1.4	1.2
19	真鶴沖 N 35°09'31" E 139°09'48"	A	上	1.8	1.5	1.8	1.8	1.6	1.7
			下	0.6	1.0	1.0	1.1	0.7	0.9
			全	1.3	1.4	1.3	1.4	1.5	1.2
⑳	吉浜沖 N 35°08'26" E 139°07'56"	A	上	1.5	1.7	1.4	2.1	2.1	1.4
			下	0.9	1.3	1.0	1.0	1.0	1.1
			全	1.3	1.5	1.2	1.3	1.3	1.3

表-3 生活環境項目類型別総括表(61年度)

水 域	項目 類 型	水素イオン濃度 (pH)			生物化学的 酸素要求量 (BOD)			化 学 的 酸 素 要 求 量 (COD)			浮遊物質量 (SS)		
		n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$
河 川	A	912	40	4.4	912	315	34.5	(912)	—	—	912	85	9.3
	B	144	4	2.8	144	8	5.6	(144)	—	—	144	3	2.1
	C	677	1	0.1	677	470	69.4	(677)	—	—	677	24	3.5
	D	989	2	0.2	989	521	52.7	(989)	—	—	982	23	2.3
	E	956	10	1.0	956	257	26.9	(956)	—	—	956	0	0
	計	3,679	57	1.5	3,679	1,571	42.7	(3,678)	—	—	3,671	135	3.7
湖 沼	AA (芦ノ湖)	48	1	2.1	(48)	—	—	48	48	100	48	14	29.2
	A (丹沢湖)	48	0	0	(48)	—	—	48	6	12.5	48	7	14.6
	河川A (相模湖)	60	0	0	60	1	1.7	(60)	—	—	60	9	15.0
	河川A (津久井湖)	48	9	18.8	48	10	20.8	(48)	—	—	48	3	6.3
	計	204	10	4.9	108 (96)	11	10.2	96 (108)	54	56.3	204	33	16.2
	A (相模湾)	240	3	1.3	—	—	—	240	21	8.8	—	—	—
海 域	A (東京湾)	48	0	0	—	—	—	48	18	37.5	—	—	—
	B (東京湾)	120	5	4.2	—	—	—	120	44	36.7	—	—	—
	C (東京湾)	108	0	0	—	—	—	108	0	0	—	—	—
	小計 (東京湾)	276	5	1.8	—	—	—	276	62	22.5	—	—	—
	計	516	8	1.6	—	—	—	516	83	16.1	—	—	—
	合計	4,399	75	1.7	3,787 (3,883)	1,582	41.8	612 (4,398)	137	22.4	3,875	168	4.3

注 1. n : 調査検体数 m : 環境基準値を超えた検体数 $\frac{m}{n} \times 100$: 環境基準値不適合率(%)
 2. ()内の数字は、環境基準は定められていないが測定した検体数を示す。ただし、合計欄の()内の数字は、環境基準が定められている検体を含む総計である。

溶存酸素料 (D.O.)			大腸菌群数			n-ヘキサン抽出物質(油分等)			全窒素 (T-N)	全磷 (T-P)	合計		
n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	n	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$
912	137	15.0	804	708	88.1	(80)	—	—	(480)	(480)	4,452 (6,404)	1,285	28.9
144	0	0	72	61	84.7	(12)	—	—	(72)	(72)	648 (948)	76	11.7
677	125	18.5	(180)	—	—	(36)	—	—	(275)	(275)	2,708 (4,151)	620	22.9
989	30	3.3	(215)	—	—	(72)	—	—	(455)	(455)	3,949 (6,135)	576	14.6
957	92	9.6	(201)	—	—	(67)	—	—	(441)	(441)	3,827 (5,933)	359	9.4
3,679	384	10.4	876 (596)	769	87.8	(267)	—	—	(1,723)	(1,723)	15,584 (23,571)	2,916	18.7
48	22	45.8	48	21	43.8	(48)	—	—	(48)	(48)	240 (432)	106	44.2
48	14	29.2	48	0	0	(48)	—	—	(48)	(48)	240 (432)	27	11.3
60	2	3.3	60	36	60	(60)	—	—	(60)	(60)	300 (540)	48	16.0
48	1	2.1	48	17	35.4	(48)	—	—	(48)	(48)	240 (432)	40	16.7
204	39	19.1	204	74	36.3	(204)	—	—	(204)	(204)	1,020 (1,836)	221	21.7
240	99	41.3	240	24	10	240	0	0	(240)	(240)	1,200 (1,680)	147	12.3
48	17	35.4	48	3	6.3	48	0	0	(48)	(48)	240 (336)	38	15.8
120	7	5.8	(120)	—	—	120	0	0	(120)	(120)	480 (840)	56	11.7
108	0	0	(108)	—	—	(108)	—	—	(108)	(108)	324 (756)	0	0
276	24	8.7	48 (228)	3	6.3	168 (108)	0	0	(276)	(276)	1,044 (1,932)	94	9.0
516	123	23.8	288 (228)	27	9.4	408 (108)	0	0	(516)	(516)	2,244 (3,612)	241	10.7
4,399	546	12.4	1,368 (2,192)	870	63.6	408 (987)	0	0	(2,443)	(2,443)	18,848 (29,019)	3,378	17.9

表-4 生活環境項目の環境基準値を超えた割合

水域	項目	年 度				
		57	58	59	60	n
河川	水素イオン濃度(pH)	3,672	3,656	3,642	3,628	3,679
	生物化学的酸素要求量(BOD)	3,672	3,656	3,642	3,628	3,679
	浮遊物質量(SS)	3,672	3,656	3,642	3,628	3,671
	溶存酸素量(DO)	3,672	3,653	3,642	3,628	3,679
	大腸菌群数	876	876	862	866	876
相模湖	水素イオン濃度(pH)	60	60	60	60	60
	生物化学的酸素要求量(BOD)	60	60	60	60	60
	浮遊物質量(SS)	60	60	60	60	60
	溶存酸素量(DO)	60	60	60	60	60
	大腸菌群数	60	60	60	60	60
津久井湖	水素イオン濃度(pH)	45	47	48	48	48
	生物化学的酸素要求量(BOD)	45	47	48	48	48
	浮遊物質量(SS)	45	47	48	48	48
	溶存酸素量(DO)	45	47	48	48	48
	大腸菌群数	45	47	48	48	48
芦ノ湖	水素イオン濃度(pH)	48	48	48	48	48
	化学的酸素要求量(COD)	48	48	48	48	48
	浮遊物質量(SS)	48	48	48	48	48
	溶存酸素量(DO)	48	48	48	48	48
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
丹沢湖	水素イオン濃度(pH)	48	48	48	48	48
	化学的酸素要求量(COD)	48	48	48	48	48
	浮遊物質量(SS)	48	48	48	48	48
	溶存酸素量(DO)	48	48	48	48	48
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
東京湾	水素イオン濃度(pH)	276	276	276	276	276
	化学的酸素要求量(COD)	276	276	276	276	276
	溶存酸素量(DO)	276	276	276	276	276
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
	n-ヘキサン抽出物質	168	168	168	168	168
相模湾	水素イオン濃度(pH)	240	240	240	240	240
	化学的酸素要求量(COD)	240	240	240	240	240
	溶存酸素量(DO)	240	240	240	240	240
	大腸菌群数	240	240	240	240	240
	n-ヘキサン抽出物質	240	240	240	240	240

注 n : 調査検体数 m : 環境基準値を超えた検体数

m/n × 100 : 環境基準値不適合率(%)

m					m/n × 100				
57	58	59	60	61	57	58	59	60	61
22	20	47	44	57	0.6	0.5	1.3	1.2	1.5
1,681	1,637	1,842	1,510	1,571	45.8	44.8	50.6	41.6	42.7
211	143	72	144	135	5.7	3.9	2.0	4.0	3.7
384	341	545	425	384	10.5	9.3	15.0	11.7	10.4
767	741	739	742	769	87.6	84.6	85.7	85.7	87.8
6	2	4	8	0	10.0	3.3	6.7	13.3	0
11	7	14	15	1	18.3	11.7	23.3	25.0	1.7
11	4	4	4	9	18.3	6.7	6.7	6.7	15.0
6	2	8	4	2	10.0	3.3	13.3	6.7	3.3
34	46	37	30	36	56.7	76.7	61.7	50.0	60.0
3	10	3	2	9	6.7	21.3	6.3	4.2	18.8
3	15	12	7	10	6.7	31.9	25.0	14.6	20.8
6	2	1	0	3	13.3	4.3	2.1	0	6.3
4	1	9	6	1	8.9	2.1	18.8	12.5	2.1
17	14	8	8	17	37.8	29.8	16.7	16.7	35.4
0	3	0	0	1	0	6.3	0	0	2.1
48	40	46	42	48	100	83.3	95.8	87.5	100
18	29	21	21	14	37.5	60.4	43.8	43.8	29.2
23	17	14	17	22	47.9	35.4	29.2	35.4	45.8
33	15	13	30	21	68.8	31.3	27.1	62.5	43.8
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	1	4	1	6	8.3	2.1	8.3	2.1	12.5
17	15	0	11	7	35.4	31.3	0	22.9	14.6
1	3	13	13	14	2.1	6.3	27.1	27.1	29.2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	15	17	29	5	5.4	5.4	6.2	10.5	1.8
62	56	76	77	62	22.5	20.3	27.5	27.9	22.5
26	27	25	28	24	9.4	9.8	9.1	10.1	8.7
1	1	0	3	3	2.1	2.1	0	6.3	6.3
0	1	2	3	0	0	0.6	1.2	1.8	0
12	28	11	17	3	5.0	11.7	4.6	7.1	1.3
32	19	29	30	21	13.3	7.9	12.1	12.5	8.8
105	132	83	92	99	43.8	55.0	34.6	38.3	41.3
21	30	36	21	24	8.8	12.5	15.0	8.8	10.0
1	2	0	0	0	0.4	0.8	0	0	0

表-5 健康項目の環境基準値を超えた割合

水域	項目	年 度				
		57	58	59	60	n
河川	カドミウム	1,808	1,807	1,670	1,669	1,683
	シアソン	1,808	1,807	1,670	1,669	1,683
	有機燐	82	76	75	76	76
	鉛	1,808	1,807	1,670	1,669	1,683
	クロム(6価)	1,808	1,807	1,670	1,669	1,683
	ヒ素	1,808	1,807	1,670	1,669	1,683
	総水銀	1,848	1,847	1,710	1,709	1,723
	アルキル水銀	62	62	61	62	62
	PCB	76	76	75	76	76
	計	11,108	11,096	10,271	10,268	10,352
湖沼 (芦相ノ模湖湖 ・丹津沢久井湖湖)	カドミウム	34	33	34	34	34
	シアソン	34	33	34	34	34
	有機燐	34	33	34	34	34
	鉛	34	33	34	34	34
	クロム(6価)	34	33	34	34	34
	ヒ素	34	33	34	34	34
	総水銀	203	203	204	204	204
	アルキル水銀	34	33	34	34	34
	PCB	34	33	34	34	34
	計	475	467	476	476	476
海域 (東相模湾)	カドミウム	516	516	516	516	516
	シアソン	516	516	516	516	516
	有機燐	86	86	86	86	86
	鉛	516	516	516	516	516
	クロム(6価)	516	516	516	516	516
	ヒ素	516	516	516	516	516
	総水銀	516	516	516	516	516
	アルキル水銀	86	86	86	86	86
	PCB	86	86	86	86	86
	計	3,354	3,354	3,354	3,354	3,354

注 1. n : 調査検体数 m : 環境基準値を超えた検体数 $m/n \times 100$: 環境基準値不適合率(%)

表-6 特殊項目の判定値を超えた割合

水域	項目	年 度				
		n 57	n 58	n 59	n 60	n 61
河川	フェノール	908	908	881	883	892
	銅	915	908	881	883	892
	亜鉛	910	908	881	883	892
	溶解性鉄	908	908	881	883	892
	溶解性マンガン	908	908	881	883	892
	総クロム	125	75	76	76	76
	フッ素	908	908	881	883	892
	ニッケル	436	458	456	457	462
計		6,018	5,981	5,818	5,831	5,890
(芦相ノ模湖湖・・丹津沢久井湖湖)	フェノール	34	33	34	34	34
	銅	34	33	34	34	34
	亜鉛	34	33	34	34	34
	溶解性鉄	34	33	34	34	34
	溶解性マンガン	34	33	34	34	34
	総クロム	34	33	34	34	34
	フッ素	34	33	34	34	34
	ニッケル	34	33	34	34	34
計		272	264	272	272	272
(東相模湾)	フェノール	86	86	86	86	86
	銅	86	86	86	86	86
	亜鉛	86	86	86	86	86
	溶解性鉄	86	86	86	86	86
	溶解性マンガン	86	86	86	86	86
	総クロム	—	—	—	—	—
	フッ素	86	86	86	86	86
	ニッケル	86	86	86	86	86
計		602	602	602	602	602

注 1. n : 調査検体数 m : 判定値を超えた検体数 $m/n \times 100$: 判定値を超えた割合

m					$m/n \times 100$				
57	58	59	60	61	57	58	59	60	61
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	1	0	0	0	0	0.1	0	0
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.1
0	3	1	0	5	0	0.3	0.1	0	0.6
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.1
0	1	0	0	1	0	0.2	0	0	0.2
0	4	2	0	8	0	0.1	0.1 以下	0	0.1
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	2.9	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0.4	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表-7 BOD (COD) の環境基準達成状況の推移

(1) 河 川

番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 名	類型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 地 点 数	達 成 状 況					
						56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
1	※多摩川下流	D	ハ	45	1	○	○	○	○	○	○
2	※〃中流	C	ハ	45	2	× ₂					
3	鶴見川下流	E	ハ	45	2	× ₁	× ₁	× ₁	○	× ₁	○
4	※〃上流	D	ハ	45	1	× ₁					
5	相模川中流	A	ロ	45	1	○	× ₁	○	○	○	○
6	下山川	E	ロ	46	1	○	○	○	× ₁	○	○
7	田越川	E	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
8	滑川	E	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
9	神戸川	E	ハ	46	1	× ₁					
10	※境川	D	ハ	46	1	× ₁					
11	引地川	D	ハ	46	1	× ₁	× ₁	× ₁	○	○	× ₁
12	金目川下流	C	ハ	46	1	× ₁					
13	〃上流	A	ハ	46	1	× ₁					
14	葛川	C	ハ	46	1	× ₁					
15	中村川	C	ハ	46	1	× ₁	○	○	○	× ₁	× ₁
16	森戸川 (小田原市)	D	ハ	46	1	× ₁					
17	酒匂川上流	A	ロ	46	1	○	○	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁
18	山王川	E	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
19	早川	A	ハ	46	1	○	○	○	× ₁	○	○
20	新崎川	B	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
21	千歳川	B	ハ	46	1	× ₁	○	○	○	○	○

番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 名	類型	達成期間	指定年度	環 境 基 準 地 点 数	達 成 状 況					
						56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
22	入江川	E	ハ	46	1	×	×	×	×	×	×
23	帷子川	E	ハ	46	1	×	×	×	×	×	×
24	大岡川	E	ハ	46	1	×	○	×	×	○	○
25	宮川	E	ハ	46	1	×	×	×	×	×	○
26	侍従川	E	ハ	46	1	×	○	○	○	○	○
27	鷹取川	E	ハ	46	1	×	×	×	×	×	×
28	平作川	E	ハ	46	1	×	○	○	○	○	○
29	森戸川 (葉山町)	E	ハ	46	1	×	×	×	×	○	×
30	相模川下流	C	イ	47	1	○	○	○	○	○	○
31	*相模川上流(2) (相模湖)	A	ハ	47	1	○	○	○	×	○	○
32	" (3) (津久井湖)	A	イ	47	1	○	○	○	○	○	○
33	松越川	E	ハ	55	1	×	×	×	×	×	×
34	酒匂川下流	B	イ	55	1	○	○	○	○	○	○

(2) 湖 沼

番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 名	類型	達成期間	指定年度	環 境 基 準 地 点 数	達 成 状 況					
						56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
1	芦ノ湖	AA	ハ	47	4	×	×	×	×	×	×
2	丹沢湖	A	イ	54	1	○	○	○	○	○	○

(3) 海域

番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 名	類型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 地 点 数	達 成 状 況					
						56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
1	東京湾(6)	C	イ	46	5	○	○	○	○	○	○
2	" (7)	C	イ	46	1	○	○	○	○	○	○
3	" (8)	C	イ	46	1	○	○	○	○	○	○
4	* " (9)	B	ハ	46	1	× ₁					
5	" (10)	B	ロ	46	1	× ₁					
6	* " (12)	B	イ	46	4	× ₄	× ₁	× ₂	× ₃	× ₃	× ₃
7	" (13)	B	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
8	" (14)	B	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
9	" (15)	B	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
10	* " (16)	A	ロ	46	2	× ₂					
11	* " (17)	A	イ	46	2	× ₁	× ₁	○	○	× ₁	○
12	相模湾(1)	A	ハ	54	1	○	○	○	○	× ₁	○
13	" (2)	A	イ	54	7	○	○	○	○	○	○

注 1. 環境基準の達成水域の判定について

- (1) 環境基準が達成されているか否かの判定は、環境基準点における 75% 値が基準値以下であるものを達成地点とした。
- (2) 1 水域において複数の環境基準点を有する場合は、全ての環境基準点において基準が達成されている場合のみ達成水域とした。

2. * : 県際水域

3. 達成状況の記述方法について

○ : 環境基準達成

× : 環境基準未達成

数字 : 基準を満足しない地点数

4. 県際水域についての環境基準達成状況は、本県の環境基準点のみで判定した。

表-8 BOD(COD)の環境基準達成状況の推移

1 河 川

類型	あてはめ水域数	環境基準達成水域数					
		56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
A	4	3 (75)	3 (75)	2 (50)	1 (25)	2 (50)	2 (50)
B	3	2 (67)	3 (100)	3 (100)	3 (100)	3 (100)	3 (100)
C	5	1 (20)	2 (40)	2 (40)	2 (40)	1 (20)	1 (20)
D	5	1 (20)	1 (20)	1 (20)	2 (40)	2 (40)	1 (20)
E	15	4 (27)	7 (47)	6 (40)	6 (40)	8 (53)	9 (60)
計	32	13 (41)	18 (56)	16 (50)	15 (47)	18 (56)	18 (56)

2 湖 沼

あてはめ 水域名	類型	あてはめ 水域数	環境基準達成水域数					
			56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
津久井湖	河川A	1	1	1	1	0	1	1
相模湖	〃A	1	1	1	1	1	1	1
芦ノ湖	湖沼AA	1	0	0	0	0	0	0
丹沢湖	〃A	1	1	1	1	1	1	1
計		4	3 (75)	3 (75)	3 (75)	3 (75)	3 (75)	3 (75)

3 海 域

あてはめ 水域名	類型	あてはめ 水域数	環境基準達成水域数					
			56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
東京湾	A	2	0 (0)	0 (0)	1 (50)	1 (50)	0 (0)	1 (50)
	B	6	3 (50)	3 (50)	3 (50)	3 (50)	3 (50)	3 (50)
	C	3	3 (100)	3 (100)	3 (100)	3 (100)	3 (100)	3 (100)
小計		11	6 (55)	6 (55)	7 (64)	7 (64)	6 (55)	7 (64)
相模湾	A	2	2 (100)	2 (100)	2 (100)	2 (100)	1 (50)	2 (100)
計		13	8 (62)	8 (62)	9 (69)	9 (69)	7 (54)	9 (69)

(注) ()は環境基準達成率%

